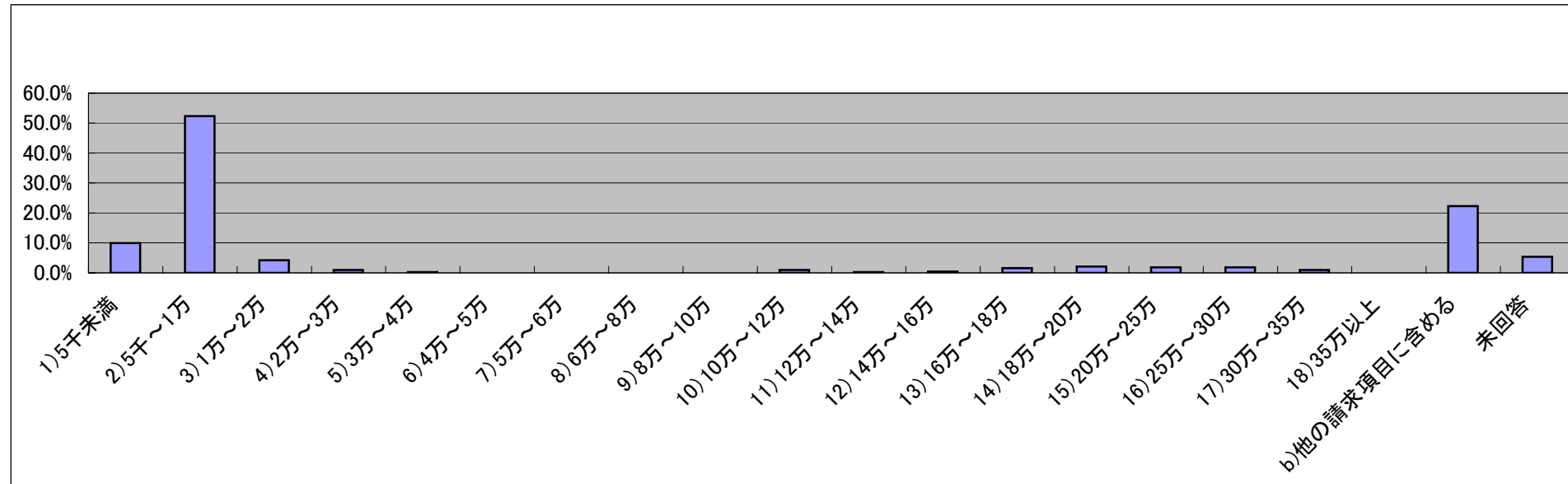


1. 事務、交通費等

(1)特許庁へのオンライン手数料

質問1： 特許出願等の出願手続((a),(b)のいずれか一方を回答)

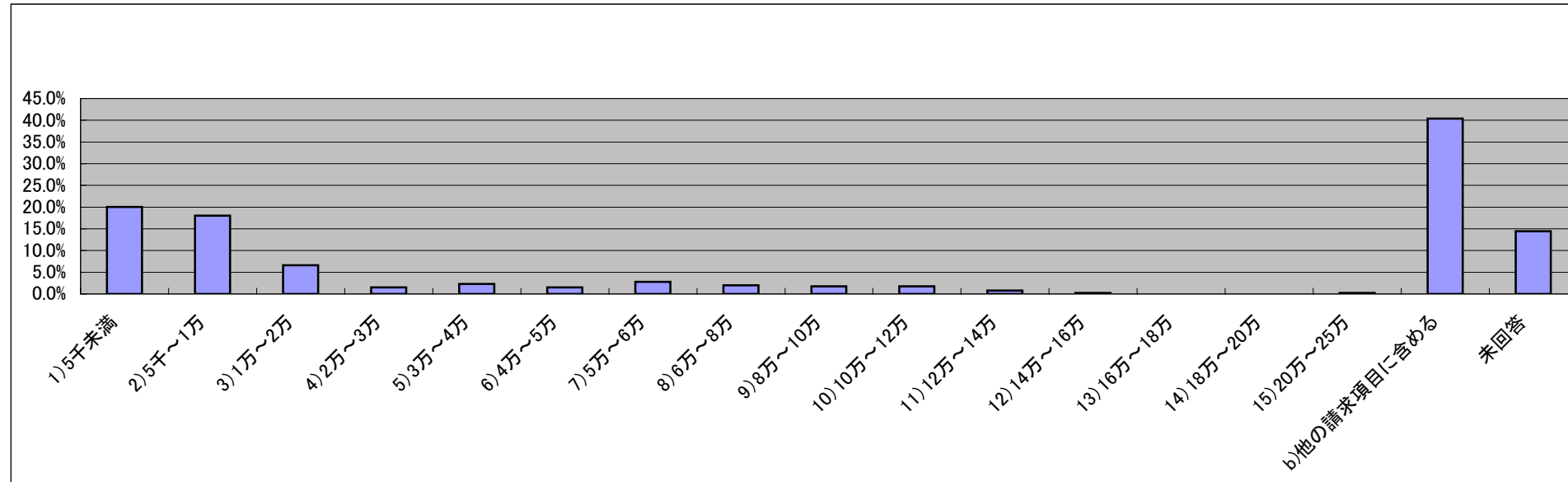
1)5千未満	2)5千～1万	3)1万～2万	4)2万～3万	5)3万～4万	6)4万～5万	7)5万～6万	8)6万～8万	9)8万～10万	10)10万～12万	11)12万～14万	12)14万～16万	13)16万～18万	14)18万～20万	15)20万～25万	16)25万～30万	17)30万～35万	18)35万以上	b)他の請求項目に含める	未回答	無効	合計
43	225	18	4	1	0	0	0	0	4	1	2	7	9	8	8	4	0	96	23	1	430
10.0%	52.3%	4.2%	0.9%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.2%	0.5%	1.6%	2.1%	1.9%	1.9%	0.9%	0.0%	22.3%	5.3%		100.0%



(解説) 出願をオンラインで行うための手数料です。

質問2： 出願以外の手続(例えば、出願審査請求、意見書・補正書等)((a),(b)のいずれか一方を回答)

1)5千未満	2)5千～1万	3)1万～2万	4)2万～3万	5)3万～4万	6)4万～5万	7)5万～6万	8)6万～8万	9)8万～10万	10)10万～12万	11)12万～14万	12)14万～16万	13)16万～18万	14)18万～20万	15)20万～25万	16)25万～30万	17)30万～35万	18)35万以上	b)他の請求項目に含める	未回答	無効	合計
79	71	26	6	9	6	11	8	7	7	3	1	0	0	1	0	0	0	159	57	0	394
20.1%	18.0%	6.6%	1.5%	2.3%	1.5%	2.8%	2.0%	1.8%	1.8%	0.8%	0.3%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	40.4%	14.5%		100.0%

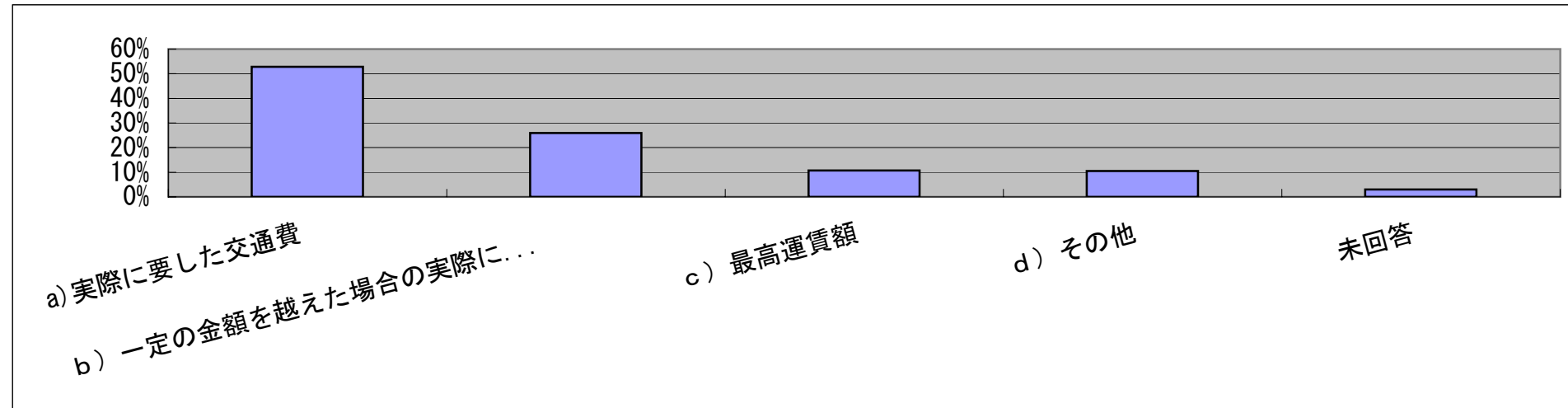


(解説) 出願以外の手続きをオンラインで行うための手数料です。

(2)交通費・日当等

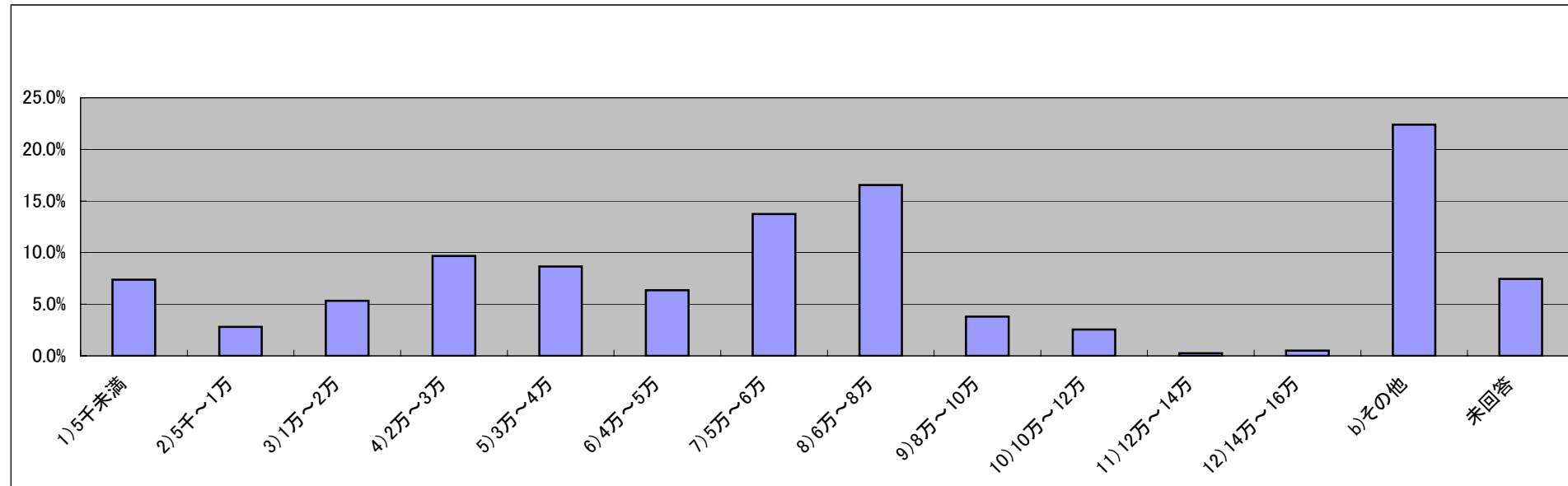
質問1:交通費((a)~(d)のいずれか一方を回答)

a)実際に要した交通費	b)一定の金額を越えた場合の実際に要した交通費	c)最高運賃額	d)その他	未回答	合計
232	114	47	46	13	439
53%	26%	11%	10%	3%	100%



質問2: 日当((a),(b)のいずれか一方を回答)

1)5千未満	2)5千~1万	3)1万~2万	4)2万~3万	5)3万~4万	6)4万~5万	7)5万~6万	8)6万~8万	9)8万~10万	10)10万~12万	11)12万~14万	12)14万~16万	13)16万~18万	14)18万~20万	15)20万~25万	16)25万~30万	17)30万~35万	18)35万以上	b)その他	未回答	無効	合計
29	11	21	38	34	25	54	65	15	10	1	2	0	0	0	0	0	0	88	59	0	393
7.4%	2.8%	5.3%	9.7%	8.7%	6.4%	13.7%	16.5%	3.8%	2.5%	0.3%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	22.4%	7.5%		100.0%

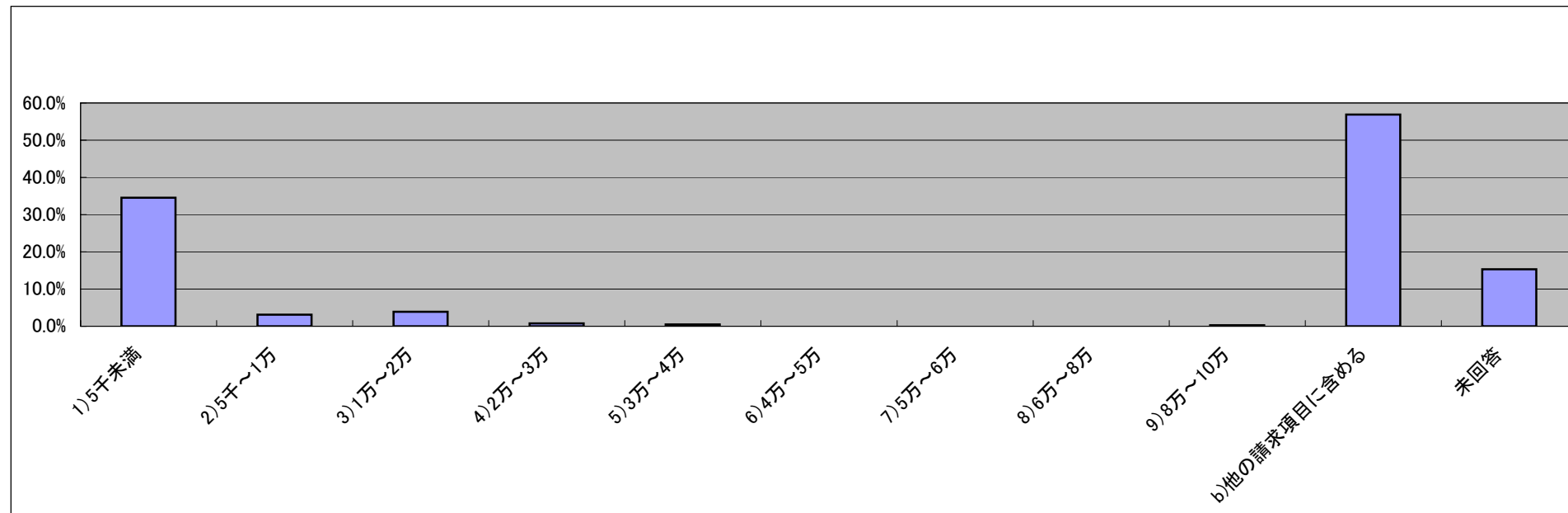


(解説) 遠地出張の移動などのため1日の相当時間を費やしたことに對する費用です。
緊急性やその間に行う業務を含めるか否かなど、内容によって幅があります。

(3)ファイル管理料

質問1:出願等の手続をしたときの処分確定までのファイル管理料

1)5千未満	2)5千~1万	3)1万~2万	4)2万~3万	5)3万~4万	6)4万~5万	7)5万~6万	8)6万~8万	9)8万~10万	10)10万~12万	11)12万~14万	12)14万~16万	13)16万~18万	14)18万~20万	15)20万~25万	16)25万~30万	17)30万~35万	18)35万以上	b)他の請求項目に含める	未回答	無効	合計
133	12	15	3	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	219	59	0	385
34.5%	3.1%	3.9%	0.8%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	56.9%	15.3%		100.0%

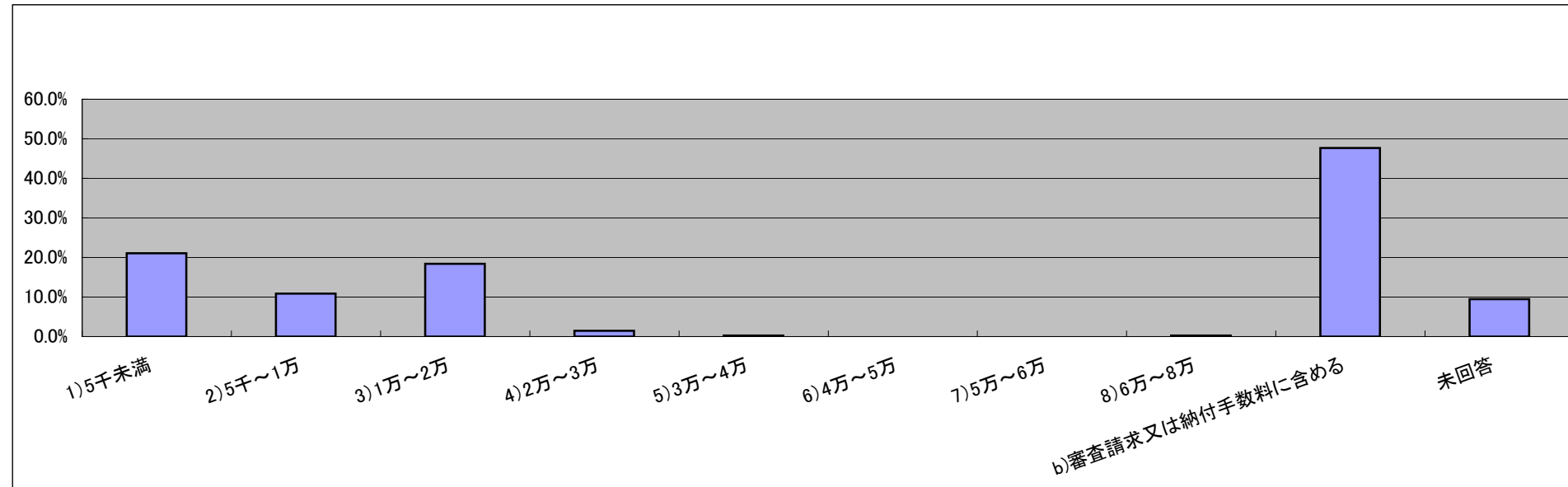


(解説) 特許庁からの通知や指令などに応じていつでも取り出せるように、出願した書類一式とその後に発生する手続書類を管理・保管しておくための費用

(4)期限管理費

質問1:審査請求又は特許料納付の期限管理料

1)5千未満	2)5千～1万	3)1万～2万	4)2万～3万	5)3万～4万	6)4万～5万	7)5万～6万	8)6万～8万	9)8万～10万	10)10万～12万	11)12万～14万	12)14万～16万	13)16万～18万	14)18万～20万	15)20万～25万	16)25万～30万	17)30万～35万	18)35万以上	b)審査請求又は納付手数料に含め	未回答	無効	合計
87	45	76	6	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	197	39	0	413
21.1%	10.9%	18.4%	1.5%	0.2%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	47.7%	9.4%		100.0%



(解説) 審査請求期間や年金の納付期間などは、期限内に審査請求や年金の納付をしないと権利の失効を招く極めて重要な期間です。期限管理料は、これらの期間満了前に依頼人にこれらの期限の到来を通知する期限管理の手数料です。

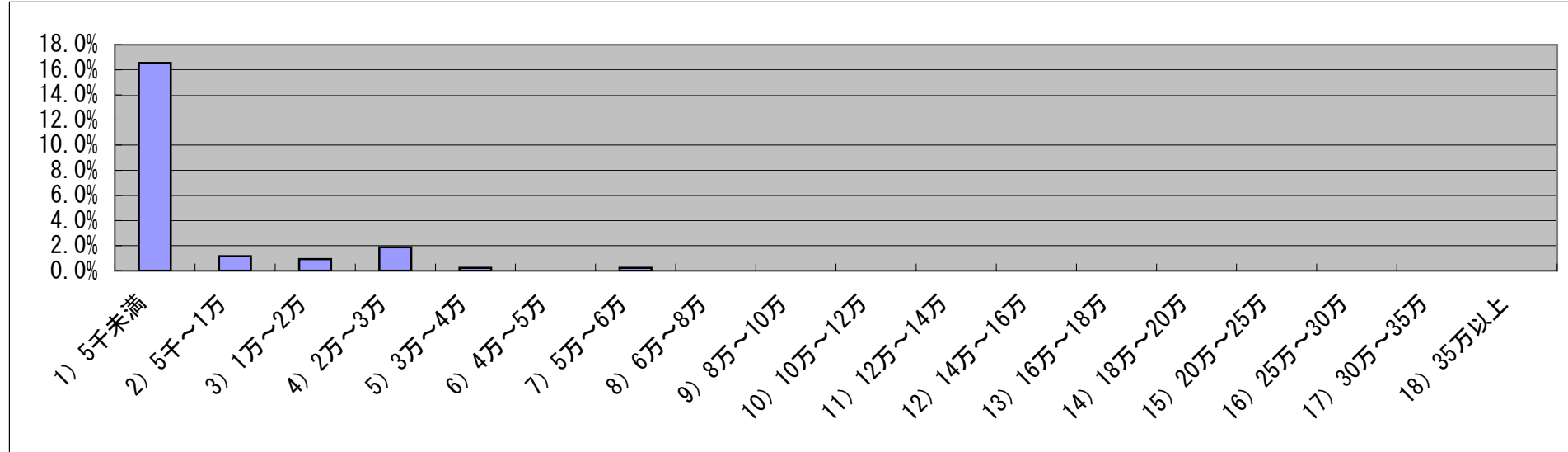
2. 相談業務

質問1: 依頼人からの説明聴取、発明内容拡張又は抽象化のための助言を含む打合せを行った後に特許出願をしたときの相談料

(1) 手続きに結びついた相談

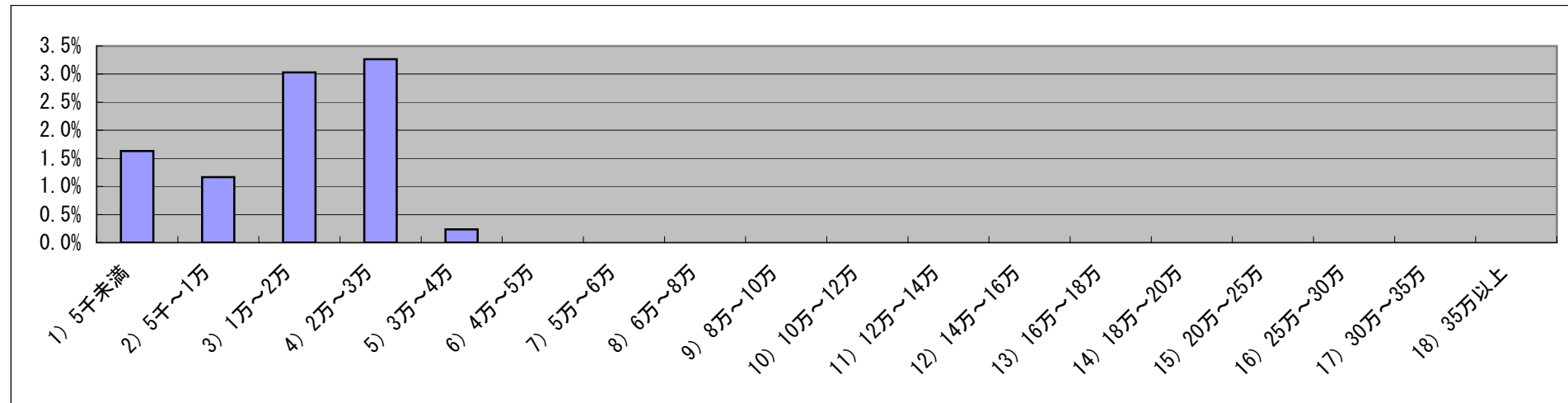
(a) 一律に一定の額

1) 5千未満	2) 5千～1万	3) 1万～2万	4) 2万～3万	5) 3万～4万	6) 4万～5万	7) 5万～6万	8) 6万～8万	9) 8万～10万	10) 10万～12万	11) 12万～14万	12) 14万～16万	13) 16万～18万	14) 18万～20万	15) 20万～25万	16) 25万～30万	17) 30万～35万	18) 35万以上
71	5	4	8	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16.6%	1.2%	0.9%	1.9%	0.2%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



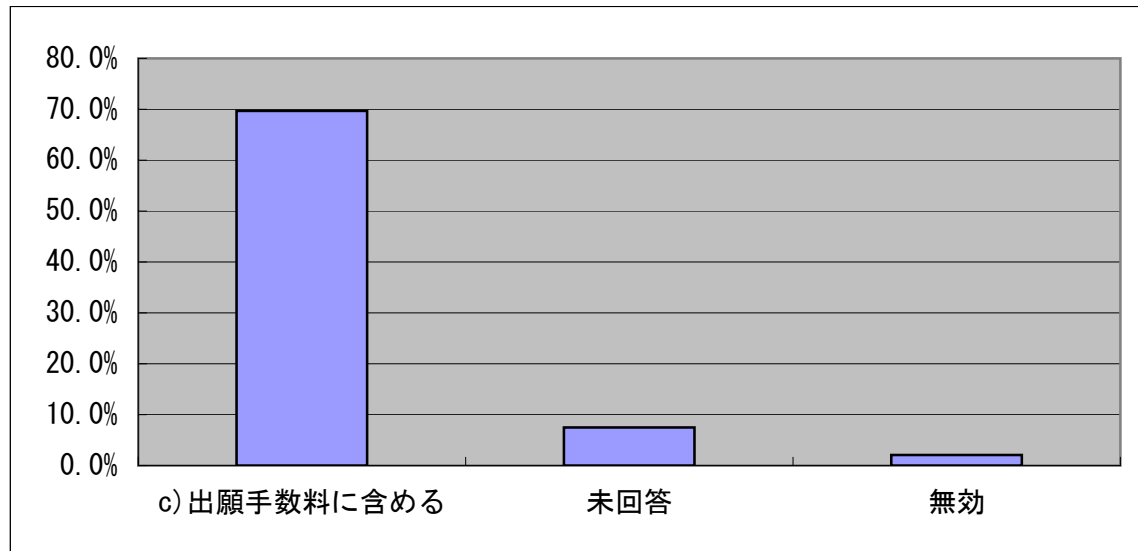
(b) 1時間あたり以下の金額に所要時間を乗じた額

1) 5千未満	2) 5千～1万	3) 1万～2万	4) 2万～3万	5) 3万～4万	6) 4万～5万	7) 5万～6万	8) 6万～8万	9) 8万～10万	10) 10万～12万	11) 12万～14万	12) 14万～16万	13) 16万～18万	14) 18万～20万	15) 20万～25万	16) 25万～30万	17) 30万～35万	18) 35万以上
7	5	13	14	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1.6%	1.2%	3.0%	3.3%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



(c)出願料金に含めて請求

c)出願手	未回答	無効	合計
299	32	9	429
69.7%	7.5%	2.1%	100.0%



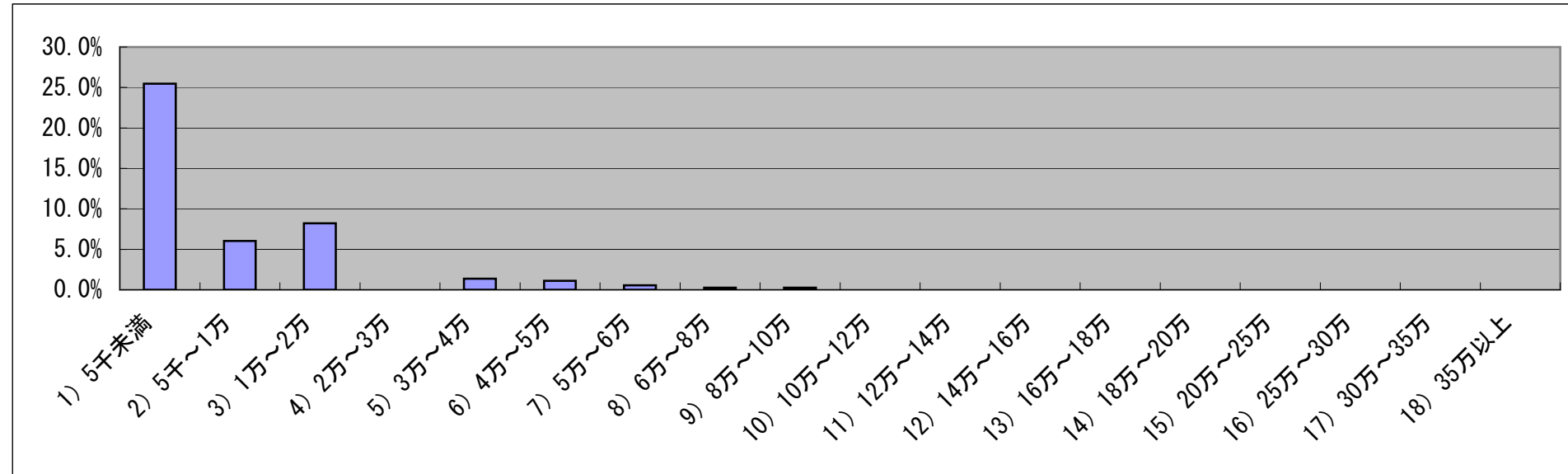
(解説) 依頼人から提示された発明は、往々にして具体的過ぎ、そのまま権利化したのでは、少し改変しただけの模倣品も抑えることのできない範囲の狭い特許になってしまうことがあります。
発明内容の拡張又は抽象化は、弁理士が公知技術を参照し依頼人と相談しながら、発明内容を、特許される最大限まで拡張し、抽象化して、少しの改変では特許の範囲を逃れられないようにするための検討で、出願業務の中の重要なステップです。

(2) 手続に結びつかない相談

質問1: 依頼人からの説明聴取、発明内容拡張又は抽象化のための助言等を含む相談打合せを行った結果、特許出願をしないことになったときの相談料(検討料)

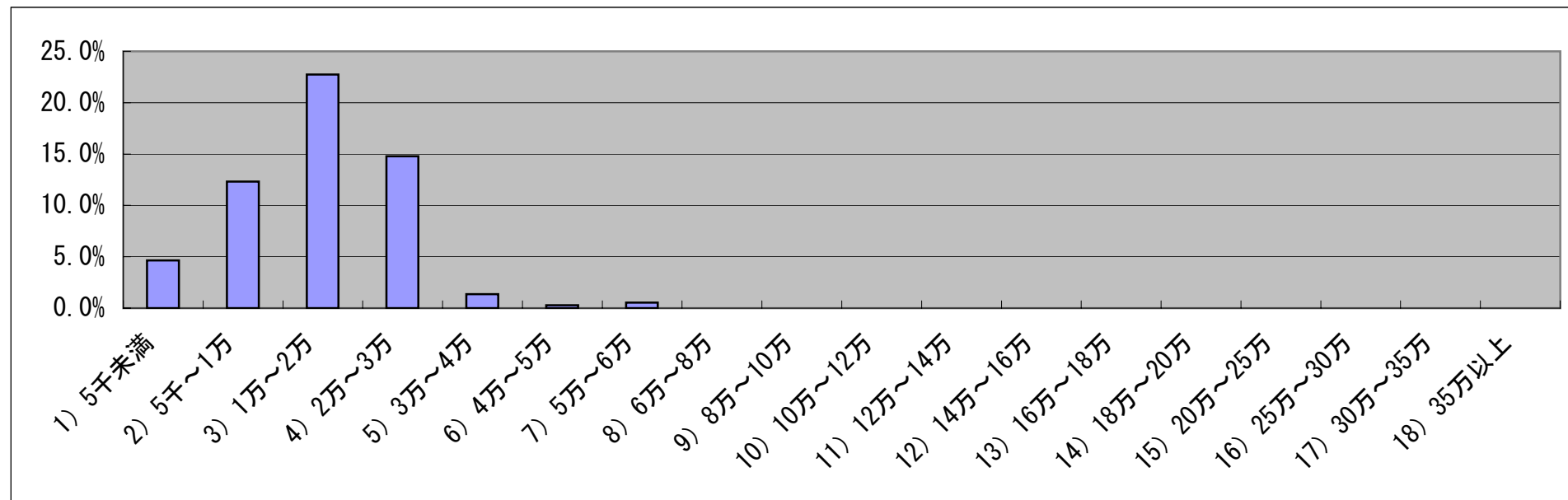
(a) 一律に一定の額

1) 5千未満	2) 5千~1万	3) 1万~2万	4) 2万~3万	5) 3万~4万	6) 4万~5万	7) 5万~6万	8) 6万~8万	9) 8万~10万	10) 10万~12万	11) 12万~14万	12) 14万~16万	13) 16万~18万	14) 18万~20万	15) 20万~25万	16) 25万~30万	17) 30万~35万	18) 35万以上
93	22	30	0	5	4	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25.5%	6.0%	8.2%	0.0%	1.4%	1.1%	0.5%	0.3%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



(b) 1時間あたり以下の金額に所要時間を乗じた額

1) 5千未満	2) 5千~1万	3) 1万~2万	4) 2万~3万	5) 3万~4万	6) 4万~5万	7) 5万~6万	8) 6万~8万	9) 8万~10万	10) 10万~12万	11) 12万~14万	12) 14万~16万	13) 16万~18万	14) 18万~20万	15) 20万~25万	16) 25万~30万	17) 30万~35万	18) 35万以上
17	45	83	54	5	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4.7%	12.3%	22.7%	14.8%	1.4%	0.3%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



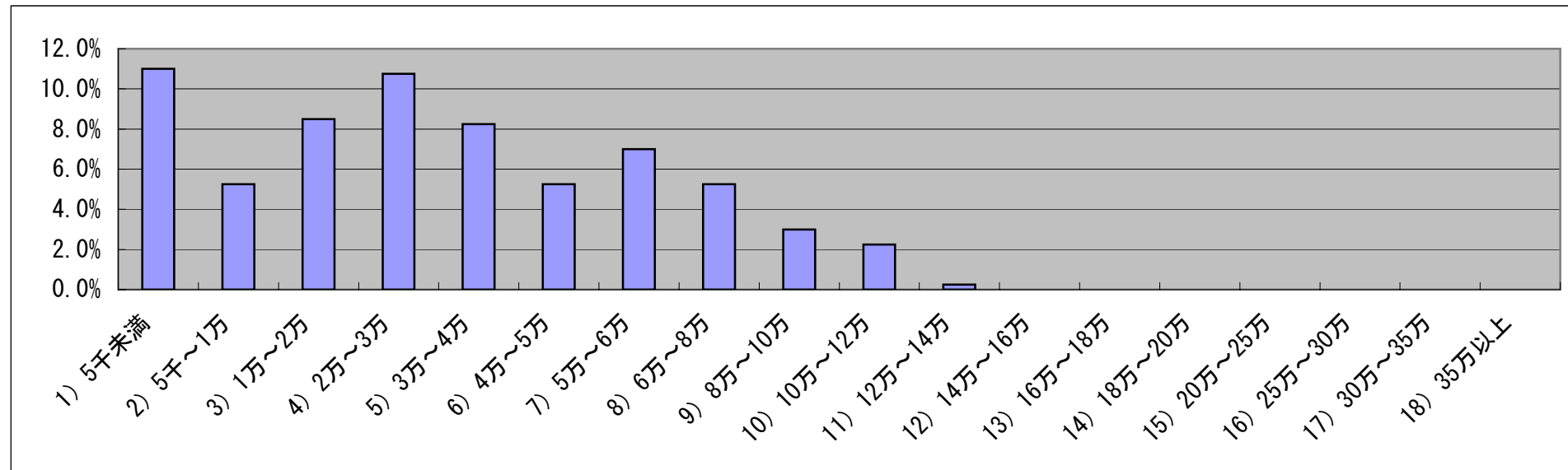
未回答	無効	合計
66	8	365
18.1%	2.2%	100.0%

3. 調査業務

質問1: 特許出願のための先行技術の簡易調査の調査料

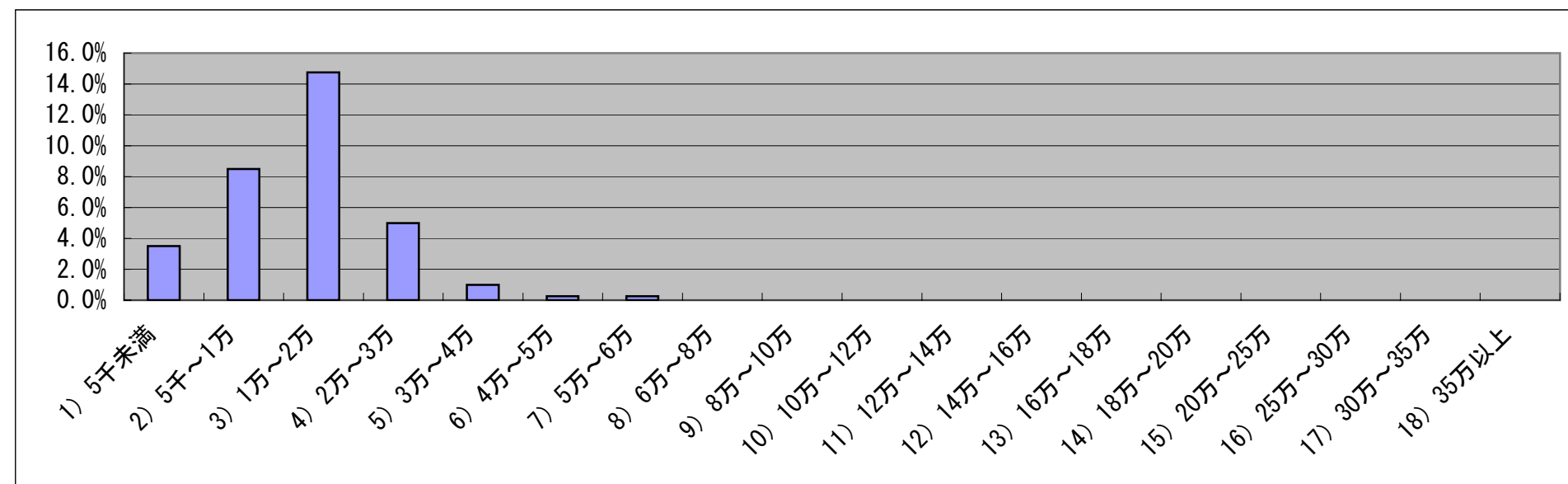
(a) 一律に一定の額

1) 5千未満	2) 5千~1万	3) 1万~2万	4) 2万~3万	5) 3万~4万	6) 4万~5万	7) 5万~6万	8) 6万~8万	9) 8万~10万	10) 10万~12万	11) 12万~14万	12) 14万~16万	13) 16万~18万	14) 18万~20万	15) 20万~25万	16) 25万~30万	17) 30万~35万	18) 35万以上
44	21	34	43	33	21	28	21	12	9	1	0	0	0	0	0	0	0
11.0%	5.3%	8.5%	10.8%	8.3%	5.3%	7.0%	5.3%	3.0%	2.3%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



(b) 1時間あたり以下の金額に所要時間を乗じた額

1) 5千未満	2) 5千~1万	3) 1万~2万	4) 2万~3万	5) 3万~4万	6) 4万~5万	7) 5万~6万	8) 6万~8万	9) 8万~10万	10) 10万~12万	11) 12万~14万	12) 14万~16万	13) 16万~18万	14) 18万~20万	15) 20万~25万	16) 25万~30万	17) 30万~35万	18) 35万以上
14	34	59	20	4	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3.5%	8.5%	14.8%	5.0%	1.0%	0.3%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



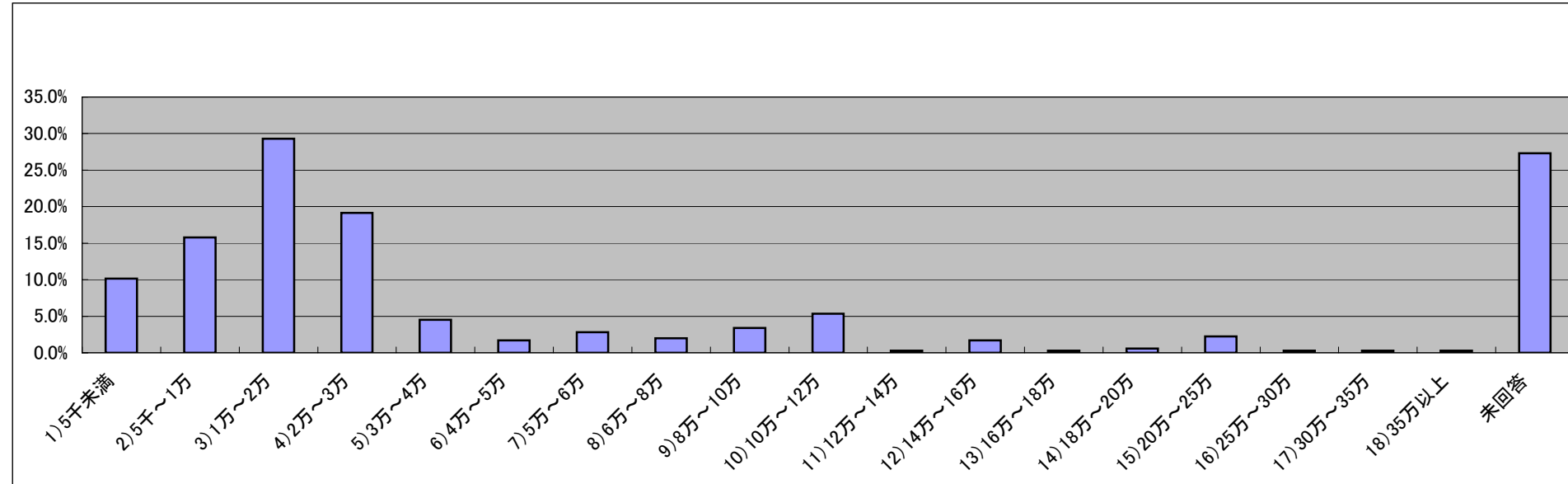
(解説) 特許出願の前に同じような技術の内容の発明が既に出願されたり、特許されたりしていないかを簡易的に調査するための手数料です。先行技術と対比して発明の特徴点を明確にしたり、無駄な出願をしないために行う調査です。

未回答	無効	合計
59	5	400
14.8%	1.3%	100.0%

質問2:無効審判請求のための無効原因調査の依頼を受けたときの調査料

(a)1時間あたり以下の金額に所要時間に乗じた額

1)5千未満	2)5千～1万	3)1万～2万	4)2万～3万	5)3万～4万	6)4万～5万	7)5万～6万	8)6万～8万	9)8万～10万	10)10万～12万	11)12万～14万	12)14万～16万	13)16万～18万	14)18万～20万	15)20万～25万	16)25万～30万	17)30万～35万	18)35万以上	未回答	無効	合計
36	56	104	68	16	6	10	7	12	19	1	6	1	2	8	1	1	1	97		355
10.1%	15.8%	29.3%	19.2%	4.5%	1.7%	2.8%	2.0%	3.4%	5.4%	0.3%	1.7%	0.3%	0.6%	2.3%	0.3%	0.3%	0.3%	27.3%		100.0%

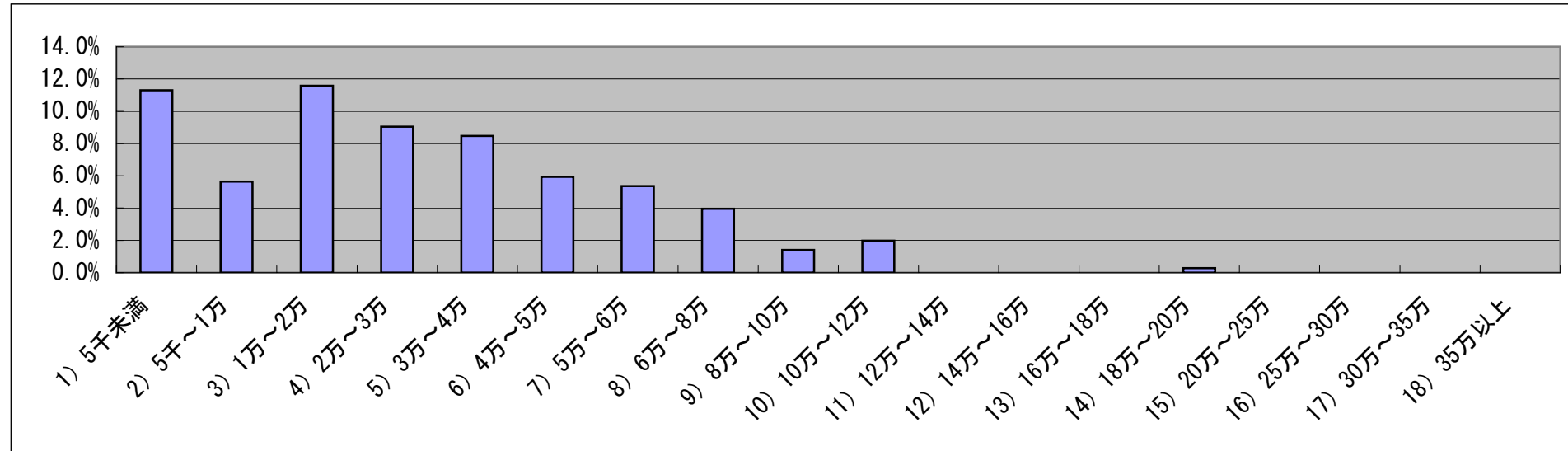


(解説) 他人の特許を無効にするために、その無効原因となる公知資料等を調査するための手数料です。一般に、実施しようとする製品等の障害となる特許を排除するために行われる調査なので、簡易調査よりも精密な調査となります。調査対象を何年前発行の分までとするか、国内資料だけにするか外国も調査するか、など調査内容により手数と労力とが大きく違うため手数料にも幅があります。

質問3:意匠登録出願にあたり先行登録意匠の簡易調査の調査料

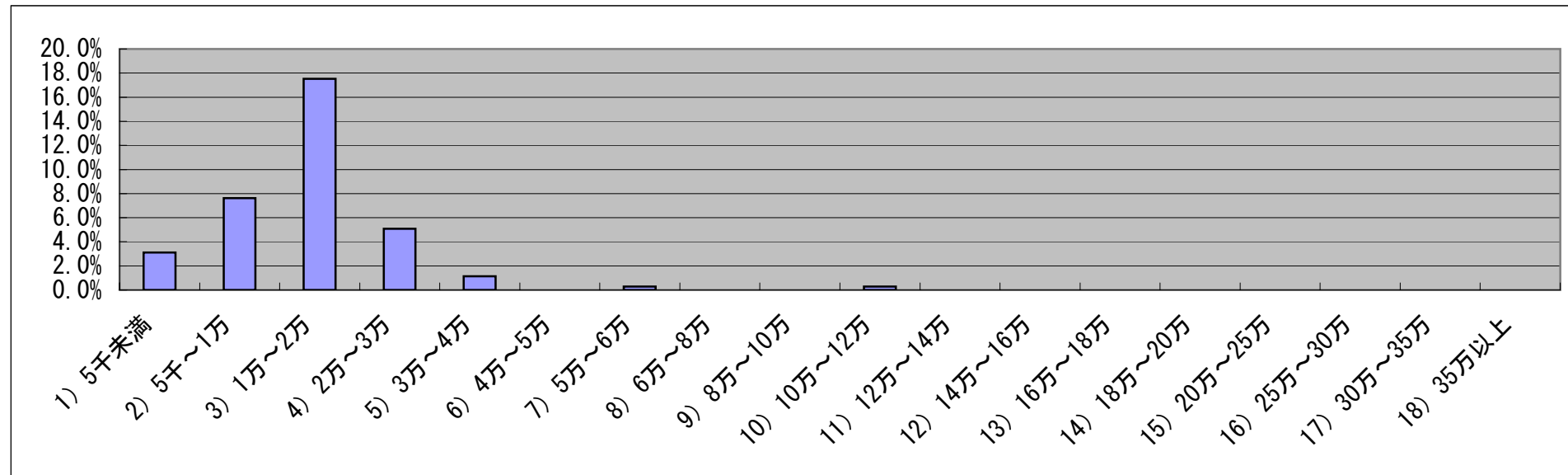
(a)一律に一定の額

1)5千未満	2)5千~1万	3)1万~2万	4)2万~3万	5)3万~4万	6)4万~5万	7)5万~6万	8)6万~8万	9)8万~10万	10)10万~12万	11)12万~14万	12)14万~16万	13)16万~18万	14)18万~20万	15)20万~25万	16)25万~30万	17)30万~35万	18)35万以上
40	20	41	32	30	21	19	14	5	7	0	0	0	1	0	0	0	0
11.3%	5.6%	11.6%	9.0%	8.5%	5.9%	5.4%	4.0%	1.4%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



(b)1時間あたり以下の金額に所要時間を乗じた額

1)5千未満	2)5千~1万	3)1万~2万	4)2万~3万	5)3万~4万	6)4万~5万	7)5万~6万	8)6万~8万	9)8万~10万	10)10万~12万	11)12万~14万	12)14万~16万	13)16万~18万	14)18万~20万	15)20万~25万	16)25万~30万	17)30万~35万	18)35万以上
11	27	62	18	4	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
3.1%	7.6%	17.5%	5.1%	1.1%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



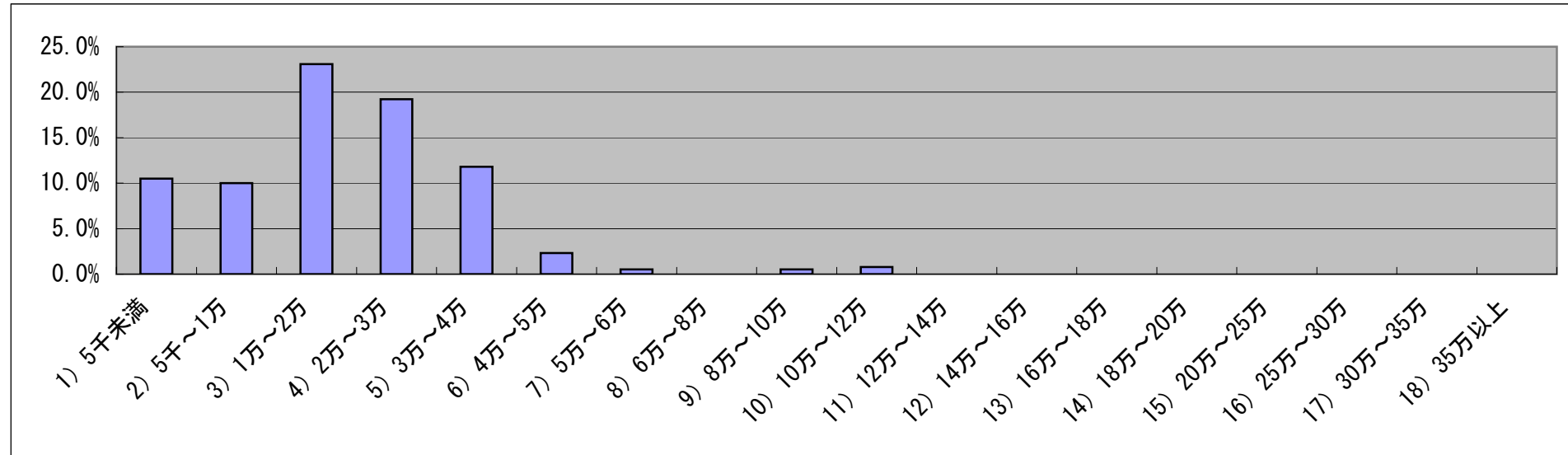
(解説) 意匠登録出願の前に既に似たような意匠が登録されたり、公知になっていたりしていないかを簡易的に調査する手数料です。公知意匠との違いを明確にしたり、無駄な出願をしないためにする調査です。

未回答	無効	合計
103	4	354
29.1%		100.0%

質問4: 商標登録出願にあたり先登録及び先願の文字商標の調査(1商標1類似群)の調査料(データベース使用料を除く)

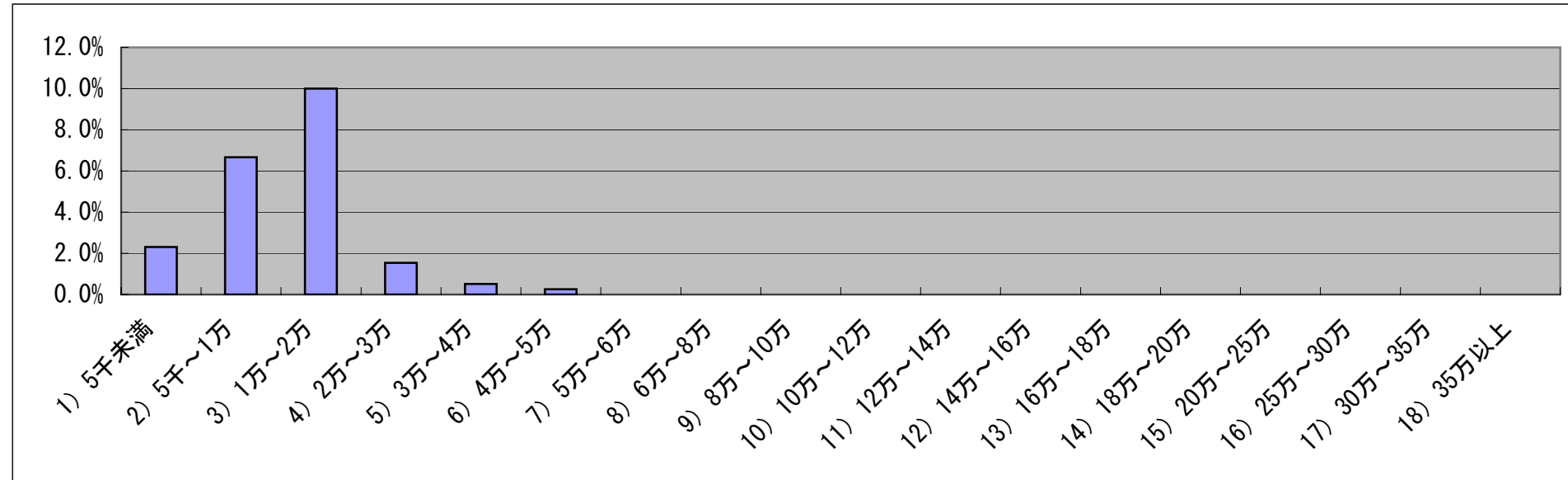
(a)一律に一定の額

1) 5千未満	2) 5千~1万	3) 1万~2万	4) 2万~3万	5) 3万~4万	6) 4万~5万	7) 5万~6万	8) 6万~8万	9) 8万~10万	10) 10万~12万	11) 12万~14万	12) 14万~16万	13) 16万~18万	14) 18万~20万	15) 20万~25万	16) 25万~30万	17) 30万~35万	18) 35万以上
41	39	90	75	46	9	2	0	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0
10.5%	10.0%	23.1%	19.2%	11.8%	2.3%	0.5%	0.0%	0.5%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



(b)1時間あたり以下の金額に所要時間を乗じた額

1) 5千未満	2) 5千~1万	3) 1万~2万	4) 2万~3万	5) 3万~4万	6) 4万~5万	7) 5万~6万	8) 6万~8万	9) 8万~10万	10) 10万~12万	11) 12万~14万	12) 14万~16万	13) 16万~18万	14) 18万~20万	15) 20万~25万	16) 25万~30万	17) 30万~35万	18) 35万以上
9	26	39	6	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2.3%	6.7%	10.0%	1.5%	0.5%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



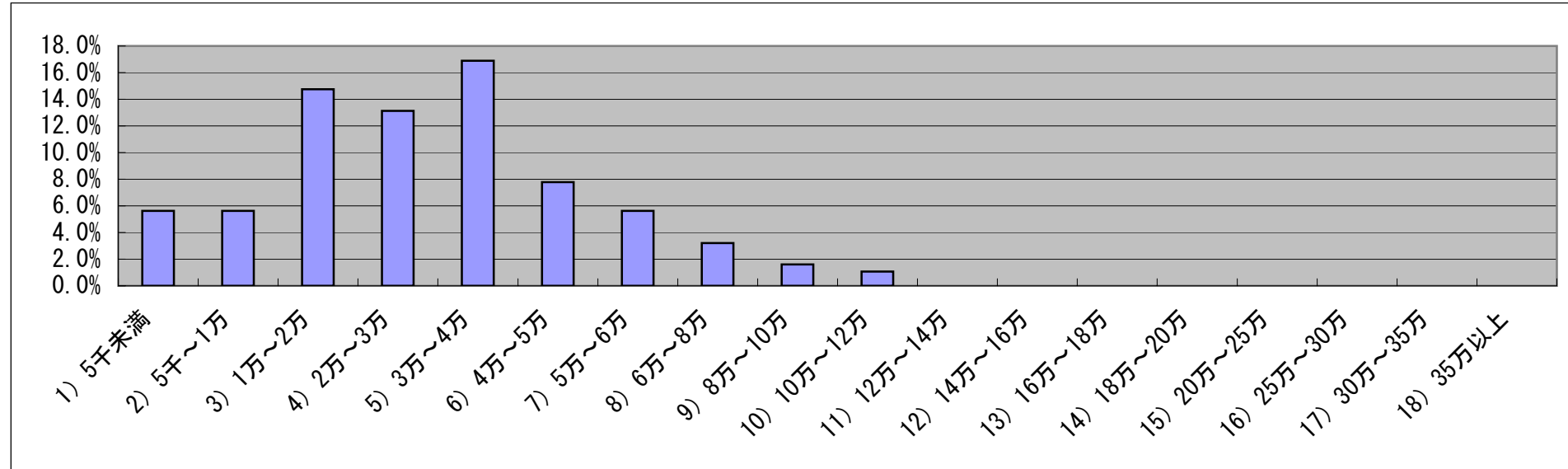
(解説) 商標出願の前に出願しようとする文字商標と同一又は類似の文字商標が、既に登録されていたり、先に出願されていたりしていないかを簡易的に調査する手数料です。無駄な出願をしないためにする調査ですが、類似群が複数になると、手数も労力も違うので幅があります。

未回答	無効	合計
70	6	390
17.9%		100.0%

質問5:商標登録出願にあたり、先登録及び先願の図形商標の調査(1商標1類似群)の調査料(データベース使用料を除く)

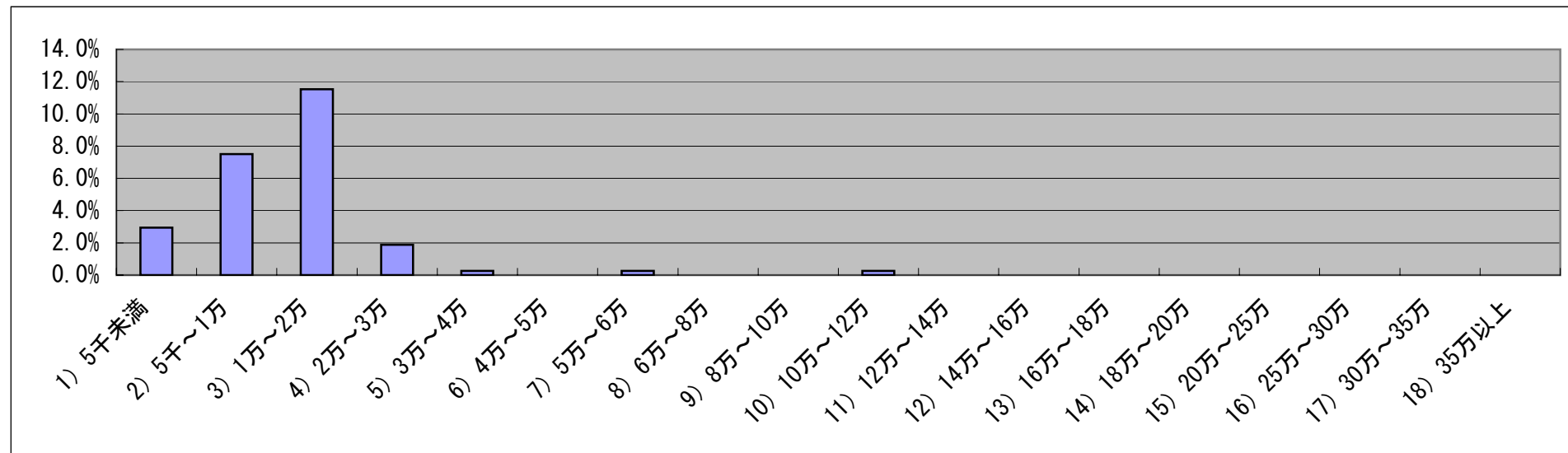
(a)一律に一定の額

1)5千未満	2)5千~1万	3)1万~2万	4)2万~3万	5)3万~4万	6)4万~5万	7)5万~6万	8)6万~8万	9)8万~10万	10)10万~12万	11)12万~14万	12)14万~16万	13)16万~18万	14)18万~20万	15)20万~25万	16)25万~30万	17)30万~35万	18)35万以上
21	21	55	49	63	29	21	12	6	4	0	0	0	0	0	0	0	0
5.6%	5.6%	14.7%	13.1%	16.9%	7.8%	5.6%	3.2%	1.6%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



(b)1時間あたり以下の金額に所要時間を乗じた額

1)5千未満	2)5千~1万	3)1万~2万	4)2万~3万	5)3万~4万	6)4万~5万	7)5万~6万	8)6万~8万	9)8万~10万	10)10万~12万	11)12万~14万	12)14万~16万	13)16万~18万	14)18万~20万	15)20万~25万	16)25万~30万	17)30万~35万	18)35万以上
11	28	43	7	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
2.9%	7.5%	11.5%	1.9%	0.3%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



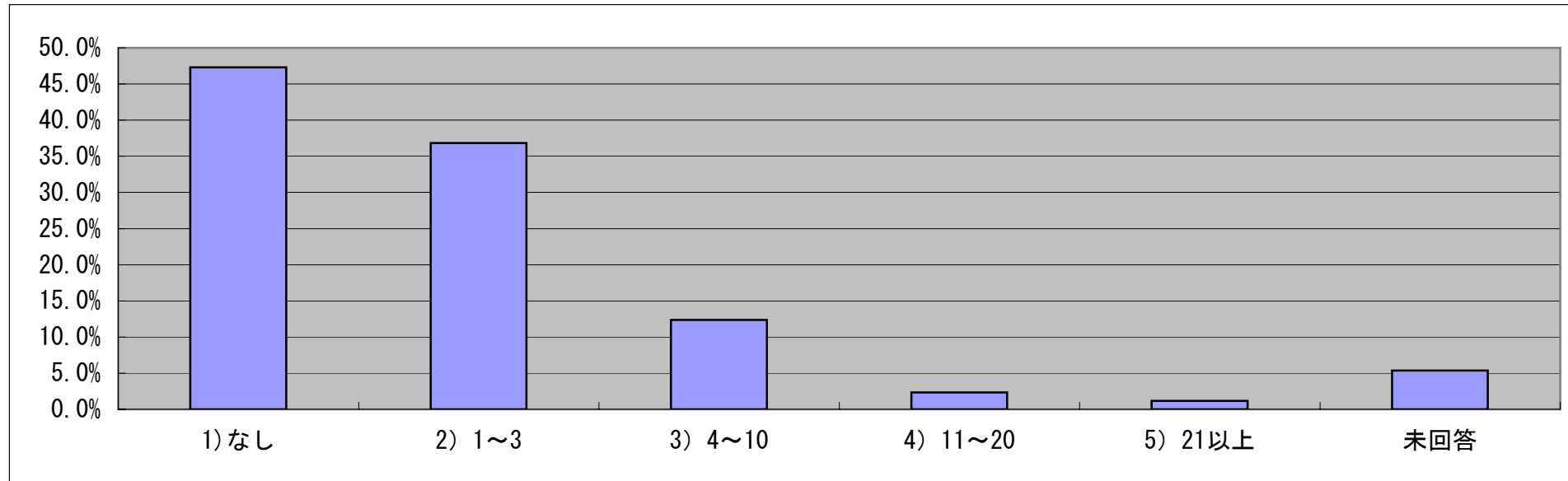
(解説) 商標出願の前に出願しようとする文字商標と同一又は類似の図形商標が、既に登録されていたり、先に出願されたりしていないかを簡易的に調査する手数料です。無駄な出願をしないために行う調査ですが、類似群が複数になると、手数も労力も違うので幅があります。

未回答	無効	合計
82	3	373
22.0%		100.0%

4. 顧問料と顧問業務の内容

質問1: 現在、あなたが顧問契約している依頼人の数

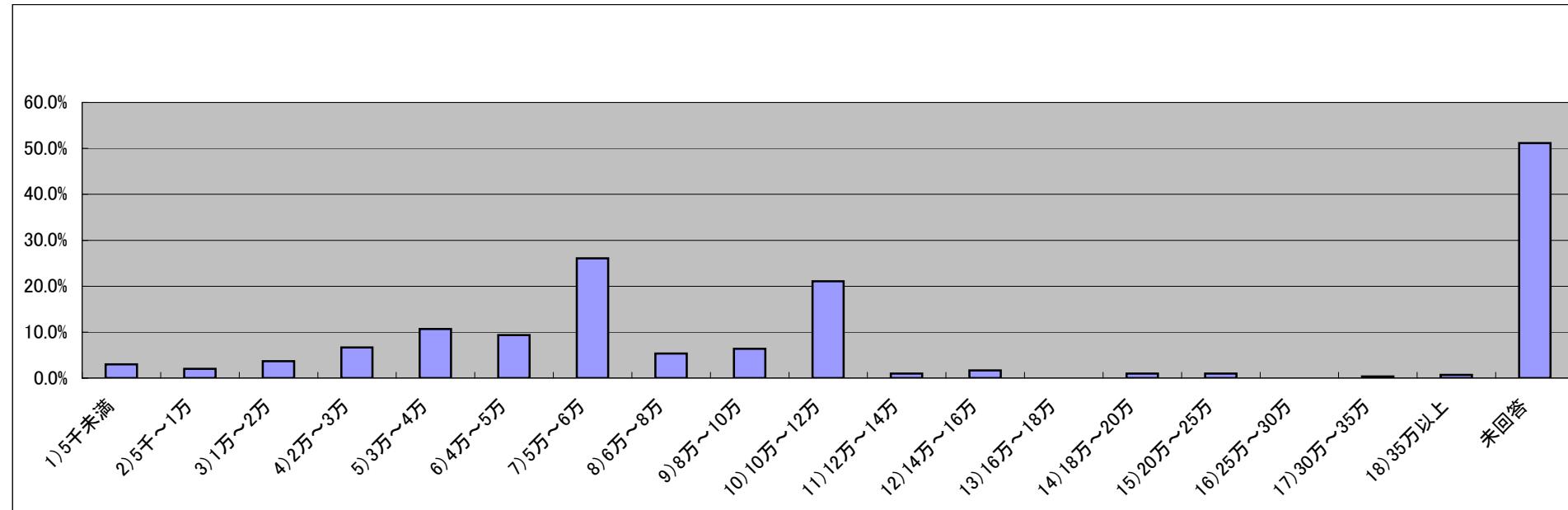
1)なし	2)1~3	3)4~10	4)11~20	5)21以上	未回答	合計
203	158	53	10	5	23	429
47.3%	36.8%	12.4%	2.3%	1.2%	5.4%	100.0%



(解説) 顧問契約をしている会社や個人の数です。

質問2：あなたが複数の依頼人と顧問契約するときの平均的な顧問料(毎月)

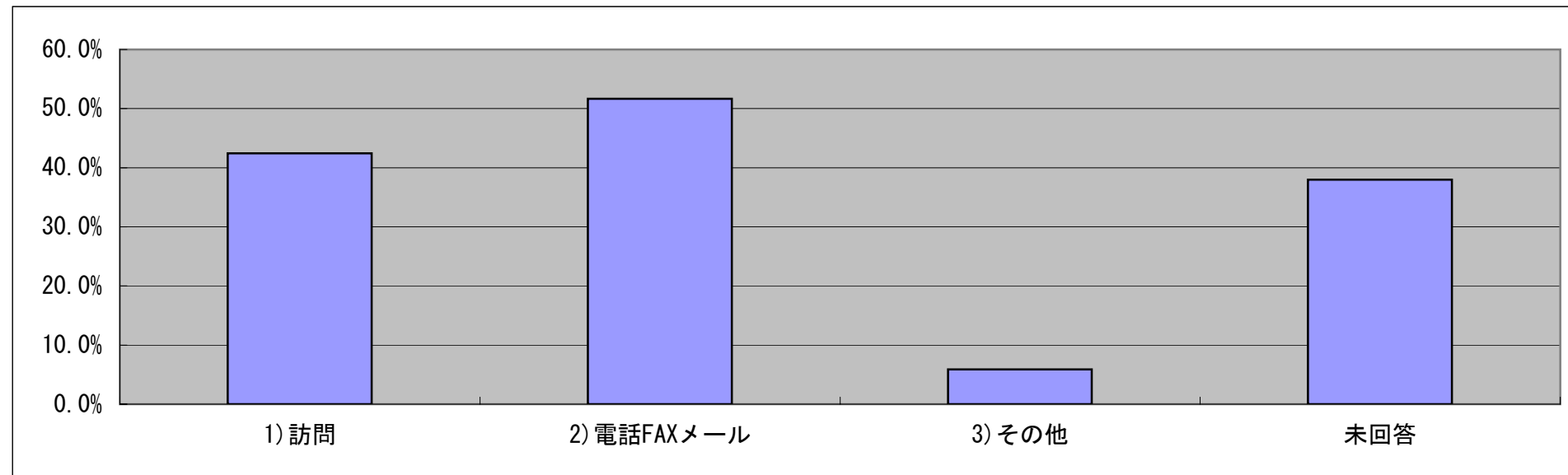
1)5千未満	2)5千～1万	3)1万～2万	4)2万～3万	5)3万～4万	6)4万～5万	7)5万～6万	8)6万～8万	9)8万～10万	10)10万～12万	11)12万～14万	12)14万～16万	13)16万～18万	14)18万～20万	15)20万～25万	16)25万～30万	17)30万～35万	18)35万以上	未回答	無効	合計
9	6	11	20	32	28	78	16	19	63	3	5	0	3	3	0	1	2	153		299
3.0%	2.0%	3.7%	6.7%	10.7%	9.4%	26.1%	5.4%	6.4%	21.1%	1.0%	1.7%	0.0%	1.0%	1.0%	0.0%	0.3%	0.7%	51.2%		100.0%



(解説) 顧問料は、電話相談か、訪問相談か、業務のどの部分までが顧問料に含まれるのか、など顧問契約の内容により幅があります。

質問3: 顧問業務の内容(複数回答可)

1)訪問	回/月	要請時	その他	2)電話FAXメール	3)その他	未回答	合計
180		49		219	25	161	424
42.5%				51.7%	5.9%	38.0%	100.0%



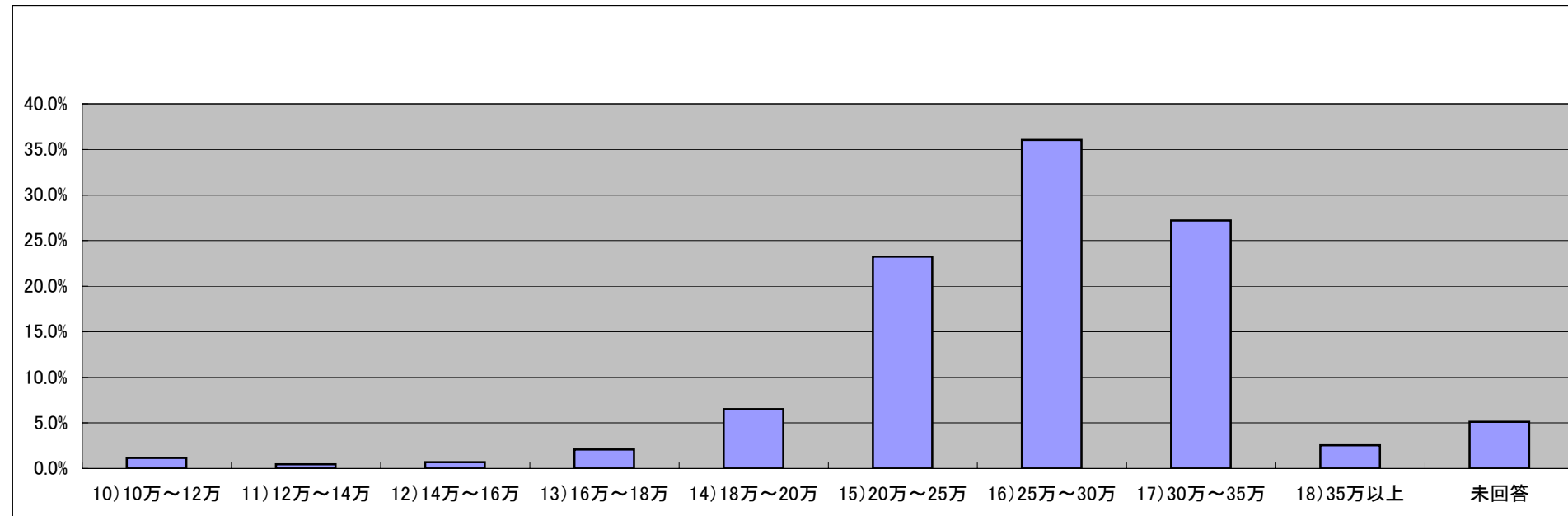
(解説) 顧問の仕事の内容です。

5. 出願

(1)特許出願

質問1：特許出願(明細書8頁(50文字×40行、以下同じ)、請求項5、図面5枚、要約書1枚、タイプ代、図面作成代、オンライン手数料等の実費を含む。印紙代及び公租公課を除く)をしたときの事務報酬総額

1)5千未満	2)5千～1万	3)1万～2万	4)2万～3万	5)3万～4万	6)4万～5万	7)5万～6万	8)6万～8万	9)8万～10万	10)10万～12万	11)12万～14万	12)14万～16万	13)16万～18万	14)18万～20万	15)20万～25万	16)25万～30万	17)30万～35万	18)35万以上	未回答	無効	合計
0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2	3	9	28	100	155	117	11	22		430
0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	0.5%	0.7%	2.1%	6.5%	23.3%	36.0%	27.2%	2.6%	5.1%		100.0%

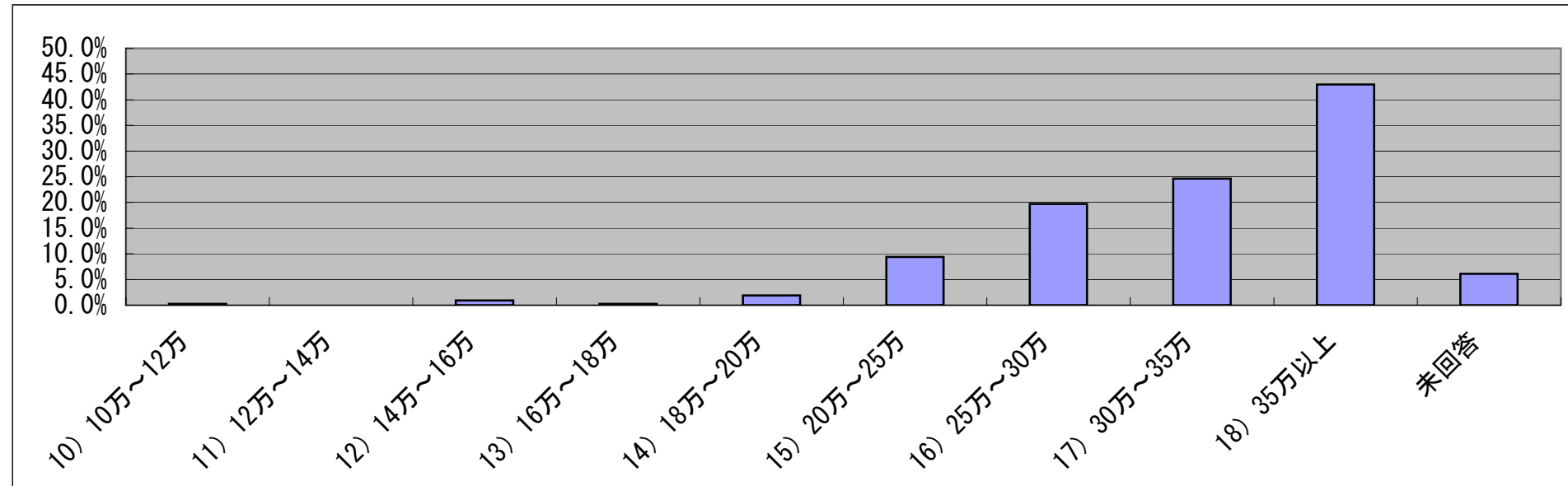


(解説)「平成15年 事務報酬アンケート調査」(1)特許出願の手数料を参照

(2)特許出願

質問1:特許出願(明細書13頁、請求項10、図面10枚、要約書1枚。タイプ代、図面作成代、オンライン手数料等の実費を含む。印紙代及び公租公課を除く。)をしたときの事務報酬総額

1)5千未満	2)5千~1万	3)1万~2万	4)2万~3万	5)3万~4万	6)4万~5万	7)5万~6万	8)6万~8万	9)8万~10万	10)10万~12万	11)12万~14万	12)14万~16万	13)16万~18万	14)18万~20万	15)20万~25万	16)25万~30万	17)30万~35万	18)35万以上	未回答	無効	合計
0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4	1	8	40	84	105	183	26		426
0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.9%	0.2%	1.9%	9.4%	19.7%	24.6%	43.0%	6.1%		100.0%



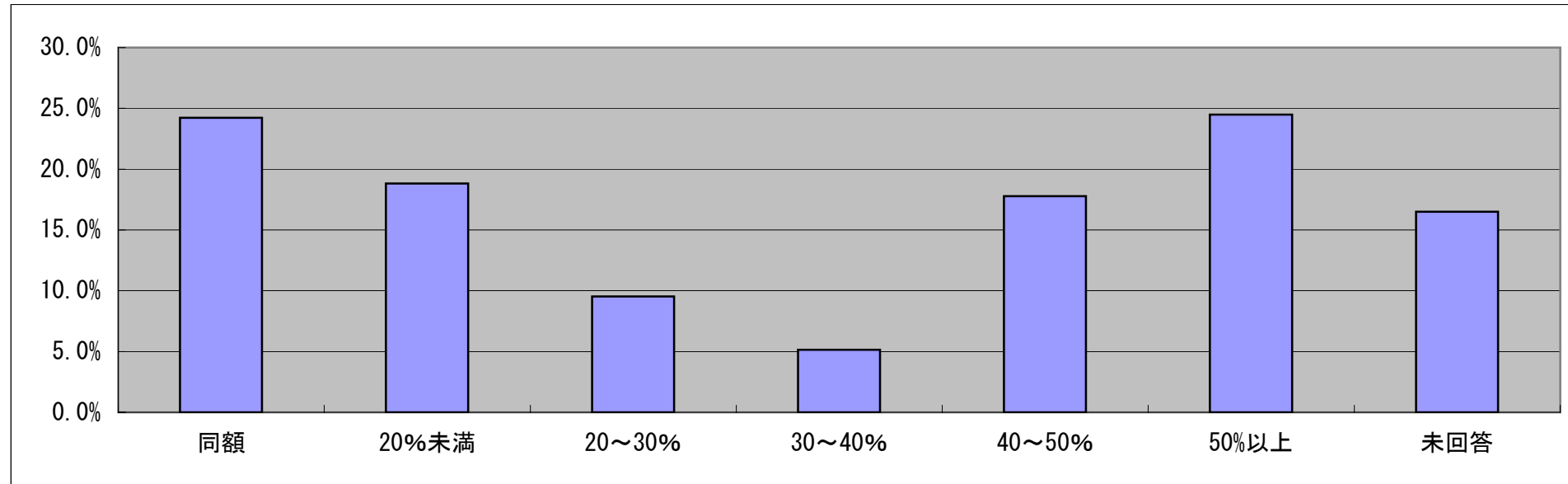
(解説)「平成15年 事務報酬アンケート調査」(3)を参照

このアンケート調査では、回答者の40.5%が回答欄の手数料の上限の35万円以上と回答しており、かなり難易度が高い案件と認識されています。案件の難易度は、単純に明細書の枚数だけに比例するものではありませんので、あらかじめ弁理士にご相談ください。

(3)中途受任

質問1:特許出願等の出願済みの事件を中途受任したときの受任料

同額	20%未満	20~30%	30~40%	40~50%	50%以上	未回答	合計
94	73	37	20	69	95	64	388
24.2%	18.8%	9.5%	5.2%	17.8%	24.5%	16.5%	100.0%

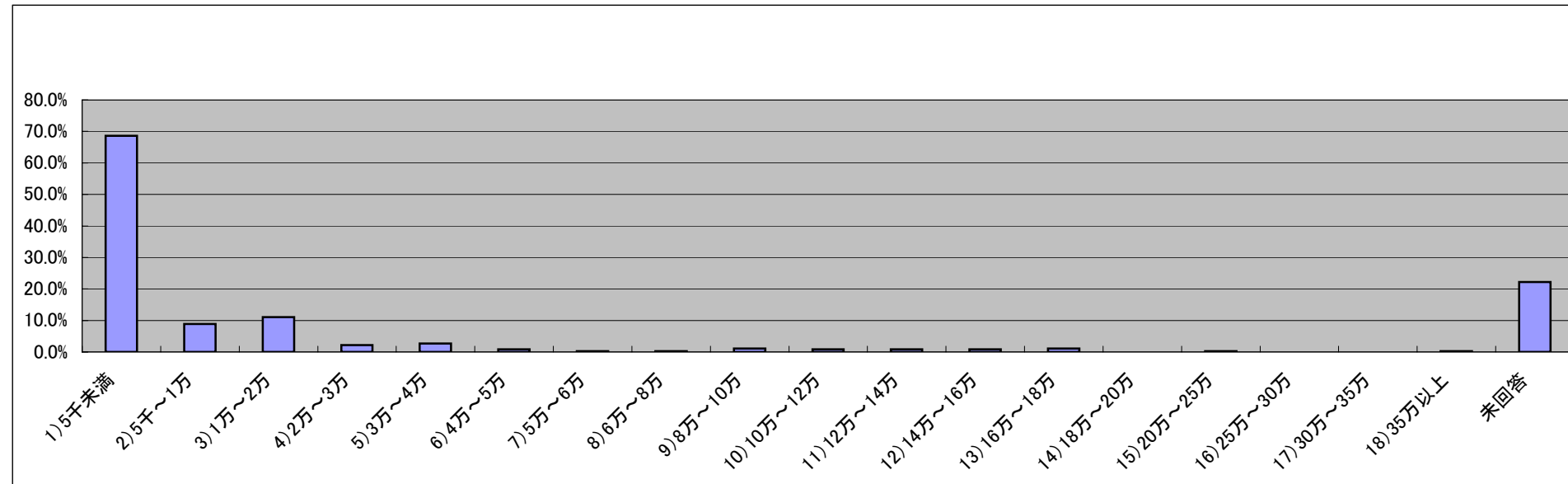


(解説) この受任料は、依頼者や他の弁理士により特許出願された事件を途中で受任したときの手数料です。中途受任した弁理士は、その特許出願をその弁理士の事務管理システムに組み込んで事務管理を開始するとともに、内容や手続きの経緯を検討し掌握して、以後の特許庁に対する意見書の提出その他の手続を続行することになります。

(4)共同出願

質問1:特許の共同出願についての付加料金

1)5千未満	2)5千～1万	3)1万～2万	4)2万～3万	5)3万～4万	6)4万～5万	7)5万～6万	8)6万～8万	9)8万～10万	10)10万～12万	11)12万～14万	12)14万～16万	13)16万～18万	14)18万～20万	15)20万～25万	16)25万～30万	17)30万～35万	18)35万以上	未回答	無効	合計
254	33	41	8	10	3	1	1	4	3	3	3	4	0	1	0	0	1	82		370
68.6%	8.9%	11.1%	2.2%	2.7%	0.8%	0.3%	0.3%	1.1%	0.8%	0.8%	0.8%	1.1%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.3%	22.2%		100.0%

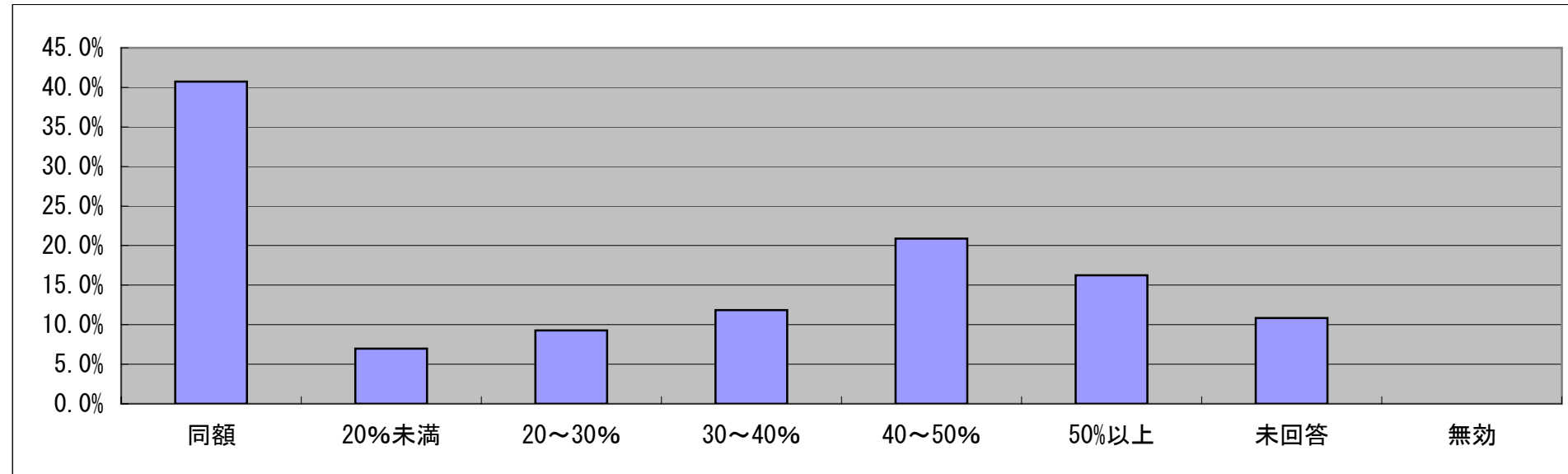


(解説) 共同出願の場合には、単独の出願人による特許出願の場合に較べて、連絡その他の事務量が格段に増加するので、この事務量の増加に対する割増の料金です。

(5)分割出願

質問1：分割出願(1出願)の出願手数料((a),(b)のいずれか一方を回答)

同額	20%未満	20~30%	30~40%	40~50%	50%以上	未回答	無効	合計
158	27	36	46	81	63	42	1	411
40.7%	7.0%	9.3%	11.9%	20.9%	16.2%	10.8%		105.9%

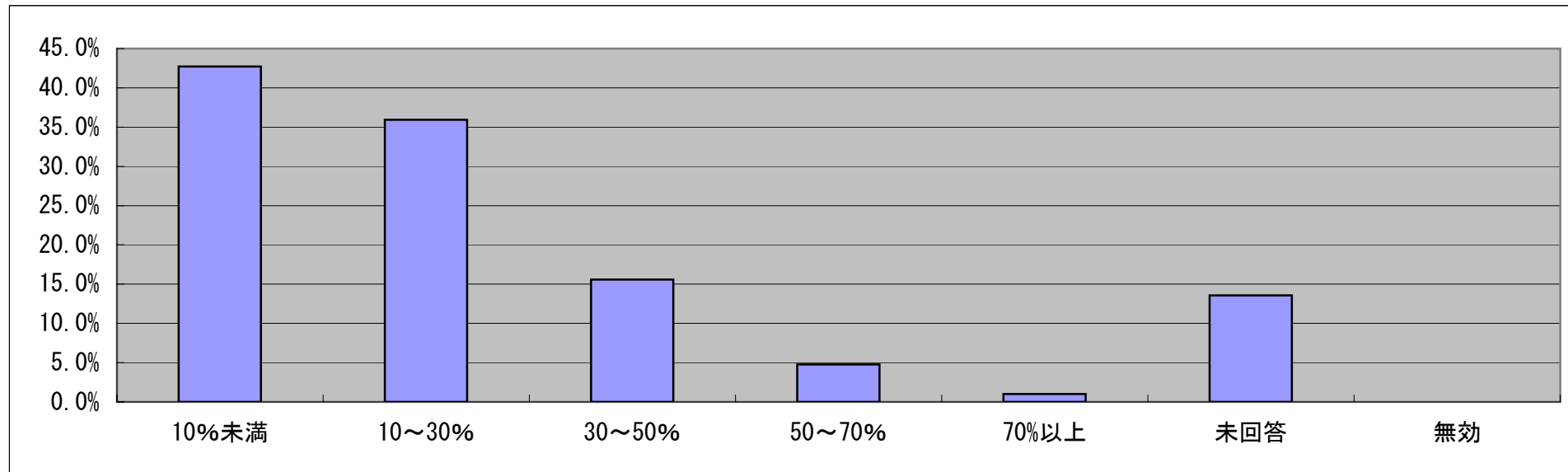


(解説) 分割出願は、すでに特許出願が済んでいる案件を親出願とし、親出願の内容の一部を分割して子出願として出願する出願手続です。親出願、子出願の明細書、図面等の検討、分割時点で判明した公知技術や分割要件の検討などの手数と労力が案件により違い幅があります。

(6)緊急出願

質問1:緊急に特許出願を依頼されたときの緊急割増料

10%未満	10~30%	30~50%	50~70%	70%以上	未回答	無効	合計
170	143	62	19	4	54		398
42.7%	35.9%	15.6%	4.8%	1.0%	13.6%		100.0%

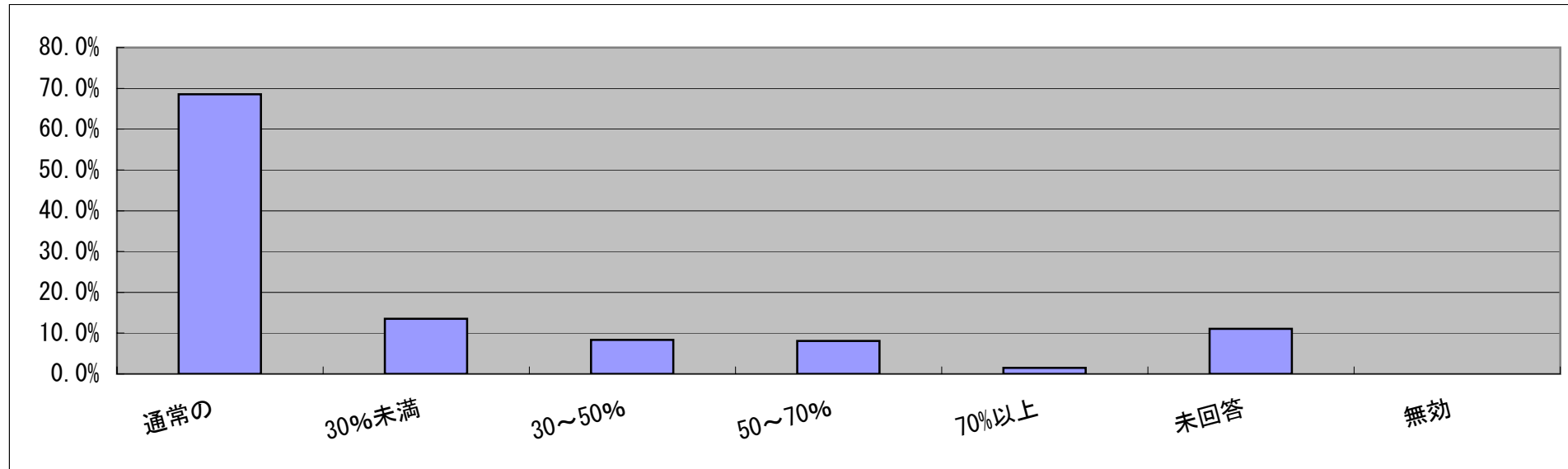


(解説) 出願の依頼を受任してから出願が完了するまでの期間は、弁理士により異なりますが、緊急出願は飛び込みで他よりも優先して出願することを求められた案件です。
緊急出願は、予定の変更や他の案件の処理中断などを伴うことが多いので通常の出願とは別の割増料を請求される場合があります。

(7)国内優先権主張出願

質問1:特許出願2件を基礎にし、新規事項を盛り込んだ国内優先権主張出願((a),(b)のいずれか一方を回答)

通常の	30%未満	30~50%	50~70%	70%以上	未回答	無効	合計
279	55	34	33	6	45	1	407
68.6%	13.5%	8.4%	8.1%	1.5%	11.1%		100.0%



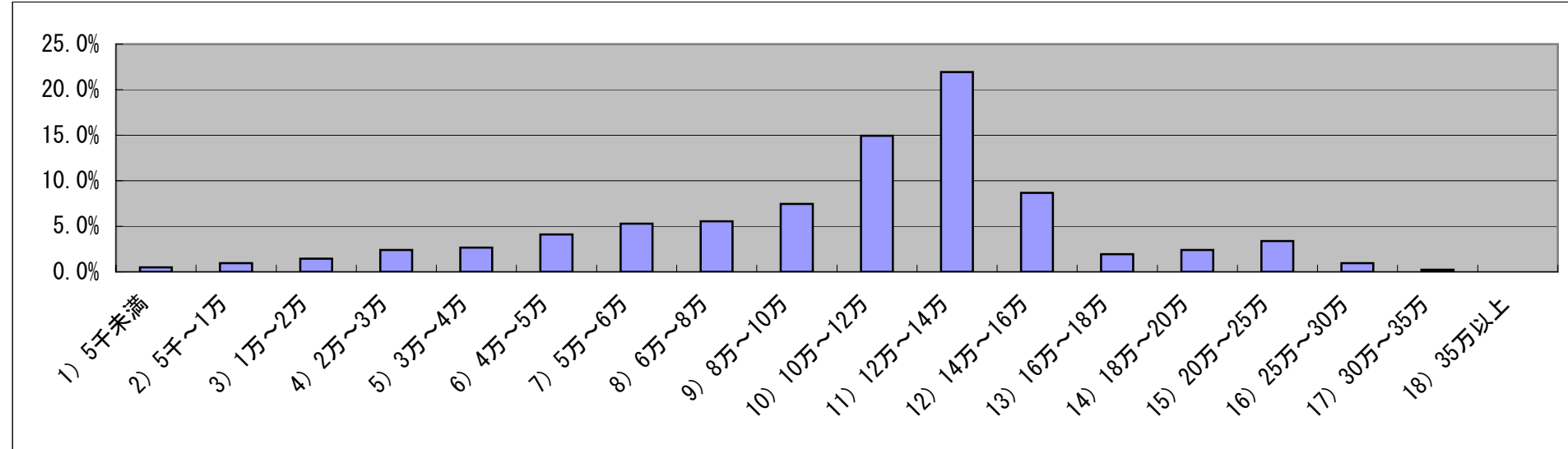
(解説) すでに出願が完了している2件の特許出願を基礎として、1件の出願書類に纏め上げるためには、用語や概念の統一を図るなどの配慮が必要とされるため通常の出願とは別の割増料を請求される場合があります。

6. 刊行物等提出書

質問1：特許出願公開公報とその出願に対する先行特許文献5件の提供を受け、検討した上で内2件を用いて刊行物等提出書を作成し特許庁に提出したときの刊行物等提出手数料((a),(b)のいずれか一方を回答)

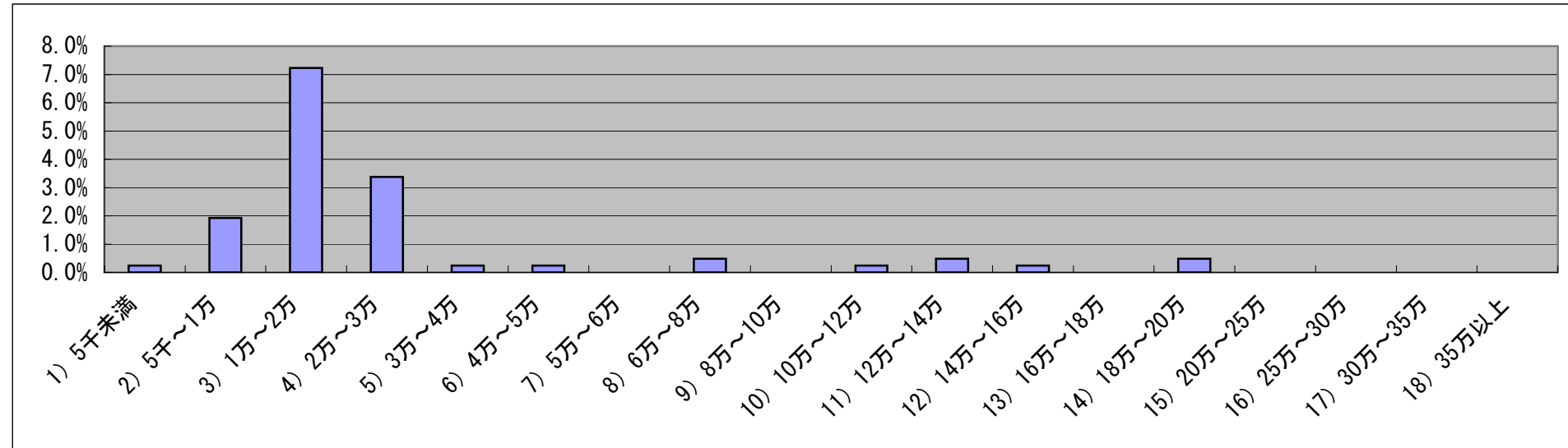
(a)一律に一定の額

1) 5千未満	2) 5千～1万	3) 1万～2万	4) 2万～3万	5) 3万～4万	6) 4万～5万	7) 5万～6万	8) 6万～8万	9) 8万～10万	10) 10万～12万	11) 12万～14万	12) 14万～16万	13) 16万～18万	14) 18万～20万	15) 20万～25万	16) 25万～30万	17) 30万～35万	18) 35万以上
2	4	6	10	11	17	22	23	31	62	91	36	8	10	14	4	1	0
0.5%	1.0%	1.4%	2.4%	2.7%	4.1%	5.3%	5.5%	7.5%	14.9%	21.9%	8.7%	1.9%	2.4%	3.4%	1.0%	0.2%	0.0%



(b)1時間あたり以下の金額に所要時間を乗じた額

1) 5千未満	2) 5千～1万	3) 1万～2万	4) 2万～3万	5) 3万～4万	6) 4万～5万	7) 5万～6万	8) 6万～8万	9) 8万～10万	10) 10万～12万	11) 12万～14万	12) 14万～16万	13) 16万～18万	14) 18万～20万	15) 20万～25万	16) 25万～30万	17) 30万～35万	18) 35万以上
1	8	30	14	1	1	0	2	0	1	2	1	0	2	0	0	0	0
0.2%	1.9%	7.2%	3.4%	0.2%	0.2%	0.0%	0.5%	0.0%	0.2%	0.5%	0.2%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



(解説) 刊行物等提出は、出願公開された特許出願に係る発明が新規性又は進歩性を有しないことを示す公知文献を特許庁長官に提供する手続きです。刊行物等提出書においては対象となる特許出願に係る発明と公知文献記載の発明とを対比し、同一性を論じ又は進歩性なしの論理付けを論じるため、対象となる特許出願の請求項の数、公知文献の数等に応じて、手数や労力が違い幅があります。

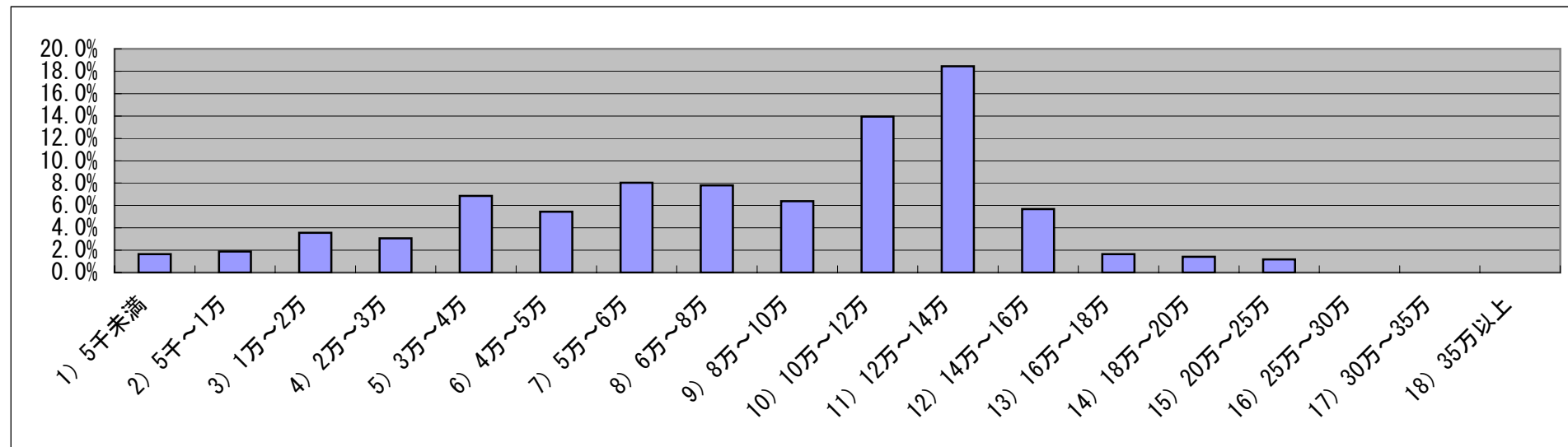
未回答	無効	合計
43	6	415
10.4%		100.0%

7. 早期審査の事情説明書作成

質問1: 事情説明書を作成し、早期審査の請求を行ったときの事情説明書作成手数料((a),(b)のいずれか一方を回答)

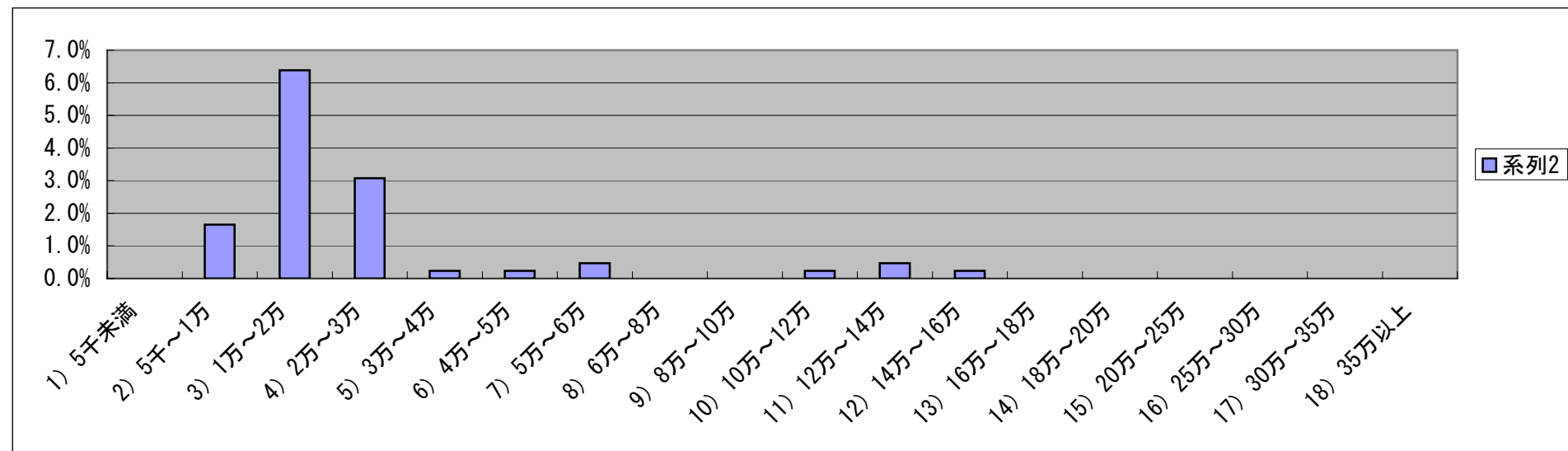
(a)一律に一定の額

1) 5千未満	2) 5千～1万	3) 1万～2万	4) 2万～3万	5) 3万～4万	6) 4万～5万	7) 5万～6万	8) 6万～8万	9) 8万～10万	10) 10万～12万	11) 12万～14万	12) 14万～16万	13) 16万～18万	14) 18万～20万	15) 20万～25万	16) 25万～30万	17) 30万～35万	18) 35万以上
7	8	15	13	29	23	34	33	27	59	78	24	7	6	5	0	0	0
1.7%	1.9%	3.5%	3.1%	6.9%	5.4%	8.0%	7.8%	6.4%	13.9%	18.4%	5.7%	1.7%	1.4%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%



(b)1時間あたり以下の金額に所要時間を乗じた額

1) 5千未満	2) 5千～1万	3) 1万～2万	4) 2万～3万	5) 3万～4万	6) 4万～5万	7) 5万～6万	8) 6万～8万	9) 8万～10万	10) 10万～12万	11) 12万～14万	12) 14万～16万	13) 16万～18万	14) 18万～20万	15) 20万～25万	16) 25万～30万	17) 30万～35万	18) 35万以上
0	7	27	13	1	1	2	0	0	1	2	1	0	0	0	0	0	0
0.0%	1.7%	6.4%	3.1%	0.2%	0.2%	0.5%	0.0%	0.0%	0.2%	0.5%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



(解説) 特許出願した案件が実施されていたり、外国出願されていたり、中小企業などの出願であったときに、早期審査の事情説明書を特許庁に提出して審査を早期に行ってもらうことができます。

早期審査の事情説明書を提出するためには、公知技術文献の調査を行い、公知文献記載の発明と本願発明を対比して相違点を論じ、この公知発明に対して本願発明が進歩性を有することを説明する必要があります。

本願発明の内容の複雑さや調査で発見された本願発明に近い公知文献の数によって手数も労力も違うため手数料にも幅があります。

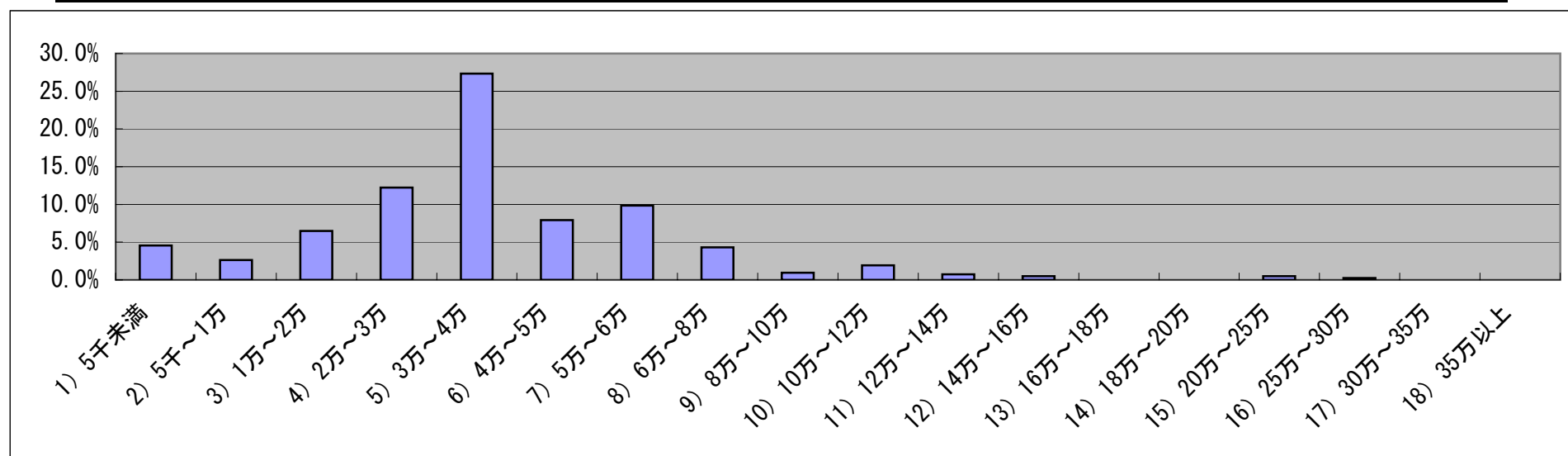
未回答	無効	合計
31	2	423
7.3%		100.0%

8. 審査官面接

質問1: 説明資料を作成し、事前に発明者と打合せをした上で審査官と面接をした場合、相談及び面接に要した審査官面接手数料((a),(b)のいずれか一方

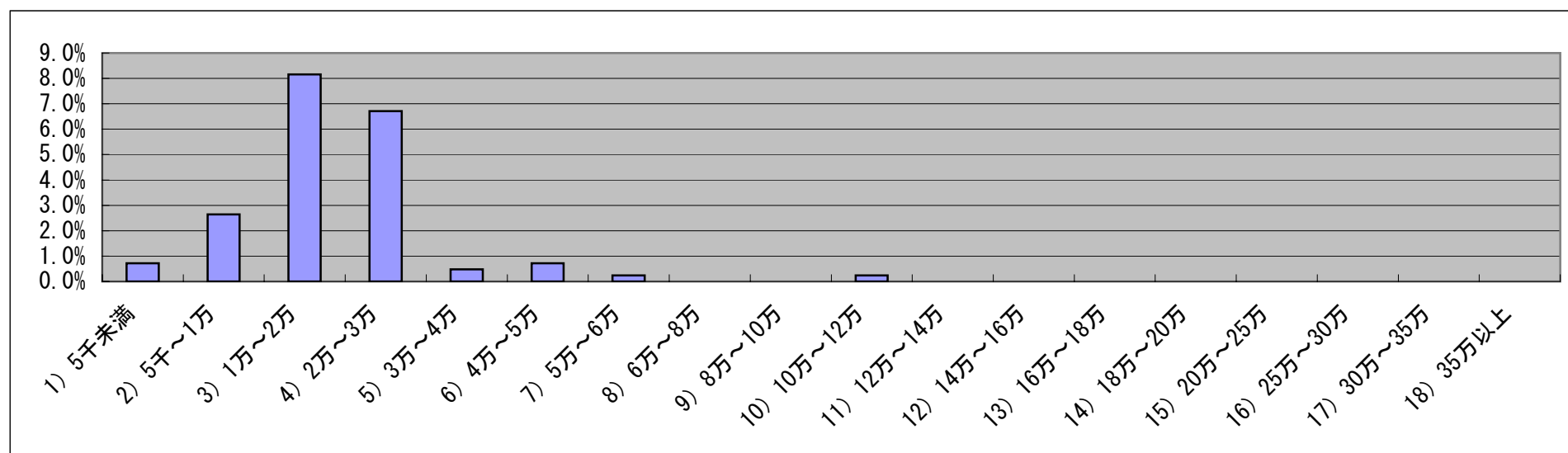
(a)一律に一定の額

1) 5千未満	2) 5千～1万	3) 1万～2万	4) 2万～3万	5) 3万～4万	6) 4万～5万	7) 5万～6万	8) 6万～8万	9) 8万～10万	10) 10万～12万	11) 12万～14万	12) 14万～16万	13) 16万～18万	14) 18万～20万	15) 20万～25万	16) 25万～30万	17) 30万～35万	18) 35万以上
19	11	27	51	114	33	41	18	4	8	3	2	0	0	2	1	0	0
4.6%	2.6%	6.5%	12.2%	27.3%	7.9%	9.8%	4.3%	1.0%	1.9%	0.7%	0.5%	0.0%	0.0%	0.5%	0.2%	0.0%	0.0%



(b)1時間あたり以下の金額に所要時間を乗じた額

1) 5千未満	2) 5千～1万	3) 1万～2万	4) 2万～3万	5) 3万～4万	6) 4万～5万	7) 5万～6万	8) 6万～8万	9) 8万～10万	10) 10万～12万	11) 12万～14万	12) 14万～16万	13) 16万～18万	14) 18万～20万	15) 20万～25万	16) 25万～30万	17) 30万～35万	18) 35万以上
3	11	34	28	2	3	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
0.7%	2.6%	8.2%	6.7%	0.5%	0.7%	0.2%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



(解説) 特許出願に対して拒絶理由通知を受けたときなどに、依頼者と事前に打合せをした上で、審査官に面接して、本願発明の特許性について説明するとともに、補正の要否などの審査官の意向を把握するときの手数料です。拒絶を受けている請求項の数及び拒絶理由で引用された引用文献の数等により、手数と労力が違い幅があります。

未回答	無効	合計
38	3	417
9.1%		100.0%

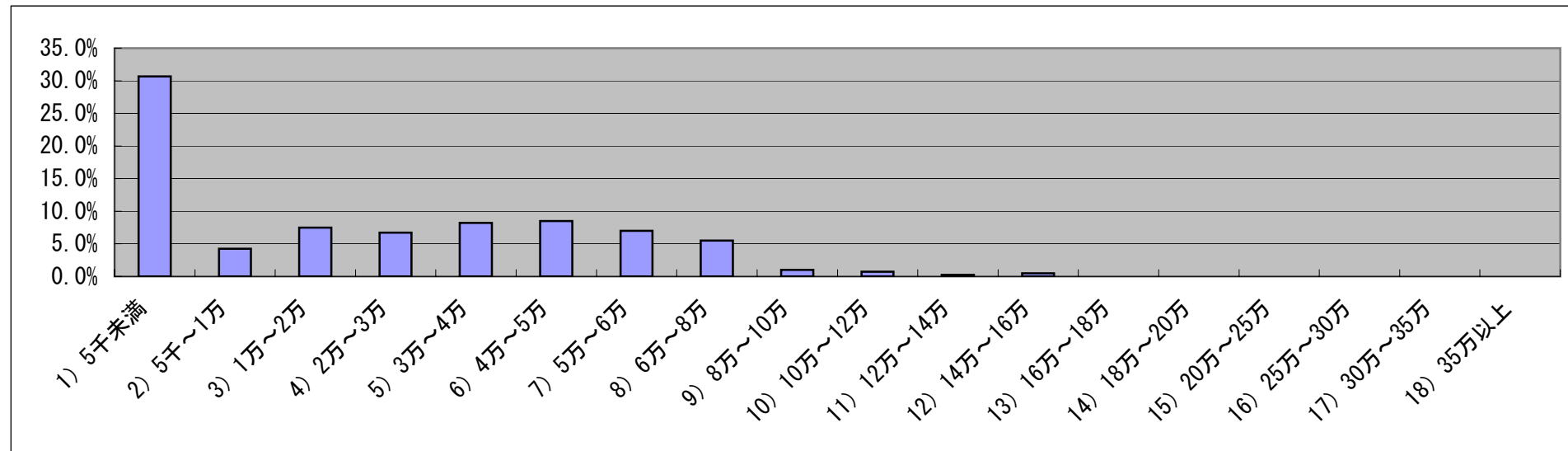
9. 特許出願の拒絶理由通知対応

(1)拒絶理由のコメント作成

質問1: 依頼人の要請により請求項1について拒絶理由通知を検討した上で減縮補正案を提案した後、依頼人都合で不出にしたときの手数料

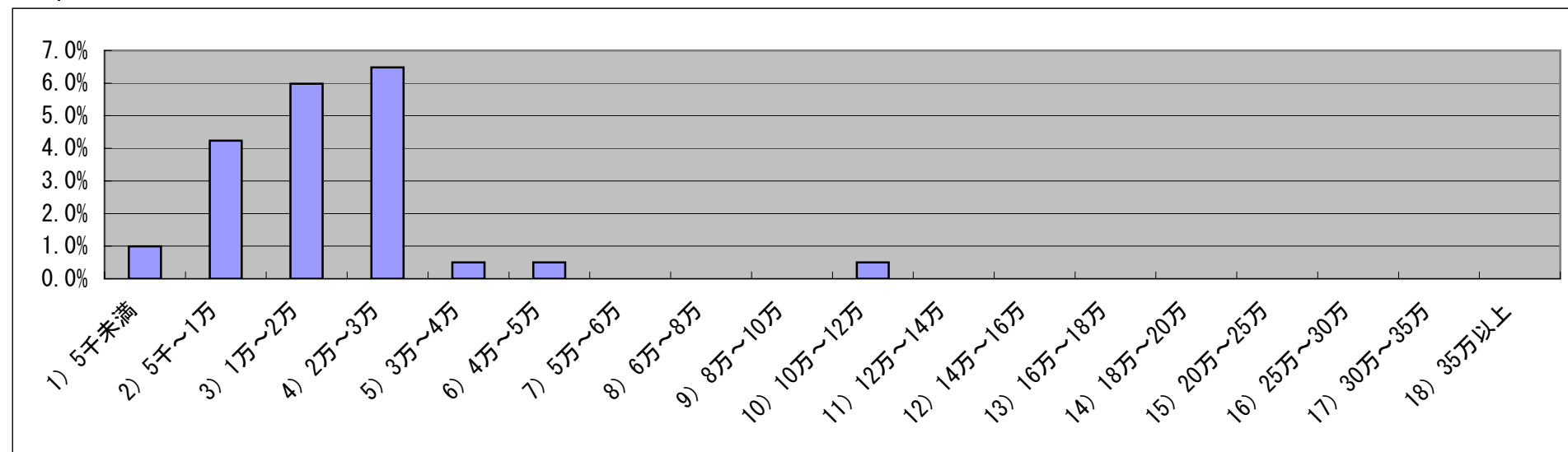
(a)一律に一定の額

1) 5千未満	2) 5千~1万	3) 1万~2万	4) 2万~3万	5) 3万~4万	6) 4万~5万	7) 5万~6万	8) 6万~8万	9) 8万~10万	10) 10万~12万	11) 12万~14万	12) 14万~16万	13) 16万~18万	14) 18万~20万	15) 20万~25万	16) 25万~30万	17) 30万~35万	18) 35万以上
123	17	30	27	33	34	28	22	4	3	1	2	0	0	0	0	0	0
30.7%	4.2%	7.5%	6.7%	8.2%	8.5%	7.0%	5.5%	1.0%	0.7%	0.2%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



(b)1時間あたり以下の金額に所要時間を乗じた額

1) 5千未満	2) 5千~1万	3) 1万~2万	4) 2万~3万	5) 3万~4万	6) 4万~5万	7) 5万~6万	8) 6万~8万	9) 8万~10万	10) 10万~12万	11) 12万~14万	12) 14万~16万	13) 16万~18万	14) 18万~20万	15) 20万~25万	16) 25万~30万	17) 30万~35万	18) 35万以上
4	17	24	26	2	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
1.0%	4.2%	6.0%	6.5%	0.5%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



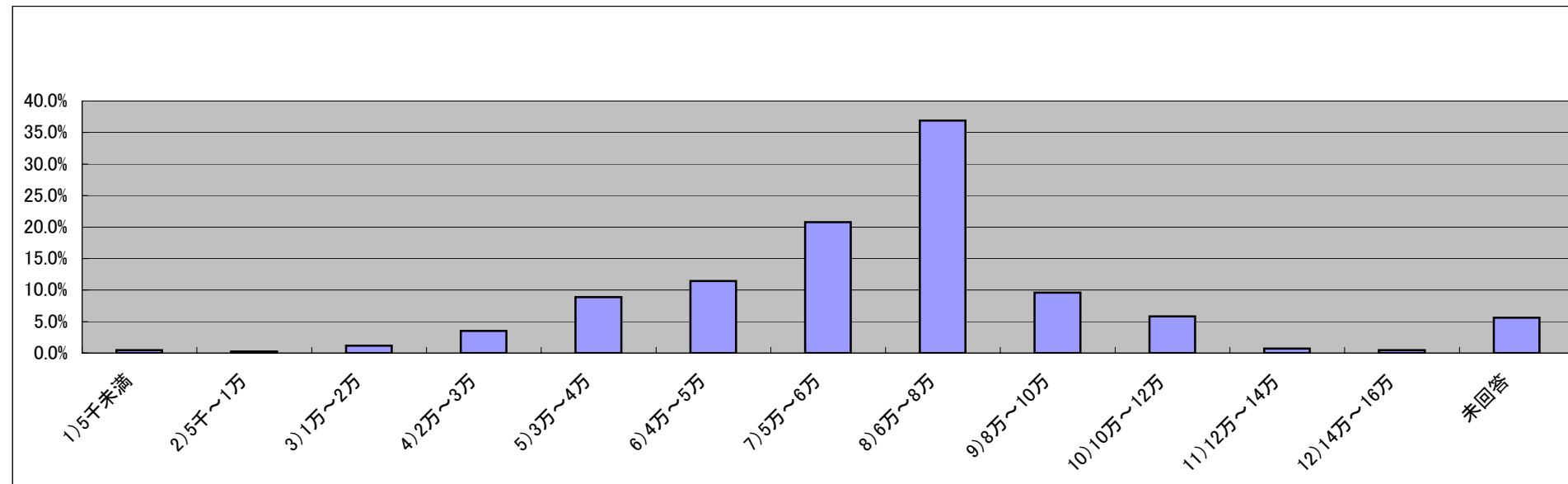
(解説) 拒絶理由通知を検討し減縮補正案を提案するまでの段階で、補正書提出のための重要な検討が済んでいるため、依頼人の都合で補正書が不出になっても要請に対する手数料は発生します。

未回答	無効	合計
54	3	401
13.5%		100.0%

(2)意見書提出

質問1:意見書提出の手数料(タイプ代、図面作成代、オンライン手数料等の実費を含む。公租公課を除く。)

1)5千未満	2)5千~1万	3)1万~2万	4)2万~3万	5)3万~4万	6)4万~5万	7)5万~6万	8)6万~8万	9)8万~10万	10)10万~12万	11)12万~14万	12)14万~16万	13)16万~18万	14)18万~20万	15)20万~25万	16)25万~30万	17)30万~35万	18)35万以上	未回答	無効	合計
2	1	5	15	38	49	89	158	41	25	3	2	0	0	0	0	0	0	24		428
0.5%	0.2%	1.2%	3.5%	8.9%	11.4%	20.8%	36.9%	9.6%	5.8%	0.7%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%		100.0%

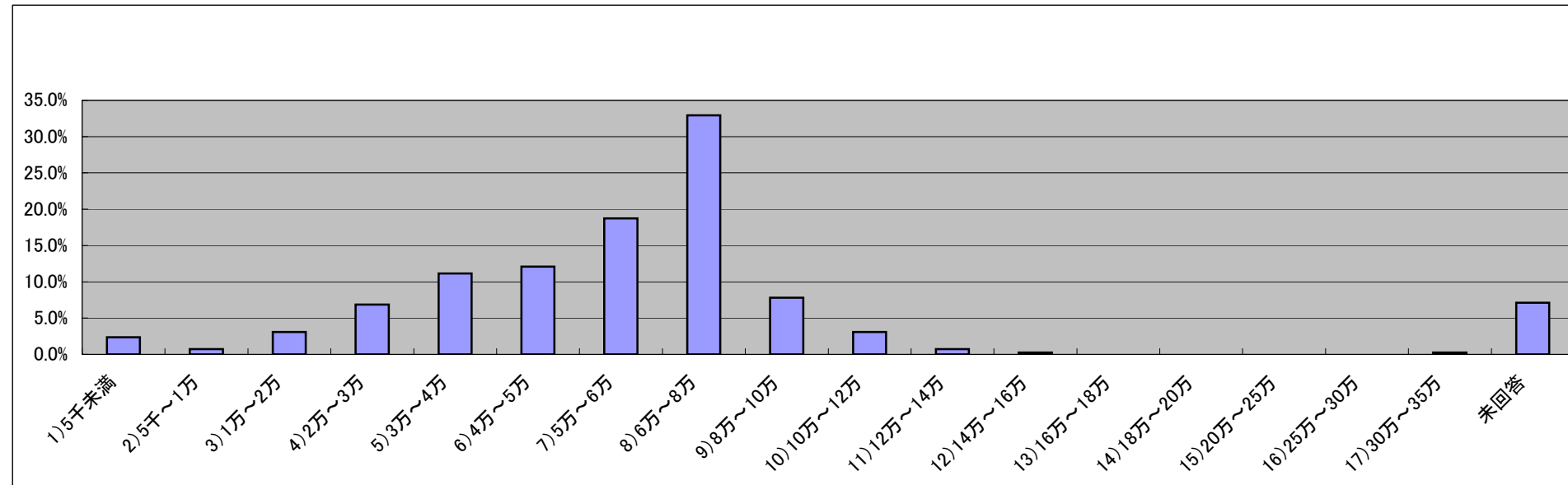


(解説)「平成15年 事務報酬アンケート調査」(7)を参照。拒絶を受けている請求項の数及び拒絶理由で引用された引用文献の数等により、手数と労力が違い幅があります。

(3) 手続補正書提出

質問1: 手続補正書(請求項の増加はなし。タイプ代、図面作成代、オンライン手数料等の実費を含む。特許印紙代及び公租公課を除く。)提出の手数料

1) 5千未満	2) 5千～1万	3) 1万～2万	4) 2万～3万	5) 3万～4万	6) 4万～5万	7) 5万～6万	8) 6万～8万	9) 8万～10万	10) 10万～12万	11) 12万～14万	12) 14万～16万	13) 16万～18万	14) 18万～20万	15) 20万～25万	16) 25万～30万	17) 30万～35万	18) 35万以上	未回答	無効	合計
10	3	13	29	47	51	79	139	33	13	3	1	0	0	0	0	1	0	30		422
2.4%	0.7%	3.1%	6.9%	11.1%	12.1%	18.7%	32.9%	7.8%	3.1%	0.7%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	7.1%		100.0%

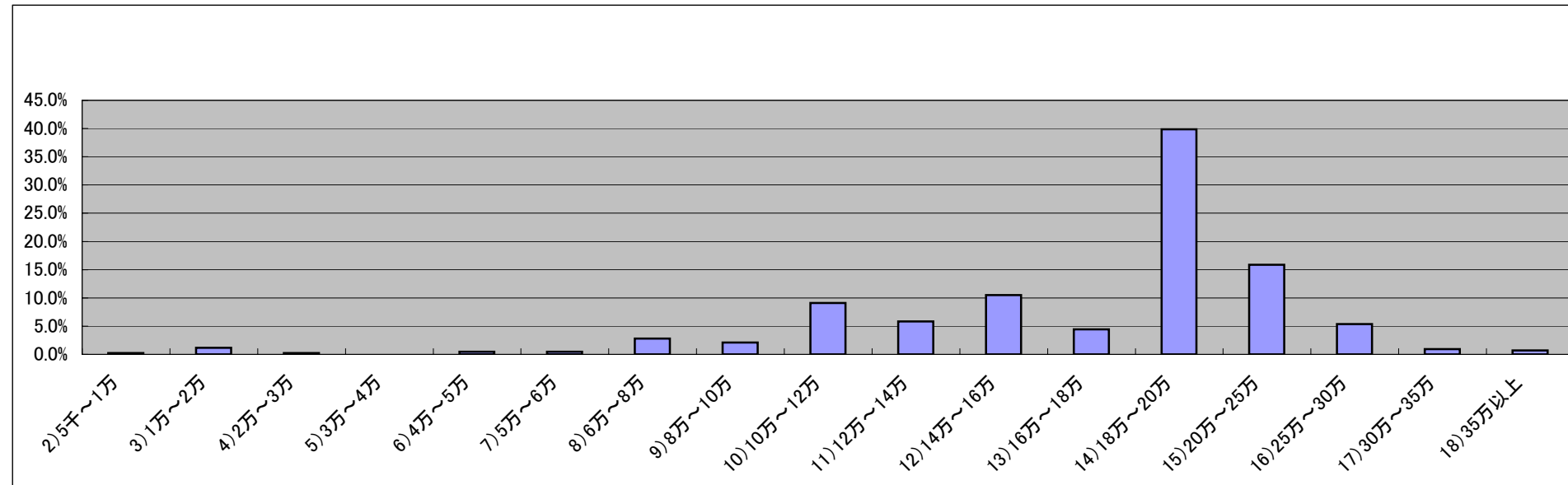


(解説) 「平成15年 事務報酬アンケート調査」(8)を参照。

10. 特許出願の拒絶査定不服の審判

質問1: 請求項1について受けた拒絶査定不服の審判請求の手数料

1) 5千未満	2) 5千～1万	3) 1万～2万	4) 2万～3万	5) 3万～4万	6) 4万～5万	7) 5万～6万	8) 6万～8万	9) 8万～10万	10) 10万～12万	11) 12万～14万	12) 14万～16万	13) 16万～18万	14) 18万～20万	15) 20万～25万	16) 25万～30万	17) 30万～35万	18) 35万以上	未回答	無効	合計
0	1	5	1	0	2	2	12	9	39	25	45	19	171	68	23	4	3	23		429
0.0%	0.2%	1.2%	0.2%	0.0%	0.5%	0.5%	2.8%	2.1%	9.1%	5.8%	10.5%	4.4%	39.9%	15.9%	5.4%	0.9%	0.7%	5.4%		100.0%



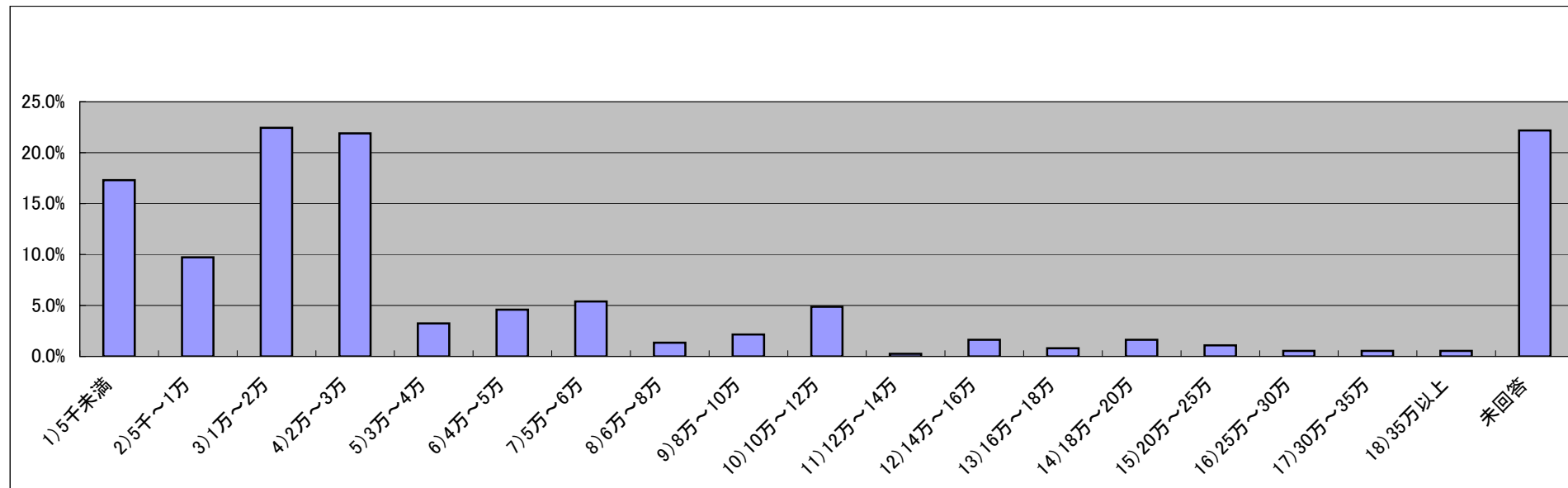
(解説) (14)を参照。

11. 特許の無効審判

(1)事前打合せ

質問1:無効審判請求を前提として依頼人が提供する特許文献及び非特許文献あわせて5件を検討し、対象特許の無効を主張する論理構成をして依頼人に口頭で説明した後、無効審判請求をしないことになったときの検討料

1)5千未満	2)5千～1万	3)1万～2万	4)2万～3万	5)3万～4万	6)4万～5万	7)5万～6万	8)6万～8万	9)8万～10万	10)10万～12万	11)12万～14万	12)14万～16万	13)16万～18万	14)18万～20万	15)20万～25万	16)25万～30万	17)30万～35万	18)35万以上	未回答	無効	合計
64	36	83	81	12	17	20	5	8	18	1	6	3	6	4	2	2	2	2	82	370
17.3%	9.7%	22.4%	21.9%	3.2%	4.6%	5.4%	1.4%	2.2%	4.9%	0.3%	1.6%	0.8%	1.6%	1.1%	0.5%	0.5%	0.5%	22.2%		100.0%

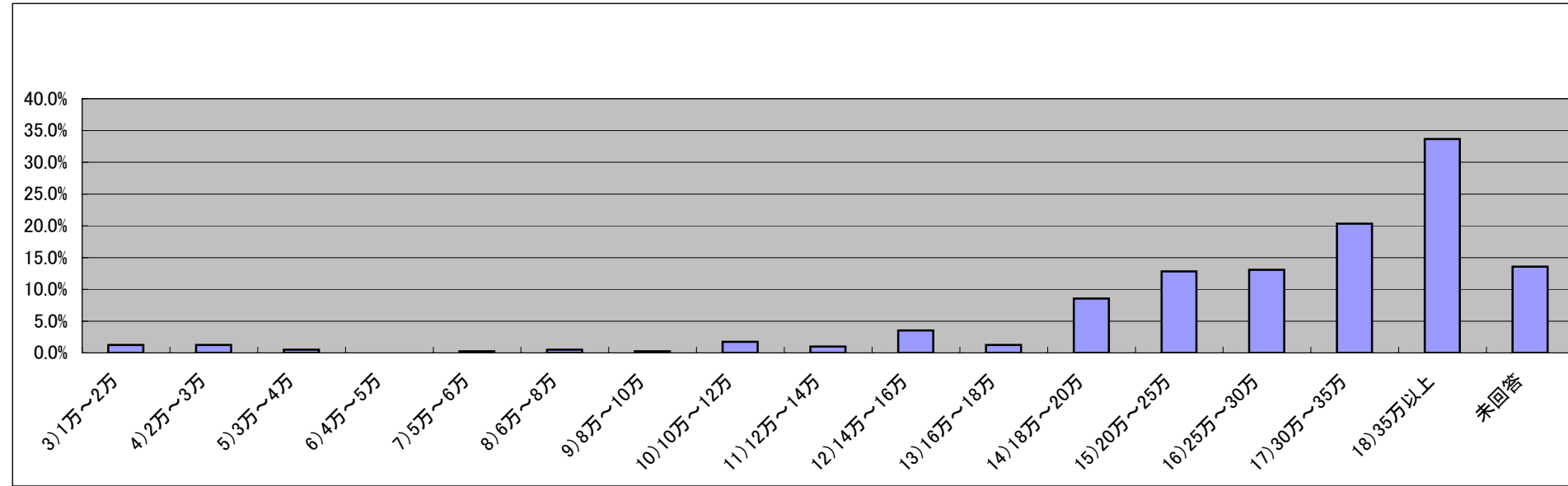


(解説) 対象となる特許、無効の証拠となる特許文献及び非特許文献を精読してその内容を把握し、論理構成をまとめるまでの段階で、補正書提出のための重要な検討が済んでいるため、依頼人の都合で無効審判をしないことになったとしても手数料は発生します。手数料や労力は、案件の複雑さや論理構成の困難性によって違うため、手数料は幅があります。

(2)無効審判の請求

質問1:請求項1についての無効審判請求の手数料(タイプ代、図面作成代、オンライン手数料等の実費を含む。印紙代及び公租公課を除く。)

1)5千未満	2)5千～1万	3)1万～2万	4)2万～3万	5)3万～4万	6)4万～5万	7)5万～6万	8)6万～8万	9)8万～10万	10)10万～12万	11)12万～14万	12)14万～16万	13)16万～18万	14)18万～20万	15)20万～25万	16)25万～30万	17)30万～35万	18)35万以上	未回答	無効	合計
0	0	5	5	2	0	1	2	1	7	4	14	5	34	51	52	81	134	54		398
0.0%	0.0%	1.3%	1.3%	0.5%	0.0%	0.3%	0.5%	0.3%	1.8%	1.0%	3.5%	1.3%	8.5%	12.8%	13.1%	20.4%	33.7%	13.6%		100.0%



(解説)「平成15年 事務報酬アンケート調査」(16)を参照。

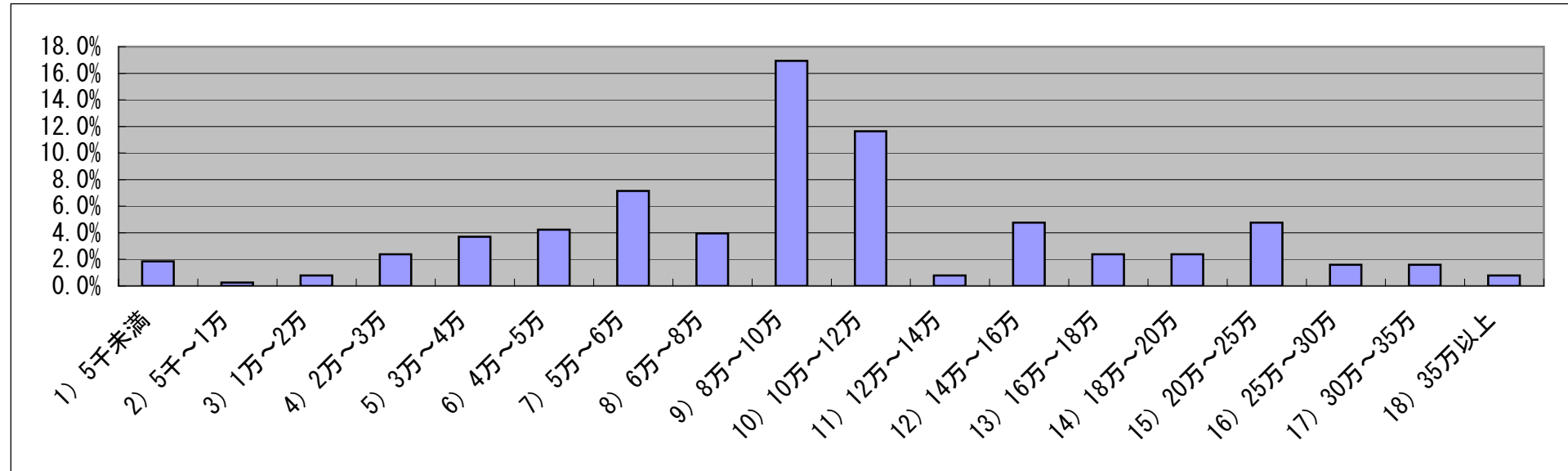
このアンケート調査では、回答者の33.7%が回答欄の手数料の上限の35万円以上と回答しており、かなり難易度が高いものと認識されています。案件の難易度は、単純に証拠の公知文献の数の多少に関するものではありませんので、あらかじめ弁理士にご相談ください。

(3)口頭審理

質問1:依頼人との事前打合せに基づき口頭審理陳述要領書を作成し特許庁審判官に提出した上で審判廷に出廷し口頭審理を行ったときの手数料

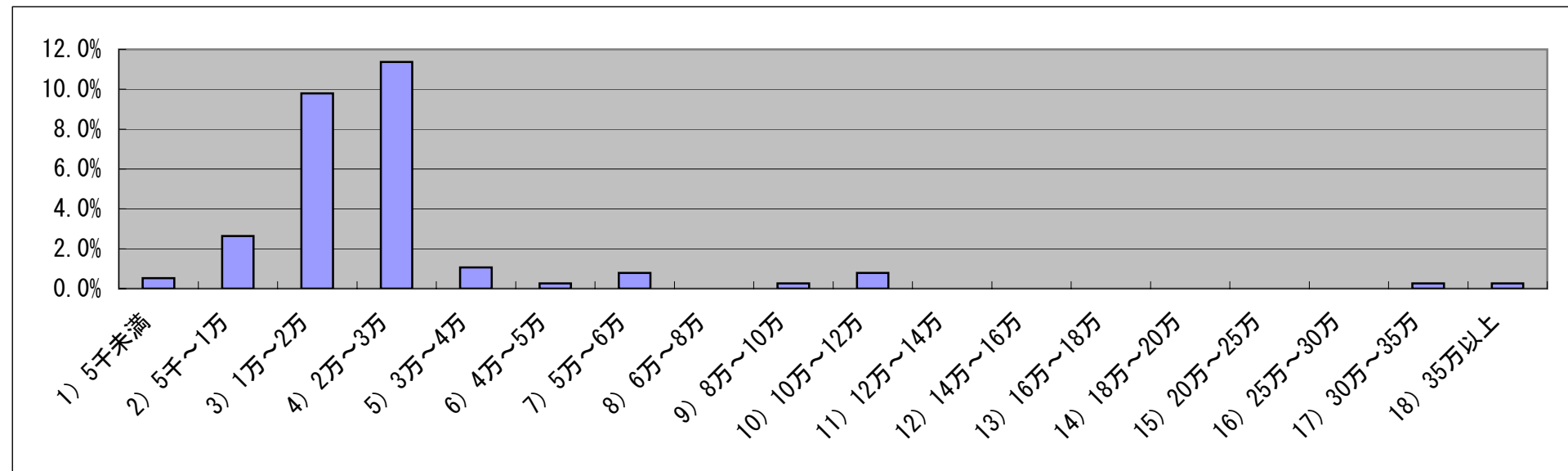
(a)一律に一定の額

1)5千未満	2)5千~1万	3)1万~2万	4)2万~3万	5)3万~4万	6)4万~5万	7)5万~6万	8)6万~8万	9)8万~10万	10)10万~12万	11)12万~14万	12)14万~16万	13)16万~18万	14)18万~20万	15)20万~25万	16)25万~30万	17)30万~35万	18)35万以上
7	1	3	9	14	16	27	15	64	44	3	18	9	9	18	6	6	3
1.9%	0.3%	0.8%	2.4%	3.7%	4.2%	7.1%	4.0%	16.9%	11.6%	0.8%	4.8%	2.4%	2.4%	4.8%	1.6%	1.6%	0.8%



(b)事前打合せ、口頭審理陳述書起案、出廷の全所要時間に1時間あたり以下の金額に所要時間を乗じた額

1)5千未満	2)5千~1万	3)1万~2万	4)2万~3万	5)3万~4万	6)4万~5万	7)5万~6万	8)6万~8万	9)8万~10万	10)10万~12万	11)12万~14万	12)14万~16万	13)16万~18万	14)18万~20万	15)20万~25万	16)25万~30万	17)30万~35万	18)35万以上
2	10	37	43	4	1	3	0	1	3	0	0	0	0	0	0	1	1
0.5%	2.6%	9.8%	11.4%	1.1%	0.3%	0.8%	0.0%	0.3%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.3%



(解説) 口頭審理は、審判廷で口頭で無効理由を陳述し、相手の陳述に対して反論し、審判官の質問に対して応答する中で審理が進められるため、入念な事前の検討と準備が必要とされます。

案件の複雑さによって手数も労力も違うため手数料にも幅がありますので、あらかじめ弁理士にご相談ください。

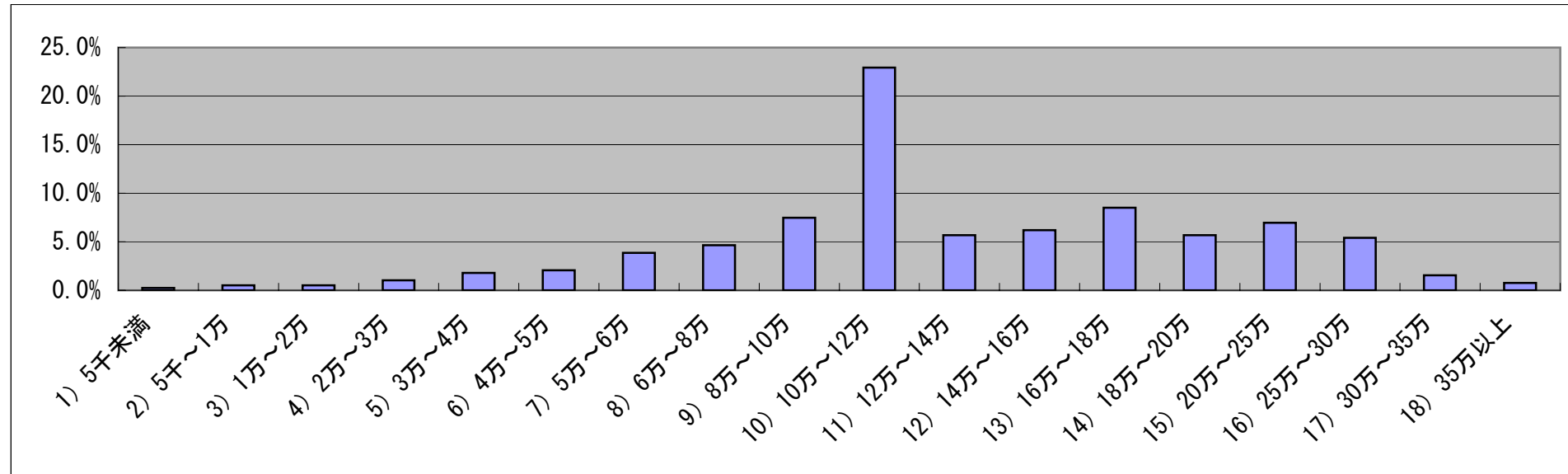
未回答	無効	合計
78	4	378
20.6%		100.0%

(4)訂正請求

質問1:無効審判に対する訂正請求書の提出

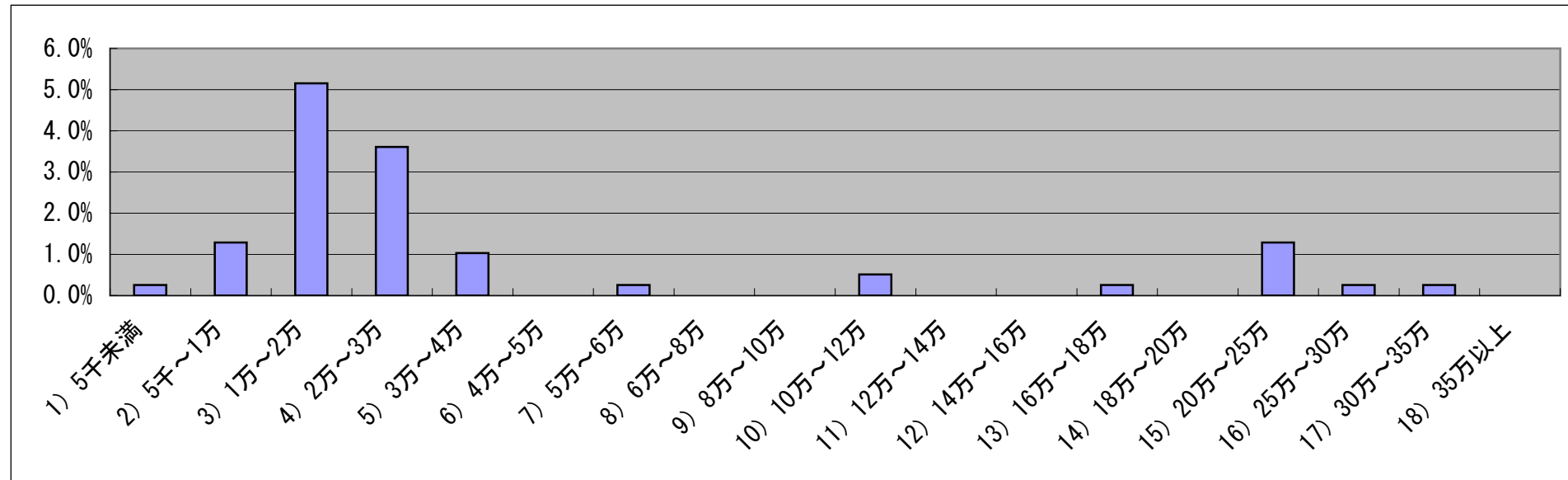
(a)一律に一定の額

1)5千未満	2)5千~1万	3)1万~2万	4)2万~3万	5)3万~4万	6)4万~5万	7)5万~6万	8)6万~8万	9)8万~10万	10)10万~12万	11)12万~14万	12)14万~16万	13)16万~18万	14)18万~20万	15)20万~25万	16)25万~30万	17)30万~35万	18)35万以上
1	2	2	4	7	8	15	18	29	89	22	24	33	22	27	21	6	3
0.3%	0.5%	0.5%	1.0%	1.8%	2.1%	3.9%	4.6%	7.5%	22.9%	5.7%	6.2%	8.5%	5.7%	7.0%	5.4%	1.5%	0.8%



(b)1時間あたり以下の金額に所要時間を乗じた額

1)5千未満	2)5千~1万	3)1万~2万	4)2万~3万	5)3万~4万	6)4万~5万	7)5万~6万	8)6万~8万	9)8万~10万	10)10万~12万	11)12万~14万	12)14万~16万	13)16万~18万	14)18万~20万	15)20万~25万	16)25万~30万	17)30万~35万	18)35万以上
1	5	20	14	4	0	1	0	0	2	0	0	1	0	5	1	1	0
0.3%	1.3%	5.2%	3.6%	1.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	1.3%	0.3%	0.3%	0.0%



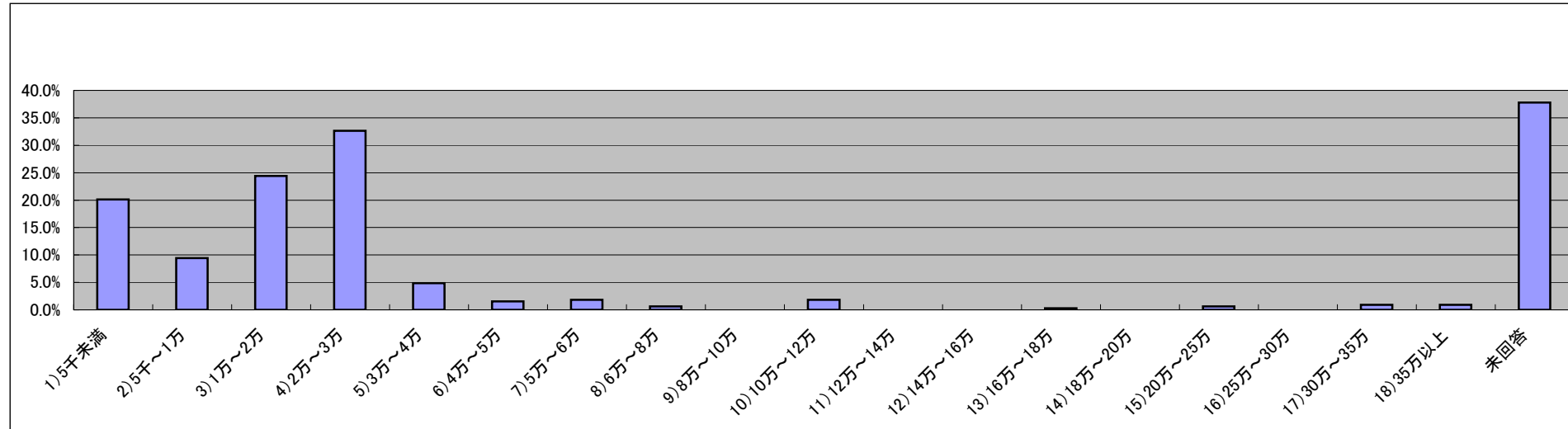
(解説)「平成15年 事務報酬アンケート調査」(13)を参照。

未回答	無効	合計
68	4	388
17.5%		100.0%

12. 特許の審決取消訴訟

質問1: 審決取消訴訟の事前打合せの相談料

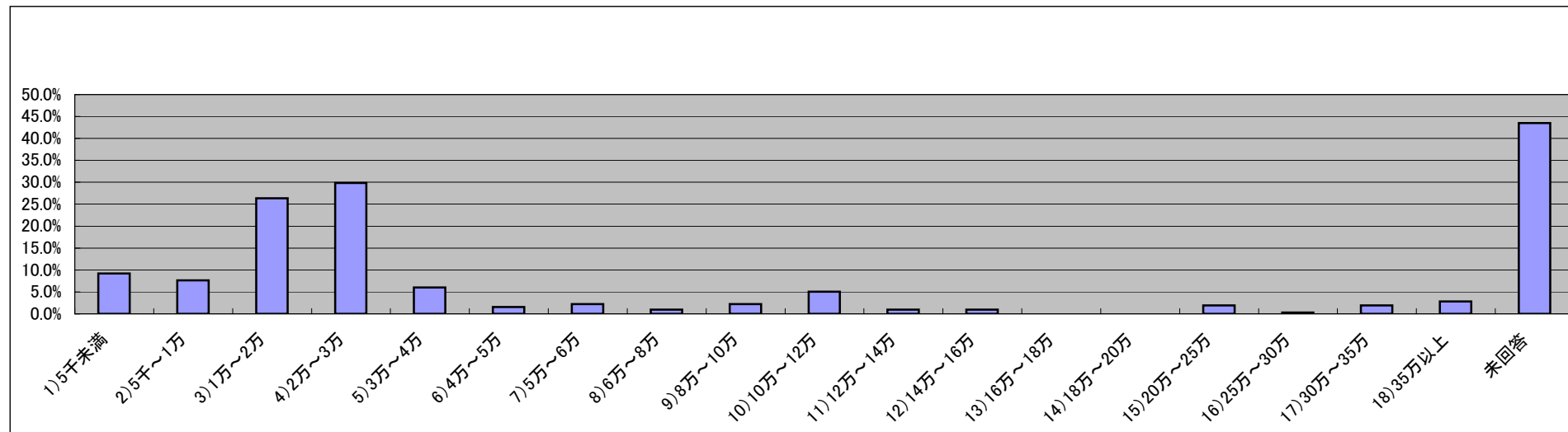
1) 5千未満	2) 5千～1万	3) 1万～2万	4) 2万～3万	5) 3万～4万	6) 4万～5万	7) 5万～6万	8) 6万～8万	9) 8万～10万	10) 10万～12万	11) 12万～14万	12) 14万～16万	13) 16万～18万	14) 18万～20万	15) 20万～25万	16) 25万～30万	17) 30万～35万	18) 35万以上	未回答	無効	合計
66	31	80	107	16	5	6	2	0	6	0	0	1	0	2	0	3	3	124		328
20.1%	9.5%	24.4%	32.6%	4.9%	1.5%	1.8%	0.6%	0.0%	1.8%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.6%	0.0%	0.9%	0.9%	37.8%		100.0%



(解説) 事前打合せにおける所要時間には、実際に依頼者と打合せを行なっている時間の外、その打合せのため資料の検討に要した時間も含まれます。

質問2: 準備書面の作成手数料

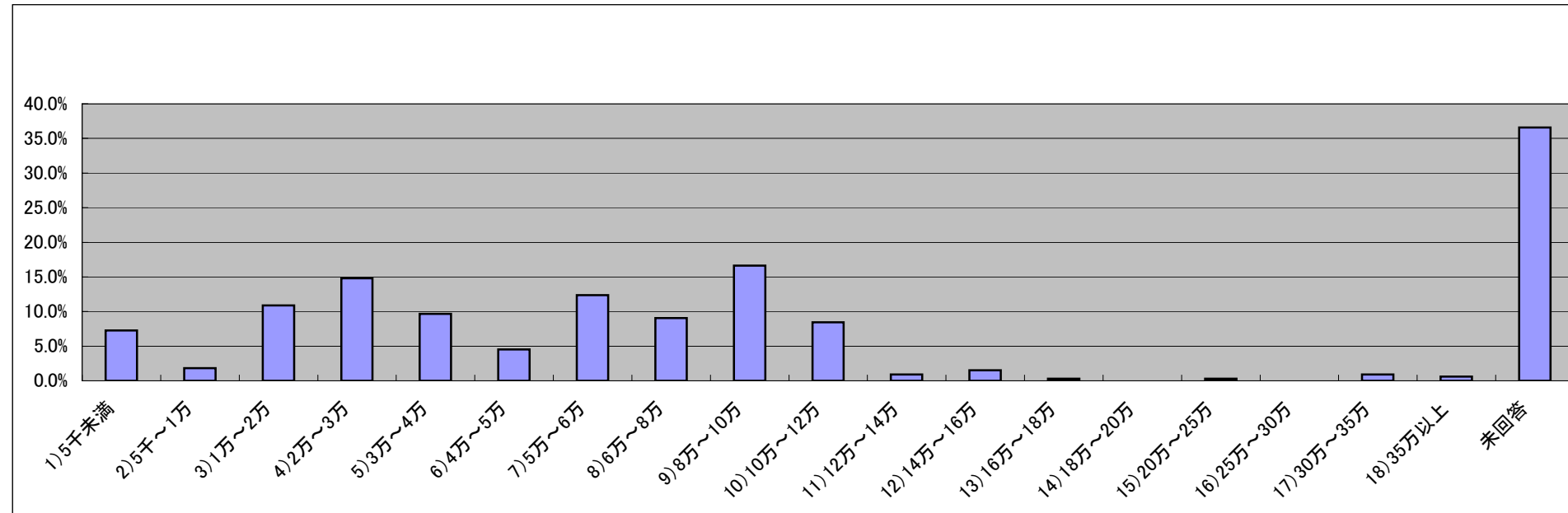
1) 5千未満	2) 5千～1万	3) 1万～2万	4) 2万～3万	5) 3万～4万	6) 4万～5万	7) 5万～6万	8) 6万～8万	9) 8万～10万	10) 10万～12万	11) 12万～14万	12) 14万～16万	13) 16万～18万	14) 18万～20万	15) 20万～25万	16) 25万～30万	17) 30万～35万	18) 35万以上	未回答	無効	合計
29	24	83	94	19	5	7	3	7	16	3	3	0	0	6	1	6	9	137		315
9.2%	7.6%	26.3%	29.8%	6.0%	1.6%	2.2%	1.0%	2.2%	5.1%	1.0%	1.0%	0.0%	0.0%	1.9%	0.3%	1.9%	2.9%	43.5%		100.0%



(解説) 準備書面の作成に要する時間は事件の難易によりかなり異なります。

質問3: 審決取消訴訟の出廷料

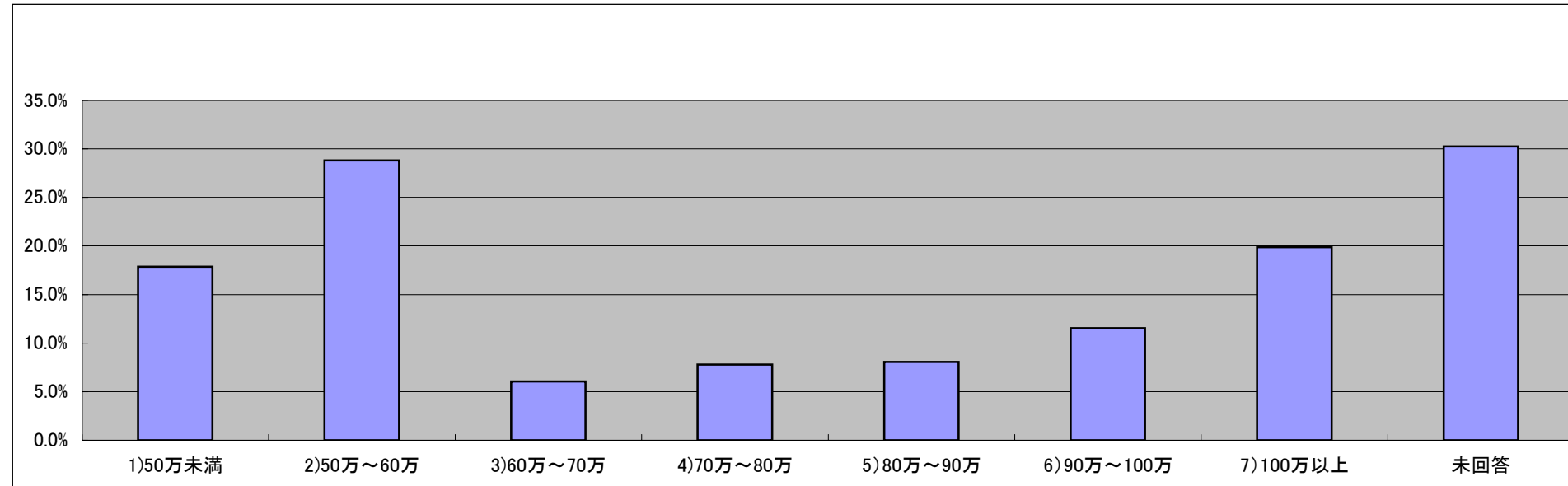
1)5千未満	2)5千～1万	3)1万～2万	4)2万～3万	5)3万～4万	6)4万～5万	7)5万～6万	8)6万～8万	9)8万～10万	10)10万～12万	11)12万～14万	12)14万～16万	13)16万～18万	14)18万～20万	15)20万～25万	16)25万～30万	17)30万～35万	18)35万以上	未回答	無効	合計
24	6	36	49	32	15	41	30	55	28	3	5	1	0	1	0	3	2	121	1	331
7.3%	1.8%	10.9%	14.8%	9.7%	4.5%	12.4%	9.1%	16.6%	8.5%	0.9%	1.5%	0.3%	0.0%	0.3%	0.0%	0.9%	0.6%	36.6%		100.0%



(解説) 審決取消訴訟の出廷には準備手続のため裁判所に出向くことも含まれます。1つの審決取消訴訟においては複数回出廷するのが一般的であり、出廷ごとに出席料が必要になります。

質問4: 審決取消訴訟の着手料

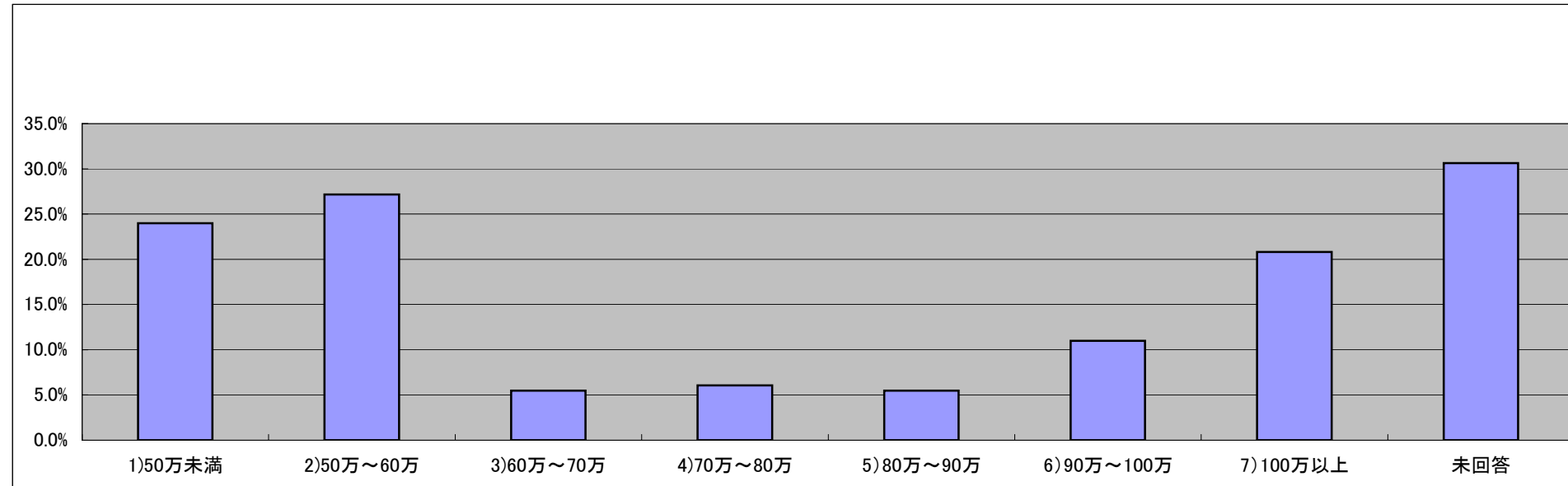
1)50万未満	2)50万～60万	3)60万～70万	4)70万～80万	5)80万～90万	6)90万～100万	7)100万以上	未回答	無効	合計
62	100	21	27	28	40	69	105		347
17.9%	28.8%	6.1%	7.8%	8.1%	11.5%	19.9%	30.3%		100.0%



(解説) 着手料には訴状の作成料が含まれています。着手料は、事件の難易、審決取消訴訟の対象となっている請求項の数、発明の経済的な側面などが考慮されることがあります。

質問5: 審決取消訴訟の成功謝金

1)50万未満	2)50万～60万	3)60万～70万	4)70万～80万	5)80万～90万	6)90万～100万	7)100万以上	未回答	無効	合計
83	94	19	21	19	38	72	106		346
24.0%	27.2%	5.5%	6.1%	5.5%	11.0%	20.8%	30.6%		100.0%

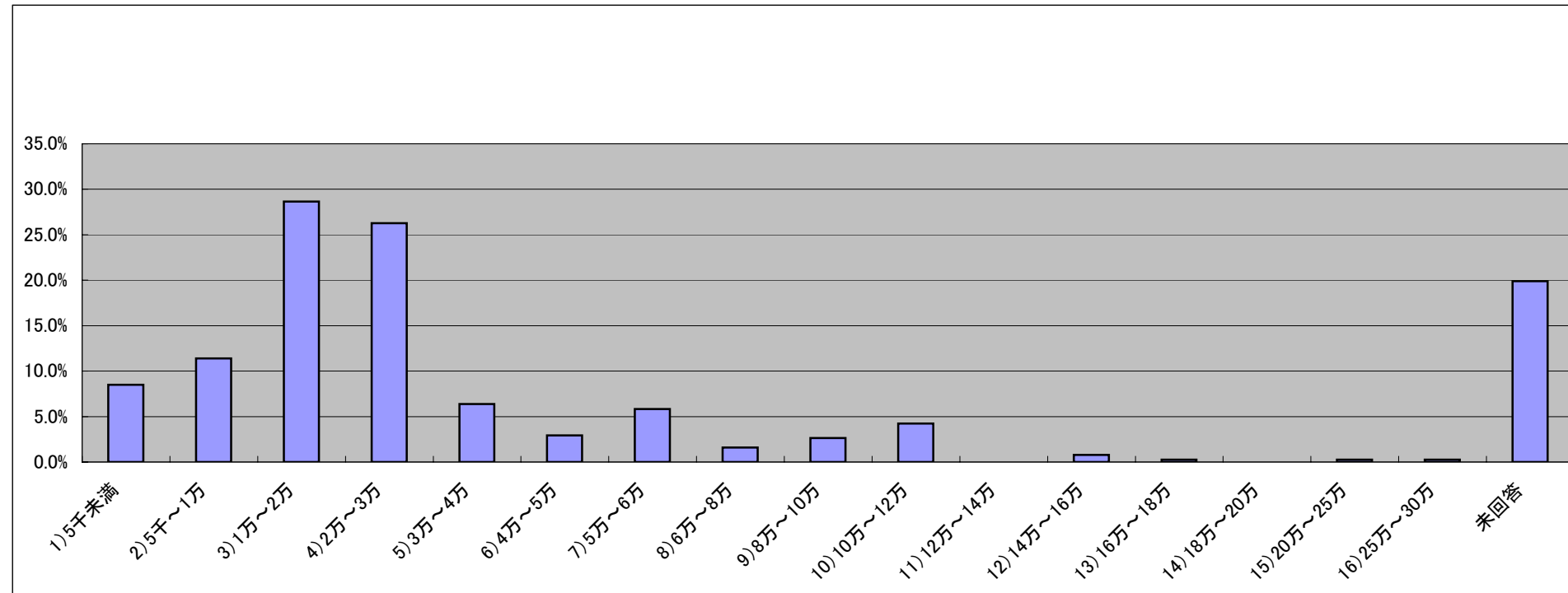


(解説) 着手料は、事件の難易、審決取消訴訟の対象となっている請求項の数、精巧による経済的利益などが考慮されることがあります。

13. 警告書

質問1: 依頼人から、侵害と目される行為の侵害成否につき相談を受けたときの相談料

1) 5千未満	2) 5千～1万	3) 1万～2万	4) 2万～3万	5) 3万～4万	6) 4万～5万	7) 5万～6万	8) 6万～8万	9) 8万～10万	10) 10万～12万	11) 12万～14万	12) 14万～16万	13) 16万～18万	14) 18万～20万	15) 20万～25万	16) 25万～30万	17) 30万～35万	18) 35万以上	未回答	無効	合計
32	43	108	99	24	11	22	6	10	16	0	3	1	0	1	1	0	0	75		377
8.5%	11.4%	28.6%	26.3%	6.4%	2.9%	5.8%	1.6%	2.7%	4.2%	0.0%	0.8%	0.3%	0.0%	0.3%	0.3%	0.0%	0.0%	19.9%		100.0%

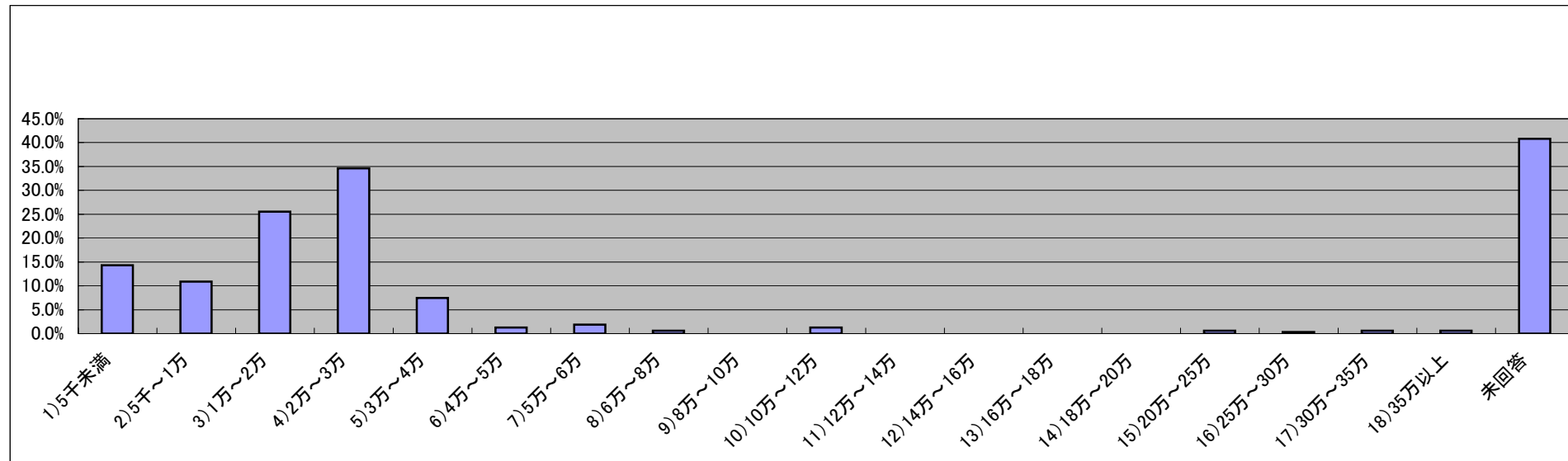


(解説) 侵害警告を受けた場合や、逆に警告書を出そうと考えているときに、弁理士に相談した場合の一時間当たりの相談料です。相談前に予め資料を整えておくことなどして効率的な相談業務を行うことが、費用の節減、時間の節約になります。

14. 特許権の侵害訴訟

質問1: 侵害訴訟の事前打合せの相談料

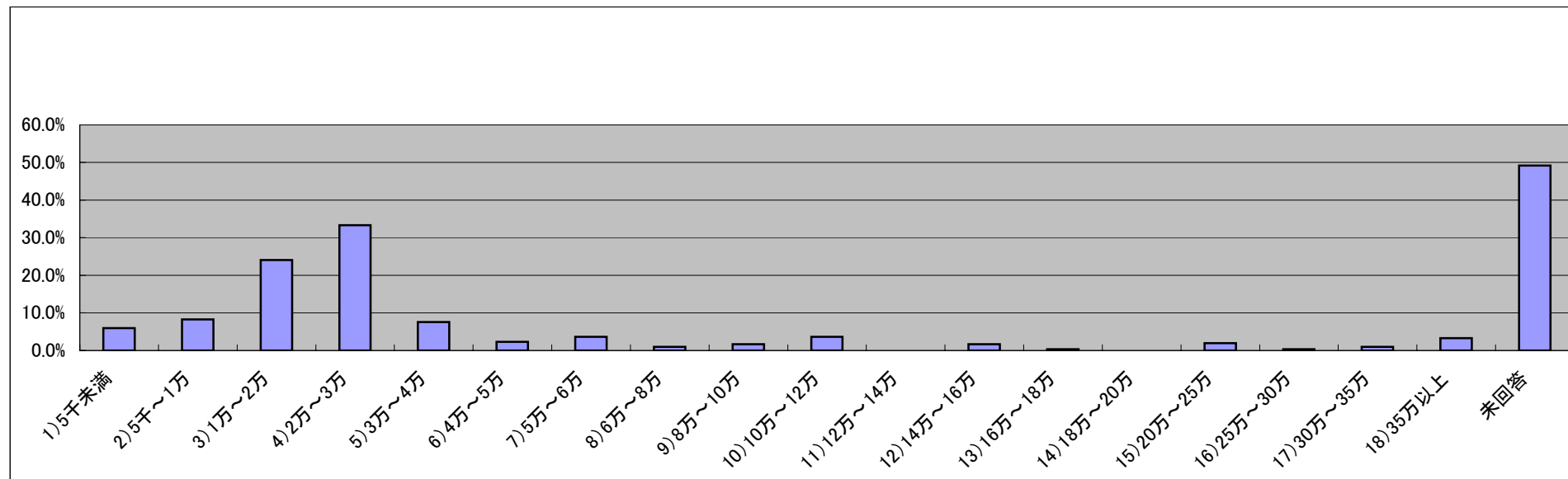
1) 5千未満	2) 5千～1万	3) 1万～2万	4) 2万～3万	5) 3万～4万	6) 4万～5万	7) 5万～6万	8) 6万～8万	9) 8万～10万	10) 10万～12万	11) 12万～14万	12) 14万～16万	13) 16万～18万	14) 18万～20万	15) 20万～25万	16) 25万～30万	17) 30万～35万	18) 35万以上	未回答	無効	合計
46	35	82	111	24	4	6	2	0	4	0	0	0	0	2	1	2	2	131		321
14.3%	10.9%	25.5%	34.6%	7.5%	1.2%	1.9%	0.6%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.3%	0.6%	0.6%	40.8%		100.0%



(解説) 侵害訴訟で訴えられた場合、または侵害訴訟を訴える場合に、弁理士に具体的に相談するときの一時間当たりの相談料です。予め資料を整えておくなどして効率的な相談を行うことが、費用の節減、時間の節約になります。

質問2: 補佐人として侵害訴訟に関与して準備書面案を起案した場合のその準備書面案の起案手数料

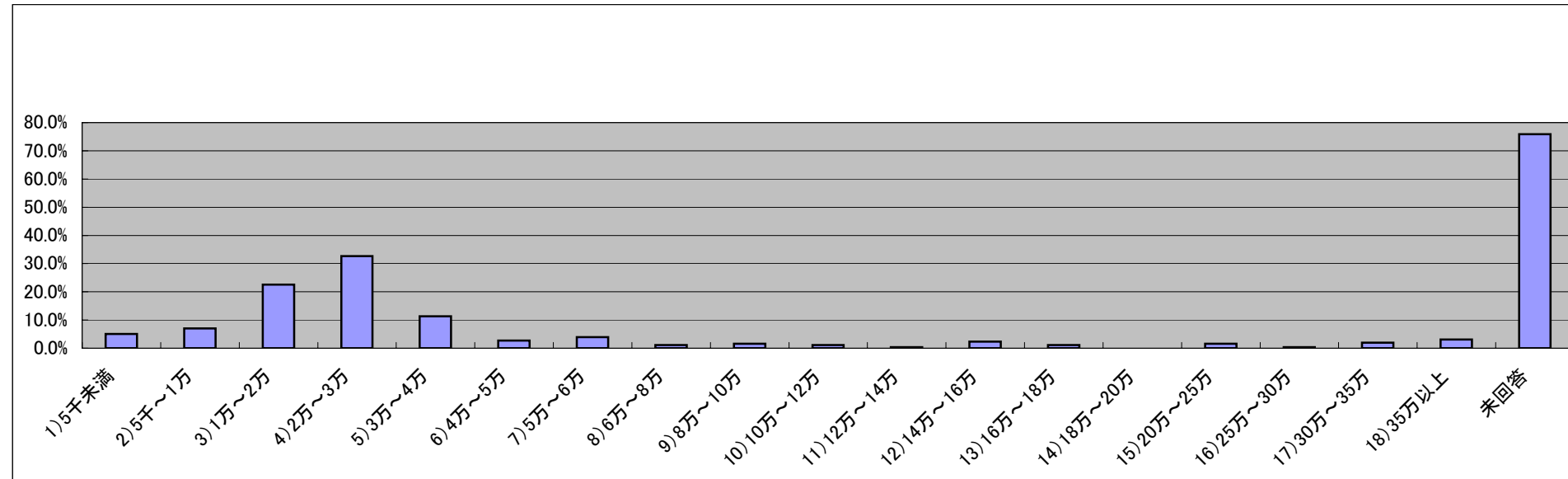
1) 5千未満	2) 5千～1万	3) 1万～2万	4) 2万～3万	5) 3万～4万	6) 4万～5万	7) 5万～6万	8) 6万～8万	9) 8万～10万	10) 10万～12万	11) 12万～14万	12) 14万～16万	13) 16万～18万	14) 18万～20万	15) 20万～25万	16) 25万～30万	17) 30万～35万	18) 35万以上	未回答	無効	合計
18	25	73	101	23	7	11	3	5	11	0	5	1	0	6	1	3	10	149		303
5.9%	8.3%	24.1%	33.3%	7.6%	2.3%	3.6%	1.0%	1.7%	3.6%	0.0%	1.7%	0.3%	0.0%	2.0%	0.3%	1.0%	3.3%	49.2%		100.0%



(解説) 弁護士が訴訟代理人、弁理士が補佐人となって訴訟を進める場合において、弁理士が裁判所に提出する準備書面を起案するときの手数料です。訴訟代理人が準備書面案を起案するのが一般的ですが、専門技術の分野では弁理士が準備書面を起案することもあります。

質問3: 訴訟代理人(付記弁理士)として侵害訴訟に関与して実質的な準備書面を起案した場合のその準備書面作成手数料

1)5千未満	2)5千~1万	3)1万~2万	4)2万~3万	5)3万~4万	6)4万~5万	7)5万~6万	8)6万~8万	9)8万~10万	10)10万~12万	11)12万~14万	12)14万~16万	13)16万~18万	14)18万~20万	15)20万~25万	16)25万~30万	17)30万~35万	18)35万以上	未回答	無効	合計
13	18	58	84	29	7	10	3	4	3	1	6	3	0	4	1	5	8	195		257
5.1%	7.0%	22.6%	32.7%	11.3%	2.7%	3.9%	1.2%	1.6%	1.2%	0.4%	2.3%	1.2%	0.0%	1.6%	0.4%	1.9%	3.1%	75.9%		100.0%

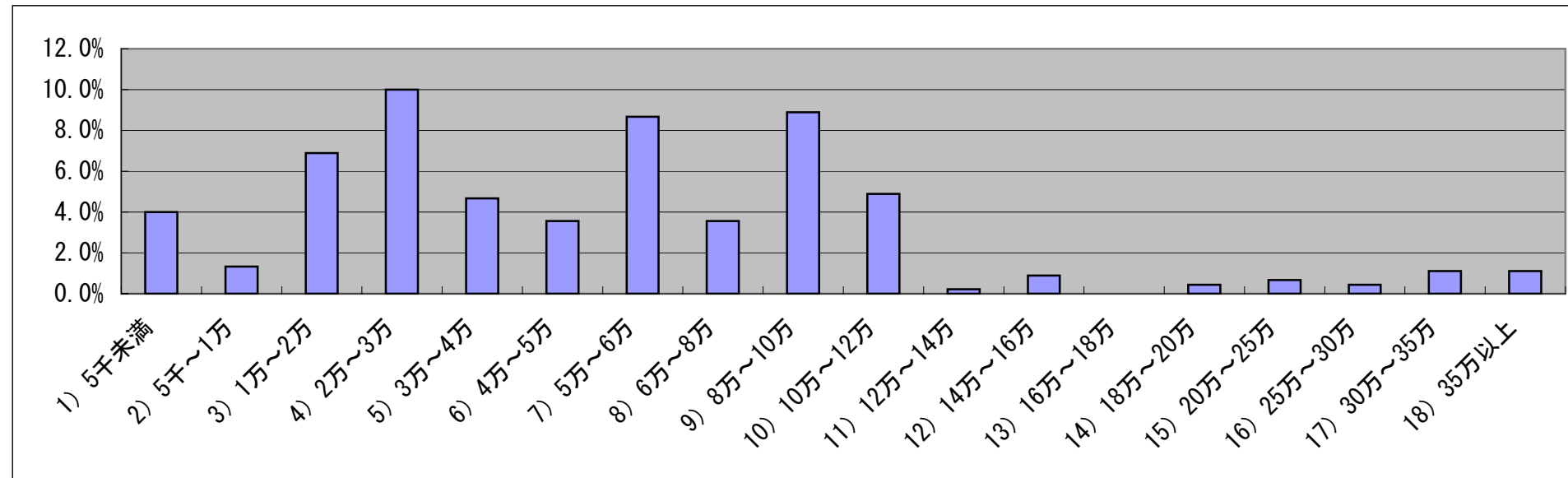


(解説) 弁理士が訴訟代理人として侵害訴訟に関与して準備書面を起案するときの手数料です。

質問4: 侵害訴訟の出廷料

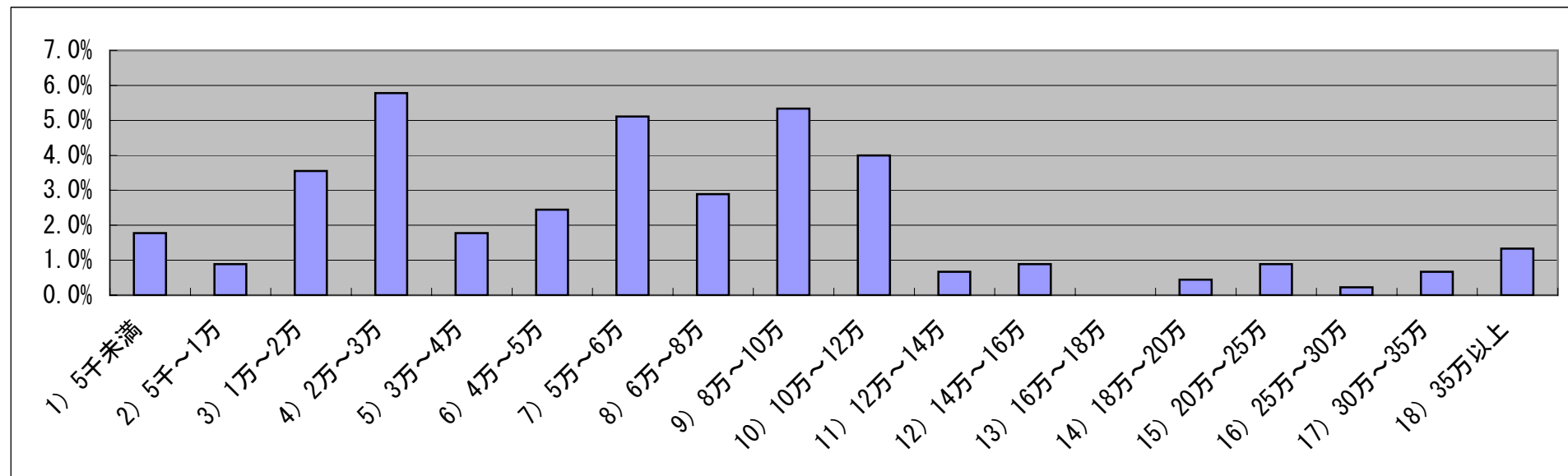
(a) 補佐人として一律に以下の金額

1) 5千未満	2) 5千~1万	3) 1万~2万	4) 2万~3万	5) 3万~4万	6) 4万~5万	7) 5万~6万	8) 6万~8万	9) 8万~10万	10) 10万~12万	11) 12万~14万	12) 14万~16万	13) 16万~18万	14) 18万~20万	15) 20万~25万	16) 25万~30万	17) 30万~35万	18) 35万以上
18	6	31	45	21	16	39	16	40	22	1	4	0	2	3	2	5	5
4.0%	1.3%	6.9%	10.0%	4.7%	3.6%	8.7%	3.6%	8.9%	4.9%	0.2%	0.9%	0.0%	0.4%	0.7%	0.4%	1.1%	1.1%



(b) 訴訟代理人として一律に以下の金額

1) 5千未満	2) 5千~1万	3) 1万~2万	4) 2万~3万	5) 3万~4万	6) 4万~5万	7) 5万~6万	8) 6万~8万	9) 8万~10万	10) 10万~12万	11) 12万~14万	12) 14万~16万	13) 16万~18万	14) 18万~20万	15) 20万~25万	16) 25万~30万	17) 30万~35万	18) 35万以上
8	4	16	26	8	11	23	13	24	18	3	4	0	2	4	1	3	6
1.8%	0.9%	3.6%	5.8%	1.8%	2.4%	5.1%	2.9%	5.3%	4.0%	0.7%	0.9%	0.0%	0.4%	0.9%	0.2%	0.7%	1.3%



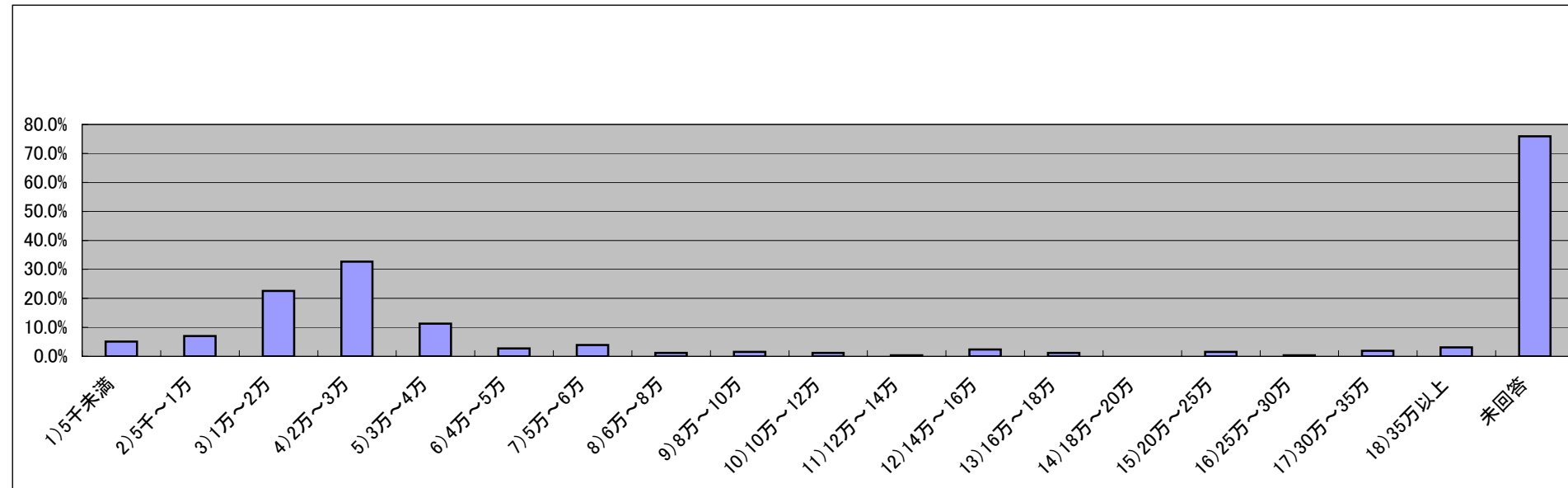
(解説) 侵害訴訟の出廷には準備手続のため裁判所に向向くことも含まれます。1つの侵害訴訟においては複数回出廷するのが一般的であり、出廷ごとに出廷料が必要になります。

未回答	無効	合計
148		450
32.9%		100.0%

15. 契約

質問1: 弁理士法第4条第3項に規定する契約書

1) 5千未満	2) 5千～1万	3) 1万～2万	4) 2万～3万	5) 3万～4万	6) 4万～5万	7) 5万～6万	8) 6万～8万	9) 8万～10万	10) 10万～12万	11) 12万～14万	12) 14万～16万	13) 16万～18万	14) 18万～20万	15) 20万～25万	16) 25万～30万	17) 30万～35万	18) 35万以上	未回答	無効	合計
18	32	99	106	27	8	10	6	5	8	0	0	1	1	1	0	2	1	127		325
5.5%	9.8%	30.5%	32.6%	8.3%	2.5%	3.1%	1.8%	1.5%	2.5%	0.0%	0.0%	0.3%	0.3%	0.3%	0.0%	0.6%	0.3%	39.1%		100.0%

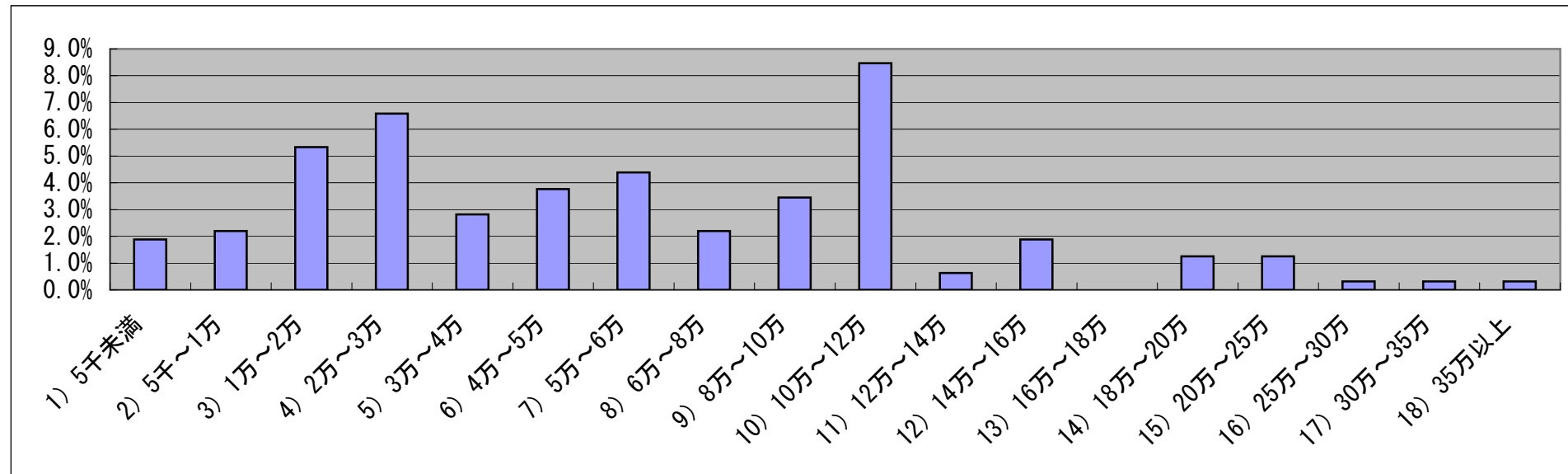


(解説) 弁理士は、弁理士法第4条第3項で、特許、実用新案、意匠、商標、回路配置若しくは著作物に関する権利若しくは技術上の秘密の売買契約を行うことができます。そのような契約業務を受けた場合の1時間当たりの手数料です。

質問2: 弁理士法第4条第3項に規定する契約の締結の代理又は媒介の手数料

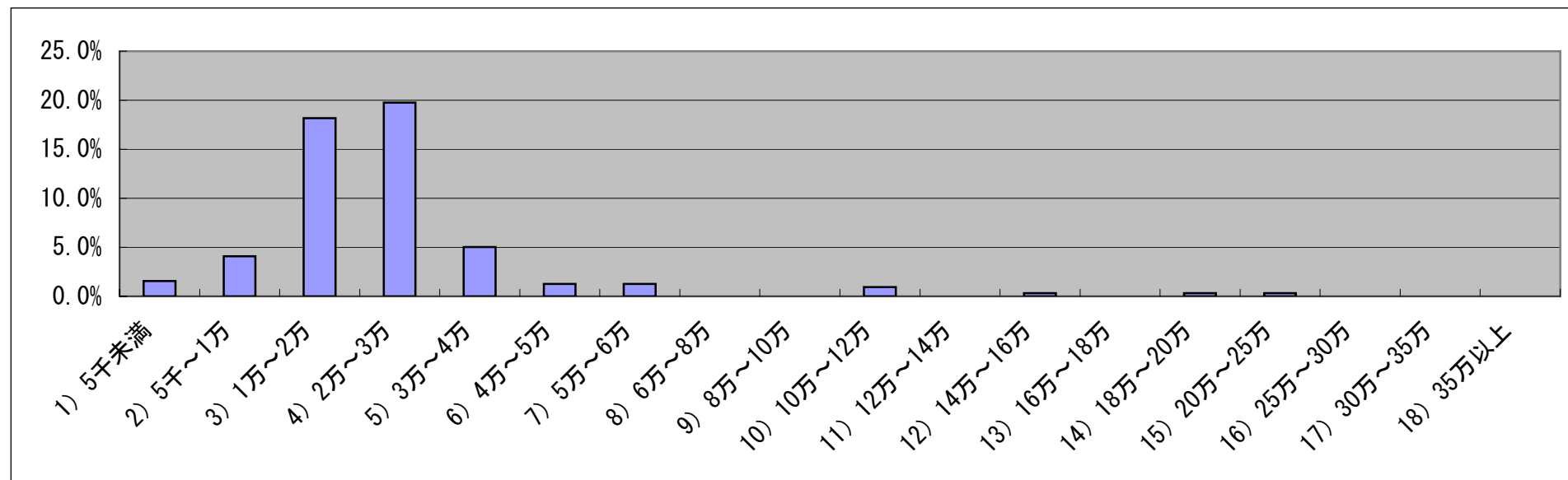
(a) 一律に一定の額

1) 5千未満	2) 5千～1万	3) 1万～2万	4) 2万～3万	5) 3万～4万	6) 4万～5万	7) 5万～6万	8) 6万～8万	9) 8万～10万	10) 10万～12万	11) 12万～14万	12) 14万～16万	13) 16万～18万	14) 18万～20万	15) 20万～25万	16) 25万～30万	17) 30万～35万	18) 35万以上
6	7	17	21	9	12	14	7	11	27	2	6	0	4	4	1	1	1
1.9%	2.2%	5.3%	6.6%	2.8%	3.8%	4.4%	2.2%	3.4%	8.5%	0.6%	1.9%	0.0%	1.3%	1.3%	0.3%	0.3%	0.3%



(b) 1時間あたりの以下の金額に所要時間を乗じた額

1) 5千未満	2) 5千～1万	3) 1万～2万	4) 2万～3万	5) 3万～4万	6) 4万～5万	7) 5万～6万	8) 6万～8万	9) 8万～10万	10) 10万～12万	11) 12万～14万	12) 14万～16万	13) 16万～18万	14) 18万～20万	15) 20万～25万	16) 25万～30万	17) 30万～35万	18) 35万以上
5	13	58	63	16	4	4	0	0	3	0	1	0	1	1	0	0	0
1.6%	4.1%	18.2%	19.7%	5.0%	1.3%	1.3%	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	0.3%	0.0%	0.3%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%



(解説) 弁理士は、弁理士法第4条第3項で、特許、実用新案、意匠、商標、回路配置若しくは著作物に関する権利若しくは技術上の秘密の売買契約、通常実施権の許諾に関する契約その他の契約の締結の代理若しくは媒介を行うことができますが、そのときの手数料です。

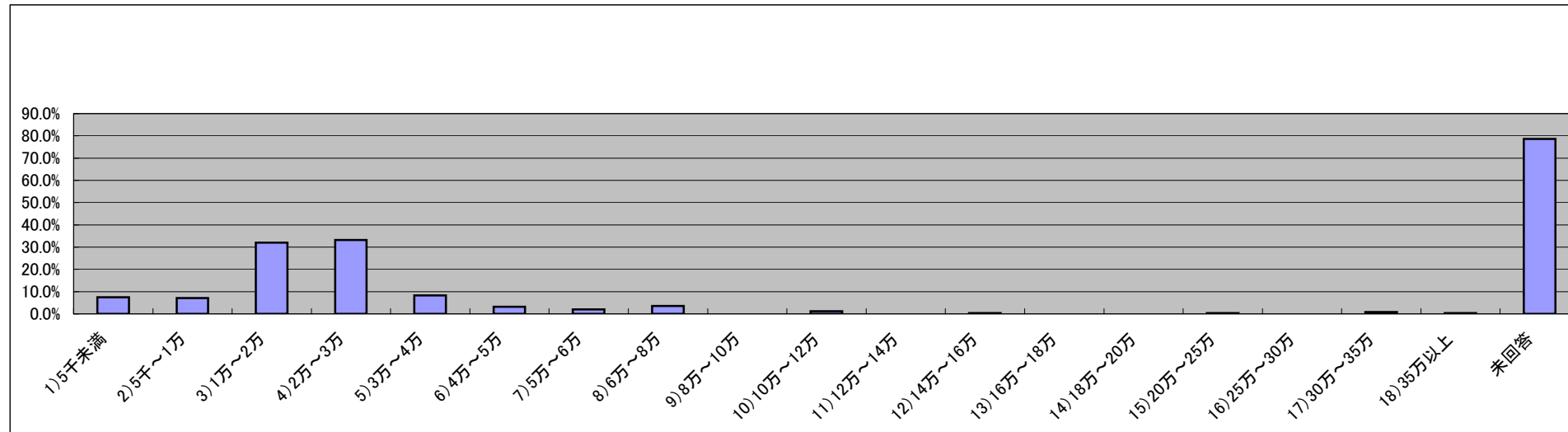
未回答	無効	合計
138	5	319
43.3%		100.0%

16. ADR

質問1: ADR 手続をするにあたり、依頼人から相談を受けて、仲裁機関に出頭した場合の手数料

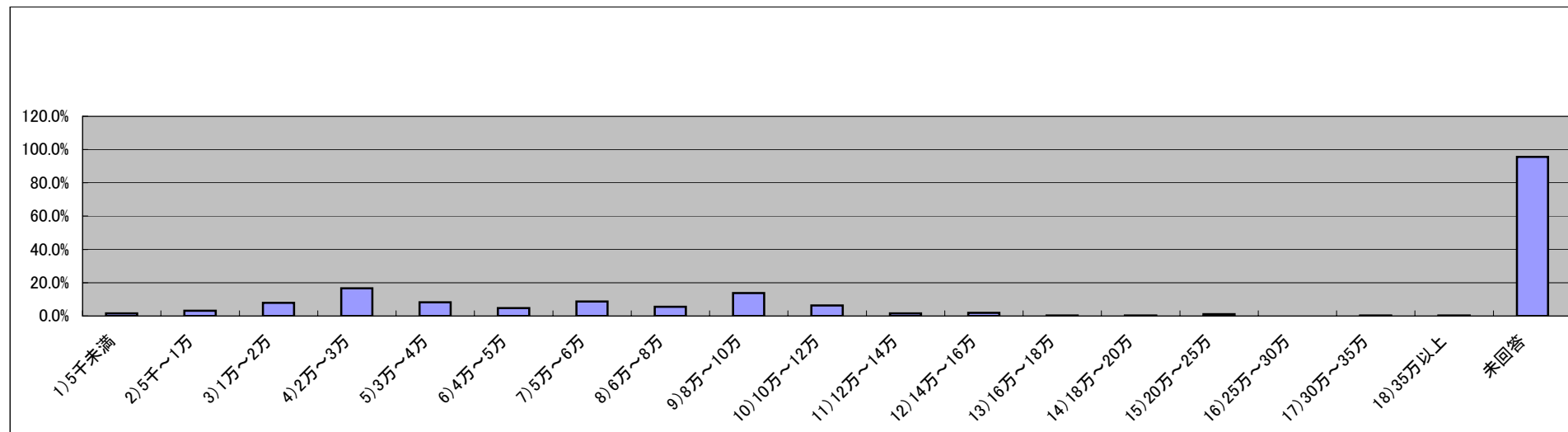
(1) 相談

1) 5千未満	2) 5千～1万	3) 1万～2万	4) 2万～3万	5) 3万～4万	6) 4万～5万	7) 5万～6万	8) 6万～8万	9) 8万～10万	10) 10万～12万	11) 12万～14万	12) 14万～16万	13) 16万～18万	14) 18万～20万	15) 20万～25万	16) 25万～30万	17) 30万～35万	18) 35万以上	未回答	無効	合計
19	18	81	84	21	8	5	9	0	3	0	1	0	0	1	0	2	1	199		253
7.5%	7.1%	32.0%	33.2%	8.3%	3.2%	2.0%	3.6%	0.0%	1.2%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.8%	0.4%	78.7%		100.0%



(2) 期日出頭

1) 5千未満	2) 5千～1万	3) 1万～2万	4) 2万～3万	5) 3万～4万	6) 4万～5万	7) 5万～6万	8) 6万～8万	9) 8万～10万	10) 10万～12万	11) 12万～14万	12) 14万～16万	13) 16万～18万	14) 18万～20万	15) 20万～25万	16) 25万～30万	17) 30万～35万	18) 35万以上	未回答	無効	合計
4	8	20	42	21	12	22	14	35	16	4	5	1	1	3	0	1	1	242		210
1.6%	3.2%	7.9%	16.6%	8.3%	4.7%	8.7%	5.5%	13.8%	6.3%	1.6%	2.0%	0.4%	0.4%	1.2%	0.0%	0.4%	0.4%	95.7%		83.0%



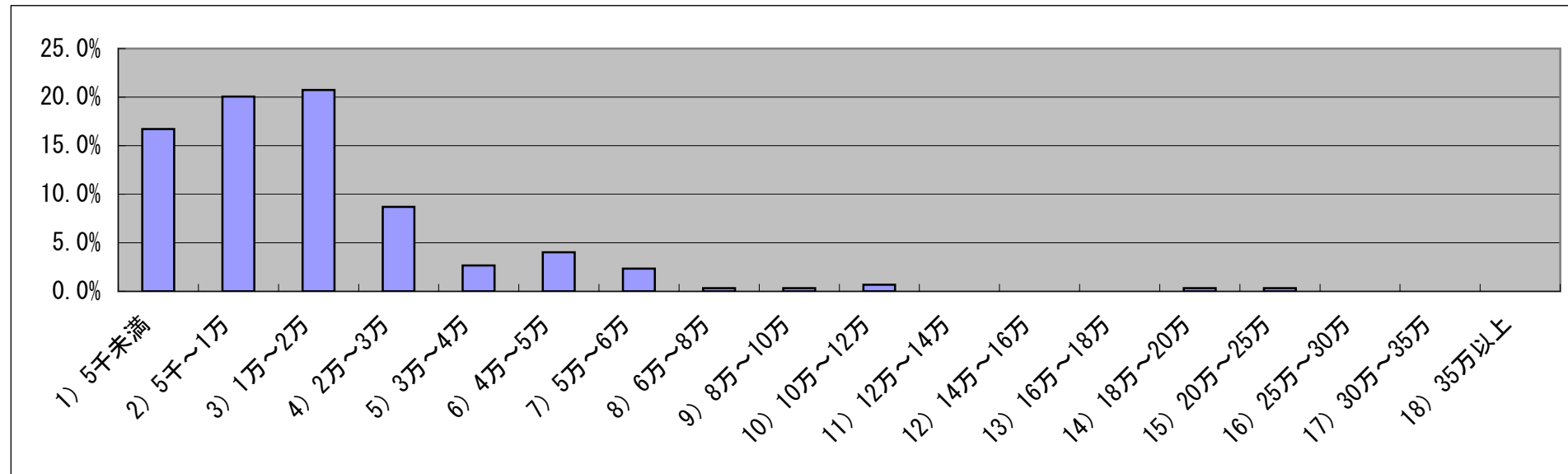
(解説) 弁理士は、弁理士法第4条第2項第2号により、特許、実用新案、意匠、商標、回路配置又は特定不正競争に関する裁判外の仲裁手続(ADR手続という。)の代理をすることができますが、そのときの手数料です。

17. 中小企業等の支援業務

質問1. 資力に乏しい個人・法人の減免措置に関する手続

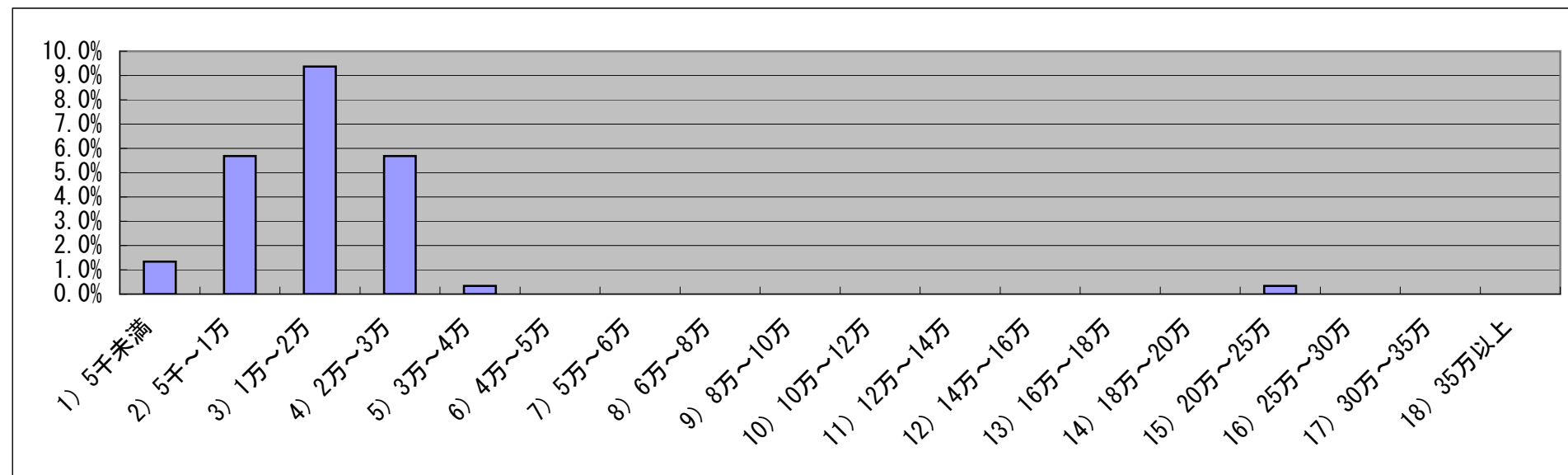
(a) 一律に一定の額

1) 5千未満	2) 5千～1万	3) 1万～2万	4) 2万～3万	5) 3万～4万	6) 4万～5万	7) 5万～6万	8) 6万～8万	9) 8万～10万	10) 10万～12万	11) 12万～14万	12) 14万～16万	13) 16万～18万	14) 18万～20万	15) 20万～25万	16) 25万～30万	17) 30万～35万	18) 35万以上
50	60	62	26	8	12	7	1	1	2	0	0	0	1	1	0	0	0
16.7%	20.1%	20.7%	8.7%	2.7%	4.0%	2.3%	0.3%	0.3%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%



(b) 1時間あたり以下の金額に所要時間を乗じた額

1) 5千未満	2) 5千～1万	3) 1万～2万	4) 2万～3万	5) 3万～4万	6) 4万～5万	7) 5万～6万	8) 6万～8万	9) 8万～10万	10) 10万～12万	11) 12万～14万	12) 14万～16万	13) 16万～18万	14) 18万～20万	15) 20万～25万	16) 25万～30万	17) 30万～35万	18) 35万以上
4	17	28	17	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
1.3%	5.7%	9.4%	5.7%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%



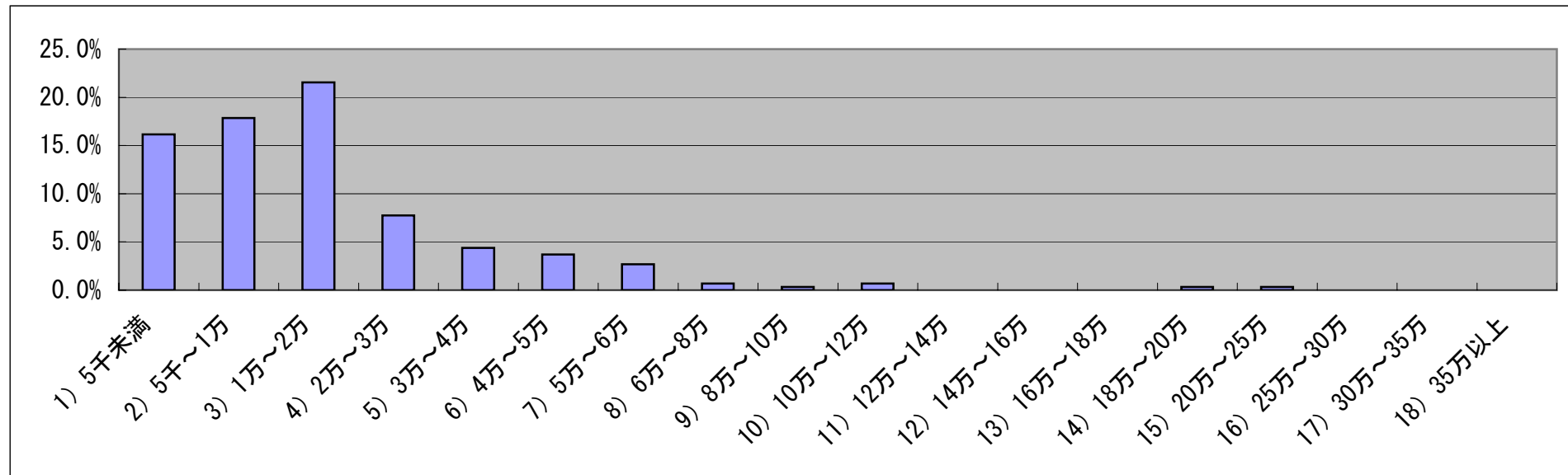
(解説) 減免措置等の詳しい内容については、特許庁HP (http://www.jpo.go.jp/cgi/link.cgi?url=/sesaku/sesaku_menu.htm) をご覧ください。

未回答	無効	合計
155	2	299
51.8%		100.0%

質問2. 研究開発型中小企業の軽減措置に関する手続（確認番号取得済み）

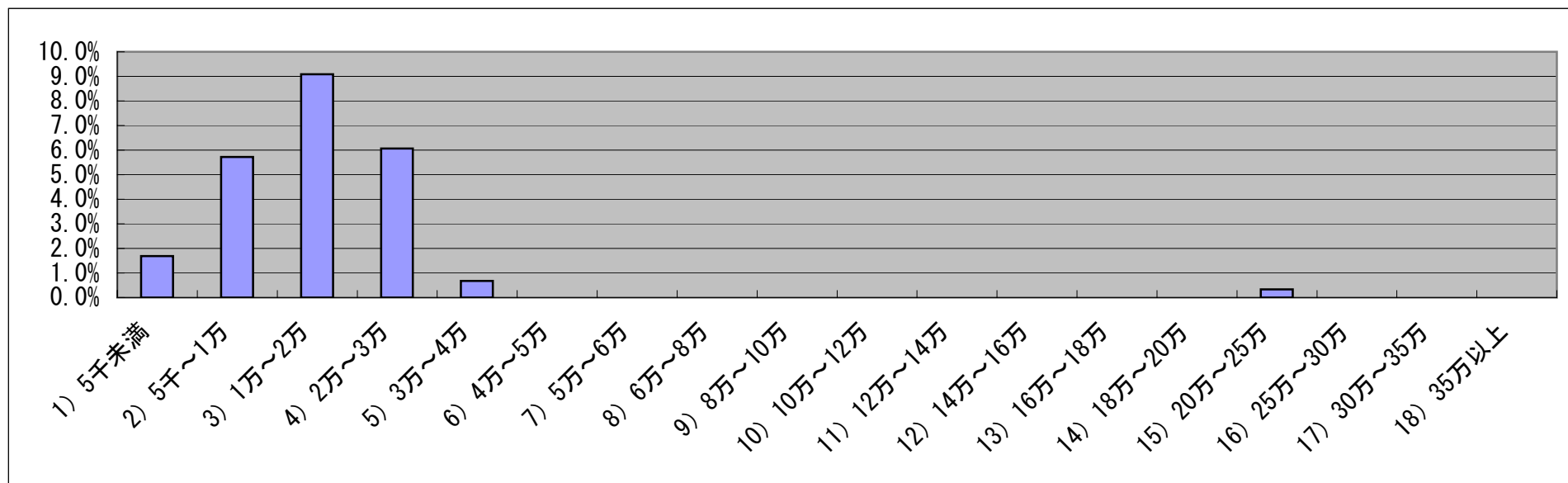
(a) 一律に一定の額

1) 5千未満	2) 5千～1万	3) 1万～2万	4) 2万～3万	5) 3万～4万	6) 4万～5万	7) 5万～6万	8) 6万～8万	9) 8万～10万	10) 10万～12万	11) 12万～14万	12) 14万～16万	13) 16万～18万	14) 18万～20万	15) 20万～25万	16) 25万～30万	17) 30万～35万	18) 35万以上
48	53	64	23	13	11	8	2	1	2	0	0	0	1	1	0	0	0
16.2%	17.8%	21.5%	7.7%	4.4%	3.7%	2.7%	0.7%	0.3%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%



(b) 1時間あたり以下の金額に所要時間を乗じた額

1) 5千未満	2) 5千～1万	3) 1万～2万	4) 2万～3万	5) 3万～4万	6) 4万～5万	7) 5万～6万	8) 6万～8万	9) 8万～10万	10) 10万～12万	11) 12万～14万	12) 14万～16万	13) 16万～18万	14) 18万～20万	15) 20万～25万	16) 25万～30万	17) 30万～35万	18) 35万以上
5	17	27	18	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
1.7%	5.7%	9.1%	6.1%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%



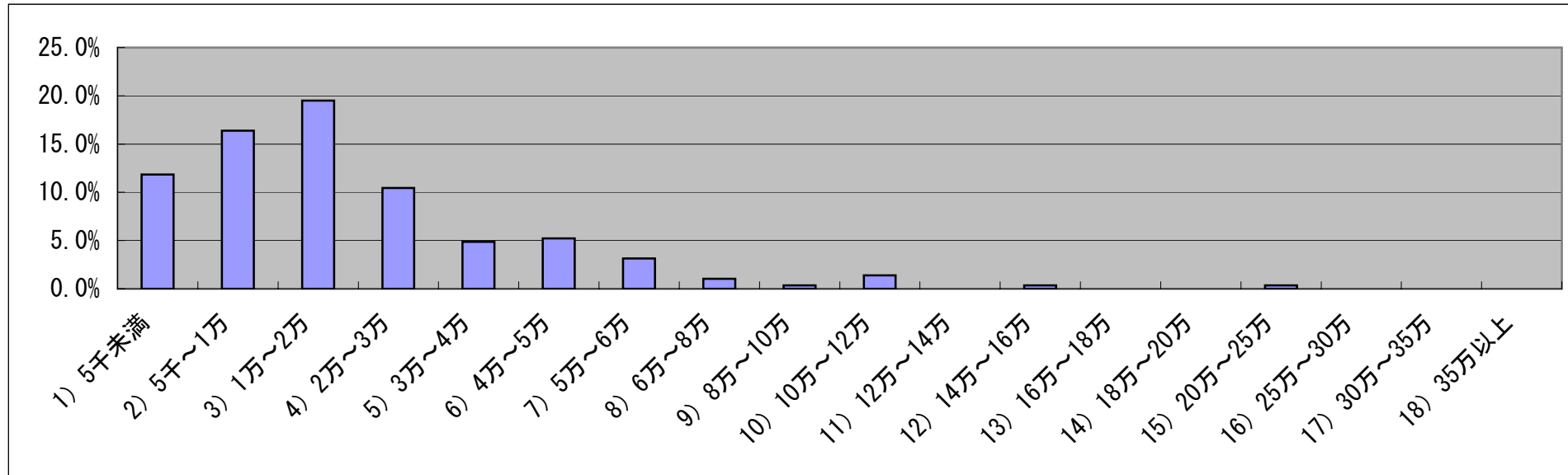
(解説)質問2及び3は、軽減申請を行う場合に、①研究開発比率が収入金額の3%を超えていること等要件を確認できる書類を経済産業局に提出して確認書を取得し(質問3関連)、②確認書に記載された確認書番号を記載した出願審査請求書等に特許庁に提出すること(質問2関連)となっており、その際の手続費用です。

未回答	無効	合計
159	4	297
53.5%		100.0%

質問3. 研究開発型中小企業を申請する際に必要な経済産業局への軽減申請書の手続

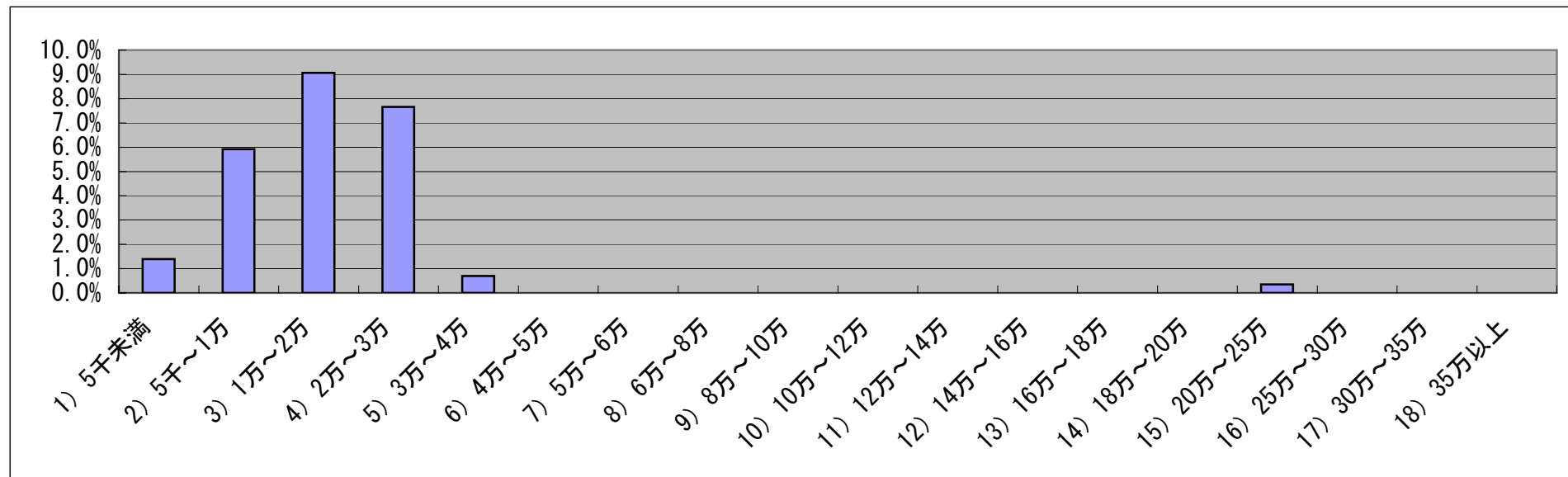
(a) 一律に一定の額

1) 5千未満	2) 5千~1万	3) 1万~2万	4) 2万~3万	5) 3万~4万	6) 4万~5万	7) 5万~6万	8) 6万~8万	9) 8万~10万	10) 10万~12万	11) 12万~14万	12) 14万~16万	13) 16万~18万	14) 18万~20万	15) 20万~25万	16) 25万~30万	17) 30万~35万	18) 35万以上
34	47	56	30	14	15	9	3	1	4	0	1	0	0	1	0	0	0
11.8%	16.4%	19.5%	10.5%	4.9%	5.2%	3.1%	1.0%	0.3%	1.4%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%



(b) 1時間あたり以下の金額に所要時間を乗じた額

1) 5千未満	2) 5千~1万	3) 1万~2万	4) 2万~3万	5) 3万~4万	6) 4万~5万	7) 5万~6万	8) 6万~8万	9) 8万~10万	10) 10万~12万	11) 12万~14万	12) 14万~16万	13) 16万~18万	14) 18万~20万	15) 20万~25万	16) 25万~30万	17) 30万~35万	18) 35万以上
4	17	26	22	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
1.4%	5.9%	9.1%	7.7%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%

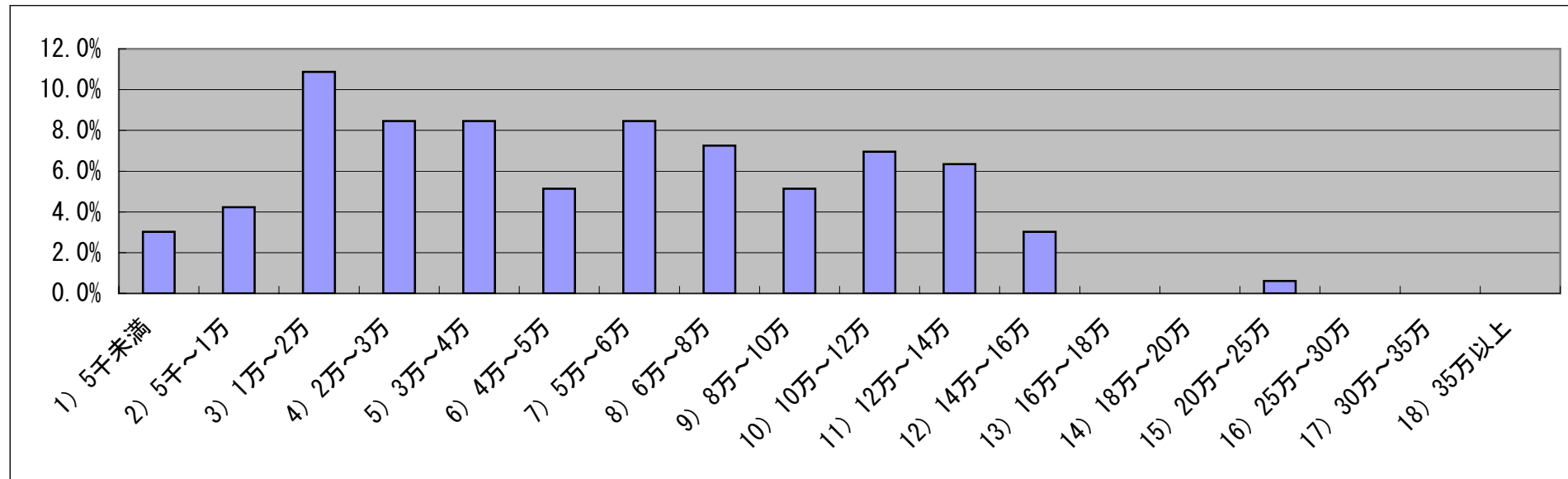


未回答	無効	合計
168	3	287
58.5%		100.0%

質問4. 早期審査の事情説明書作成手数料（中小企業・個人要件による場合（H18.7から中小企業・個人の利用手続き簡素化））

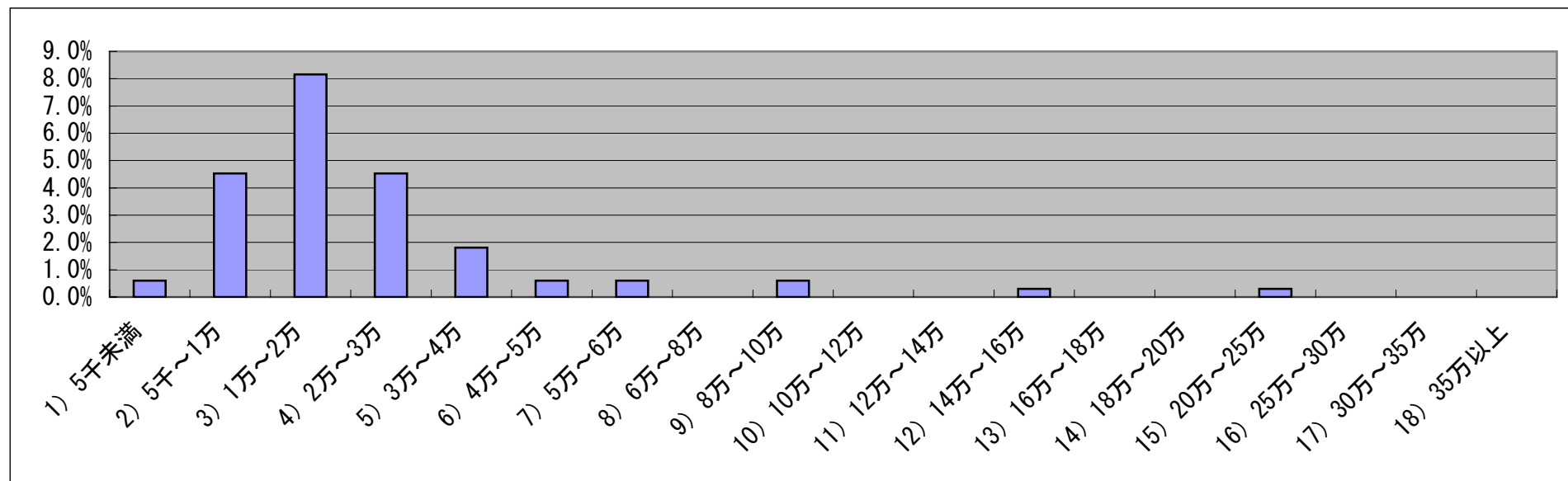
(a) 一律に一定の額

1) 5千未満	2) 5千～1万	3) 1万～2万	4) 2万～3万	5) 3万～4万	6) 4万～5万	7) 5万～6万	8) 6万～8万	9) 8万～10万	10) 10万～12万	11) 12万～14万	12) 14万～16万	13) 16万～18万	14) 18万～20万	15) 20万～25万	16) 25万～30万	17) 30万～35万	18) 35万以上
10	14	36	28	28	17	28	24	17	23	21	10	0	0	2	0	0	0
3.0%	4.2%	10.9%	8.5%	8.5%	5.1%	8.5%	7.3%	5.1%	6.9%	6.3%	3.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%



(b) 1時間あたり以下の金額に所要時間を乗じた額

1) 5千未満	2) 5千～1万	3) 1万～2万	4) 2万～3万	5) 3万～4万	6) 4万～5万	7) 5万～6万	8) 6万～8万	9) 8万～10万	10) 10万～12万	11) 12万～14万	12) 14万～16万	13) 16万～18万	14) 18万～20万	15) 20万～25万	16) 25万～30万	17) 30万～35万	18) 35万以上
2	15	27	15	6	2	2	0	2	0	0	1	0	0	1	0	0	0
0.6%	4.5%	8.2%	4.5%	1.8%	0.6%	0.6%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%



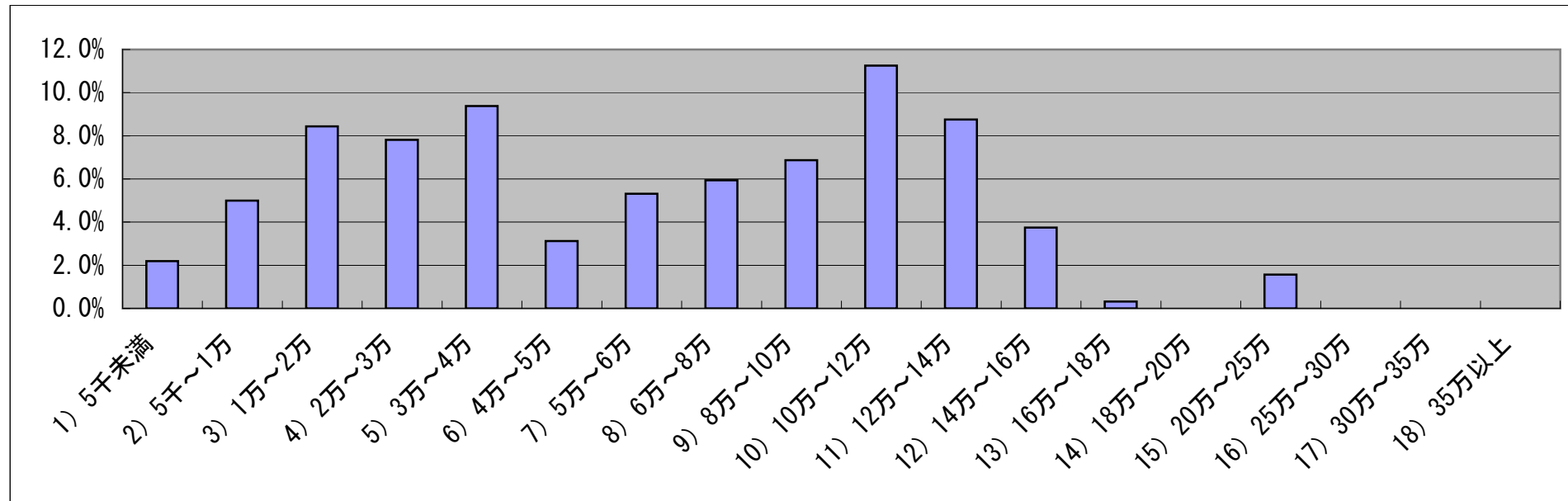
(解説) 平成18年7月から中小企業・個人の方であれば、事情説明書には知っている先行技術文献などを記載すれば足りることとする等の利用手続き簡素化を行っており、その際に要する費用です。

未回答	無効	合計
135	14	331
40.8%		100.0%

質問5. 早期審査の事情説明書作成手数料（外国出願関連出願、実施関連出願の場合）

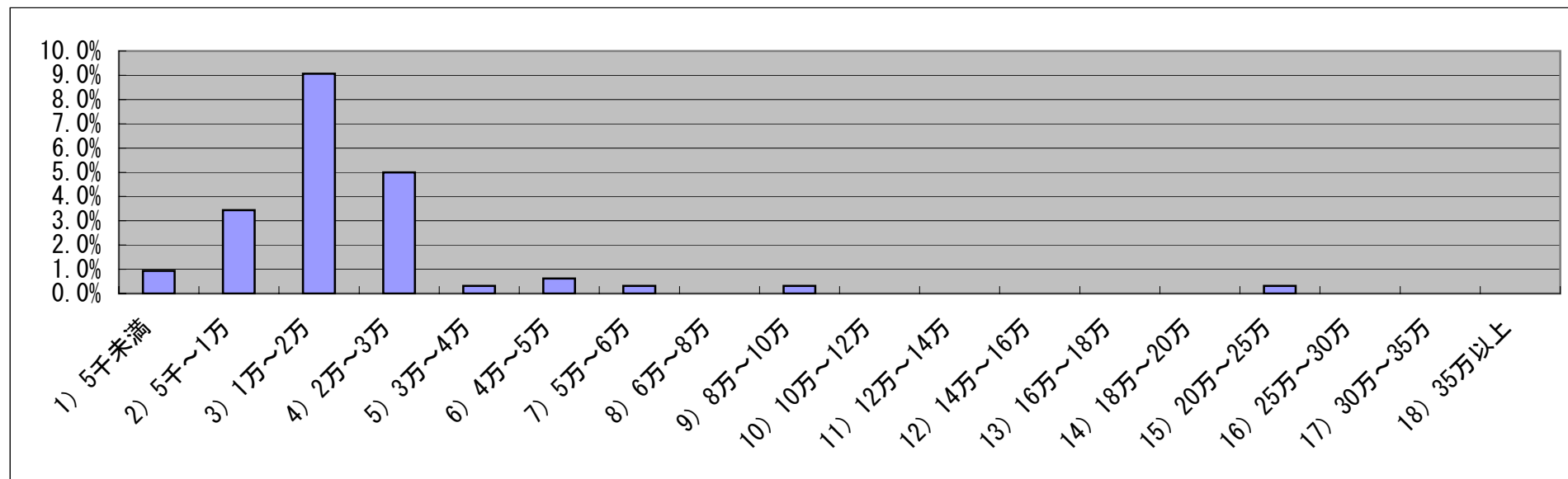
(a) 一律に一定の額

1) 5千未満	2) 5千~1万	3) 1万~2万	4) 2万~3万	5) 3万~4万	6) 4万~5万	7) 5万~6万	8) 6万~8万	9) 8万~10万	10) 10万~12万	11) 12万~14万	12) 14万~16万	13) 16万~18万	14) 18万~20万	15) 20万~25万	16) 25万~30万	17) 30万~35万	18) 35万以上
7	16	27	25	30	10	17	19	22	36	28	12	1	0	5	0	0	0
2.2%	5.0%	8.4%	7.8%	9.4%	3.1%	5.3%	5.9%	6.9%	11.3%	8.8%	3.8%	0.3%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%



(b) 1時間あたり以下の金額に所要時間を乗じた額

1) 5千未満	2) 5千~1万	3) 1万~2万	4) 2万~3万	5) 3万~4万	6) 4万~5万	7) 5万~6万	8) 6万~8万	9) 8万~10万	10) 10万~12万	11) 12万~14万	12) 14万~16万	13) 16万~18万	14) 18万~20万	15) 20万~25万	16) 25万~30万	17) 30万~35万	18) 35万以上
3	11	29	16	1	2	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0
0.9%	3.4%	9.1%	5.0%	0.3%	0.6%	0.3%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%

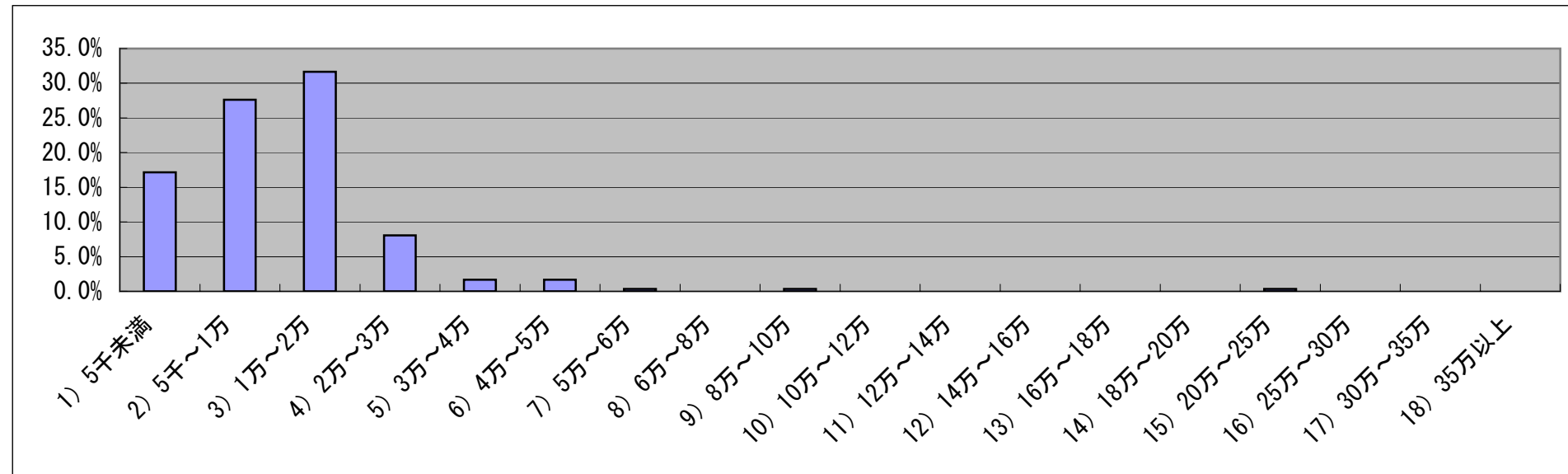


未回答	無効	合計
138	6	320
43.1%		100.0%

質問6. 審査請求料返還制度の手続代理費用

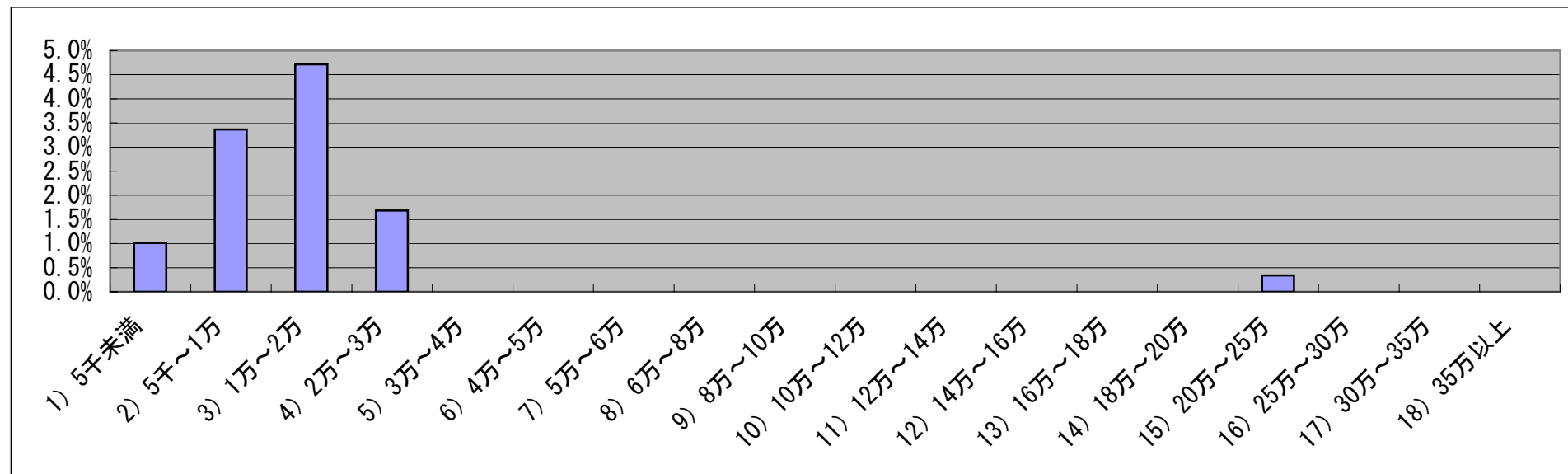
(a) 一律に一定の額

1) 5千未満	2) 5千～1万	3) 1万～2万	4) 2万～3万	5) 3万～4万	6) 4万～5万	7) 5万～6万	8) 6万～8万	9) 8万～10万	10) 10万～12万	11) 12万～14万	12) 14万～16万	13) 16万～18万	14) 18万～20万	15) 20万～25万	16) 25万～30万	17) 30万～35万	18) 35万以上
51	82	94	24	5	5	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0
17.2%	27.6%	31.6%	8.1%	1.7%	1.7%	0.3%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%



(b) 1時間あたり以下の金額に所要時間を乗じた額

1) 5千未満	2) 5千～1万	3) 1万～2万	4) 2万～3万	5) 3万～4万	6) 4万～5万	7) 5万～6万	8) 6万～8万	9) 8万～10万	10) 10万～12万	11) 12万～14万	12) 14万～16万	13) 16万～18万	14) 18万～20万	15) 20万～25万	16) 25万～30万	17) 30万～35万	18) 35万以上
3	10	14	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
1.0%	3.4%	4.7%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%



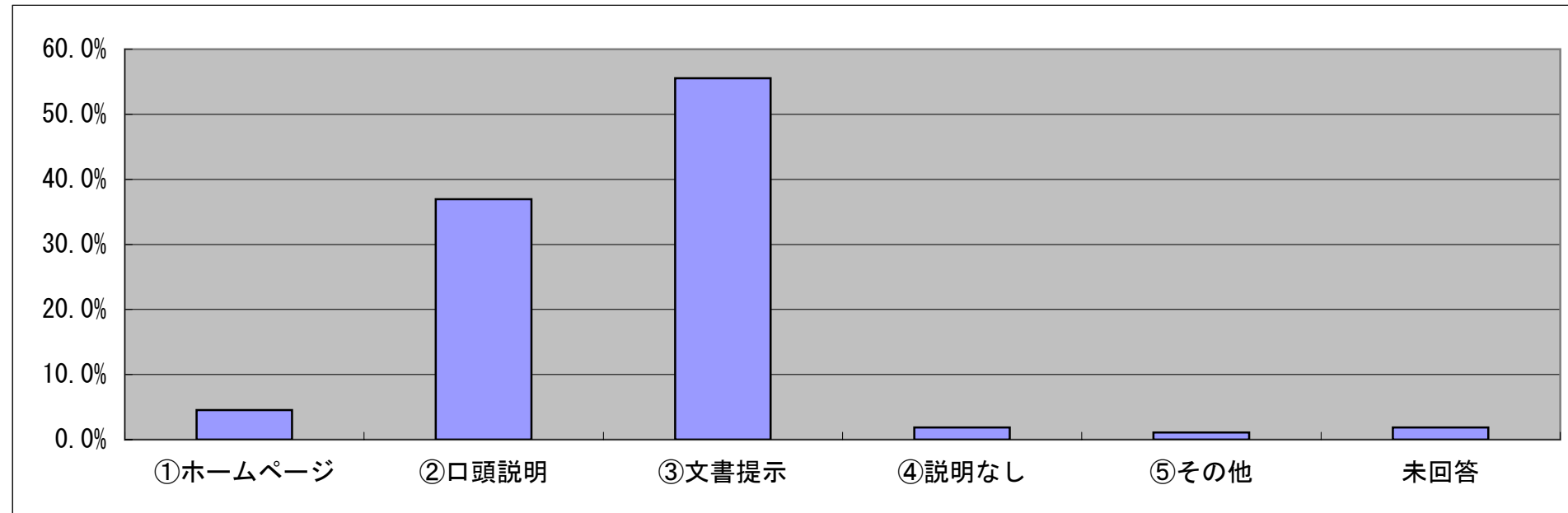
(解説) 審査着手前にその特許出願の取り下げ又は放棄をしたときには、請求により、既に納付した審査請求料を特許庁から返還してもらえます。その手続費用です。

未回答	無効	合計
157	2	297
52.9%		100.0%

18. 事務報酬の請求方法等

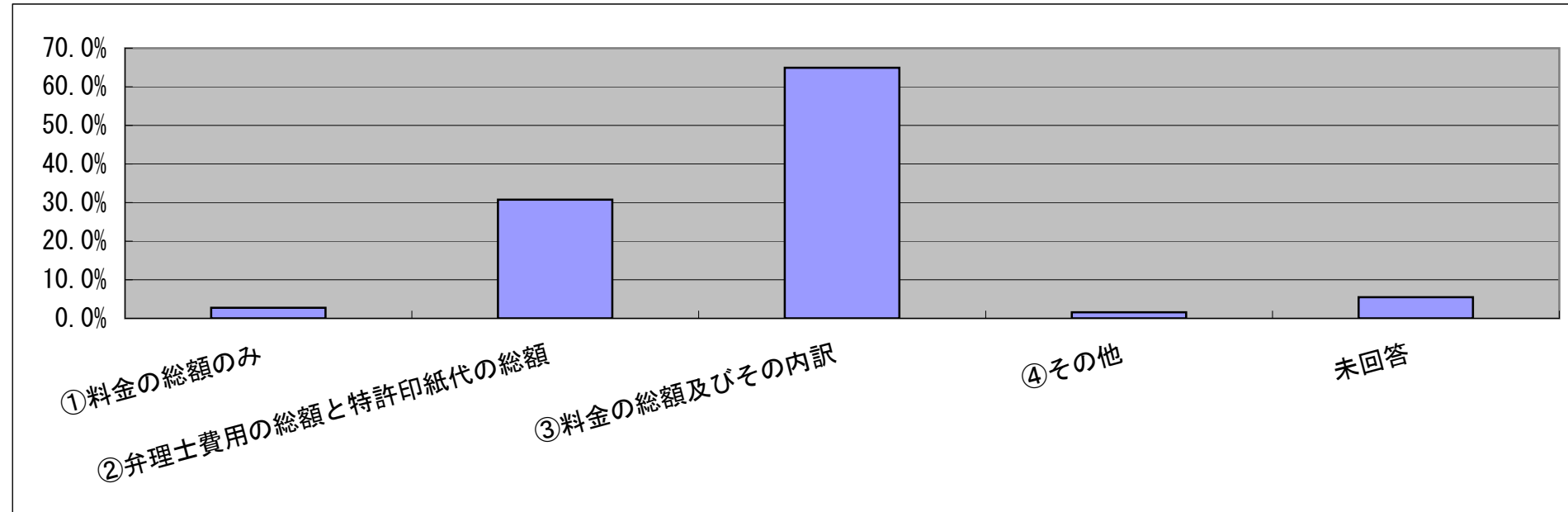
質問1: 事務報酬等の料金についての事前説明の方法(複数回答可)

①ホームページ	②口頭説明	③文書提示	④説明なし	⑤その他	未回答	合計
29	236	355	12	7	12	639
4.5%	36.9%	55.6%	1.9%	1.1%	1.9%	100.0%



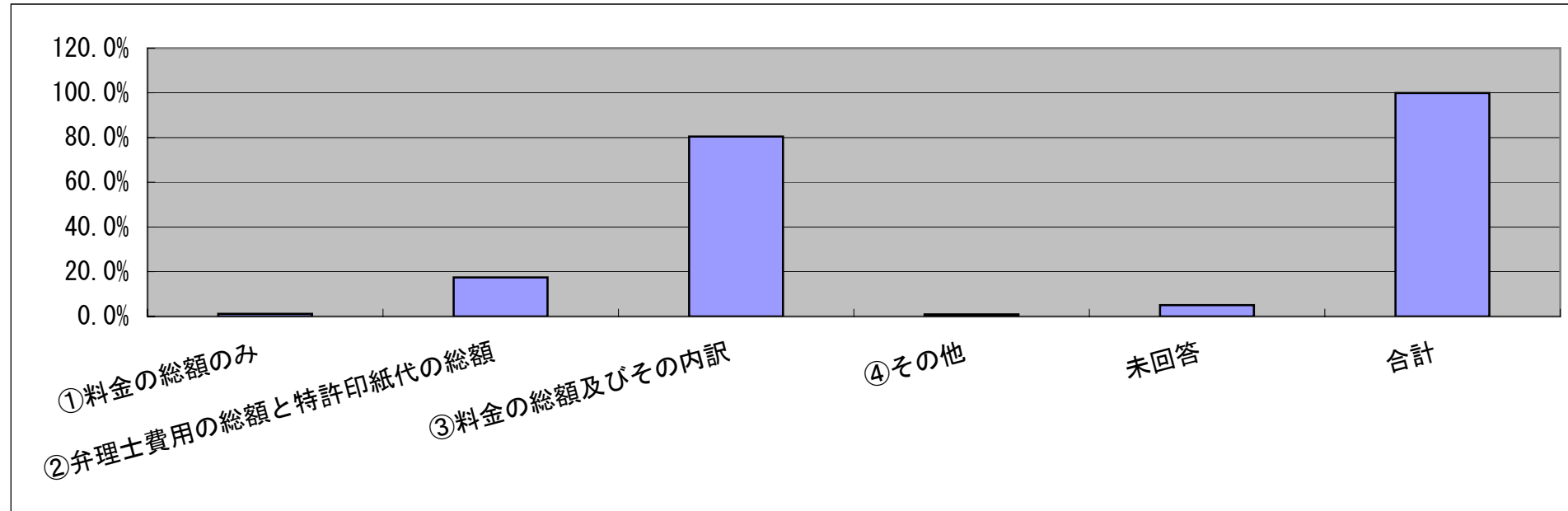
質問2：事前における事務報酬等の料金内容についての見積提示

①料金の総額のみ	②弁理士費用の総額と特許印紙代の総額	③料金の総額及びその内訳	④その他	未回答	合計
12	135	285	7	24	439
2.7%	30.8%	64.9%	1.6%	5.5%	100.0%



質問3：請求時における事務報酬等の料金の内容についての提示

①料金の総額のみ	②弁理士費用の総額と特許印紙代の総額	③料金の総額及びその内訳	④その他	未回答	合計
5	76	350	4	22	435
1.1%	17.5%	80.5%	0.9%	5.1%	100.0%



質問4: 複数回等可

①弁理士指定の期間内の現金支払い	②依頼人の申し出により指定された期間内に現金払い	③依頼人の申し出により指定された分割による現金支払い	④依頼人の申し出による手形払い	⑤依頼人の申し出による成功報酬型支払い	⑥依頼人の申し出によるストックオプション	⑦その他	未回答	合計
146	199	55	10	14	1	8	117	433
33.7%	46.0%	12.7%	2.3%	3.2%	0.2%	1.8%	27.0%	100.0%

